

首都圏中央連絡自動車道
五霞地区附帯工工事

2/6

設 計 図
(調整池工)

令和 7年 3月

東日本高速道路 株式会社 関東支社
さいたま工事事務所

番号	図 面 名
1	数量総括表
2	10号調整池 一般図
3	10号調整池 座標図
4	10号調整池 盛土工一般図(その1)
5	10号調整池 盛土工一般図(その2)
6	10号調整池 用排水構造物工・栈橋工・排水装置一般図
7	10号調整池 用排水構造物工詳細図
8	10号調整池 下部工排水装置詳細図
9	10号調整池 排水装置取替詳細図 (その1)
10	10号調整池 排水装置取替詳細図 (その2)
11	10号調整池 PA49下部工栈橋配置図
12	10号調整池 PA49下部工栈橋詳細図(その1)
13	10号調整池 PA49下部工栈橋詳細図(その2)
14	10号調整池 PA49下部工栈橋詳細図(その3)
15	10号調整池 PB49下部工栈橋配置図
16	10号調整池 PB49下部工栈橋詳細図(その1)
17	10号調整池 PB49下部工栈橋詳細図(その2)
18	10号調整池 PB49下部工栈橋詳細図(その3)
19	10号調整池 PB50下部工栈橋配置図
20	10号調整池 PB50下部工栈橋詳細図(その1)
21	10号調整池 PB50下部工栈橋詳細図(その2)
22	10号調整池 PB50下部工栈橋詳細図(その3)
23	10号調整池 調整池附帯工一般図
24	10号調整池 調整池附帯工詳細図
25	10号調整池 撤去工一般図

[illegible]

番 号	図 面 名
33	11-2号調整池 一般図
34	11-2号調整池 座標図
35	11-2号調整池 盛土工・構造物掘削一般図(その1)
36	11-2号調整池 盛土工・構造物掘削一般図(その2)
37	11-2号調整池 構造物掘削横断面図(その1)
38	11-2号調整池 構造物掘削横断面図(その2)
39	11-2号調整池 構造物掘削横断面図(その3)
40	11-2号調整池 盛土工横断面図(その1)
41	11-2号調整池 盛土工横断面図(その2)
42	11-2号調整池 盛土工横断面図(その3)
43	11-2号調整池 コンクリートブロック積み詳細図(その1)
44	11-2号調整池 コンクリートブロック積み詳細図(その2)
45	11-2号調整池 用排水構造物工一般図
46	11-2号調整池 用排水構造物工詳細図(その1)
47	11-2号調整池 用排水構造物工詳細図(その2)
48	11-2号調整池 用排水構造物工詳細図(その3)
49	11-2号調整池 下部工排水装置詳細図(その1)
50	11-2号調整池 下部工排水装置詳細図(その2)
51	11-2号調整池 放流施設 A 一般図
52	11-2号調整池 放流塔 A 詳細図
53	11-2号調整池 放流塔 A オフィス部詳細図
54	11-2号調整池 放流塔 A 配筋図(その1)
55	11-2号調整池 放流塔 A 配筋図(その2)
56	11-2号調整池 放流管 A 詳細図
57	11-2号調整池 遮水壁 A 詳細図
58	11-2号調整池 遮水壁 A 配筋図
59	11-2号調整池 集水ます 詳細図
60	11-2号調整池 調整池附帯工一般図
61	11-2号調整池 調整池附帯工詳細図

[illegible]

番 号	図 面 名
75	12-2号調整池 一般図
76	12-2号調整池 座標図
77	12-2号調整池 盛土工・構造物掘削一般図(その1)
78	12-2号調整池 盛土工・構造物掘削一般図(その2)
79	12-2号調整池 構造物掘削横断図(その1)
80	12-2号調整池 構造物掘削横断図(その2)
81	12-2号調整池 構造物掘削横断図(その3)
82	12-2号調整池 構造物掘削横断図(その4)
83	12-2号調整池 盛土工横断図(その1)
84	12-2号調整池 盛土工横断図(その2)
85	12-2号調整池 盛土工横断図(その3)
86	12-2号調整池 盛土工横断図(その4)
87	12-2号調整池 コンクリートブロック積詳細図(その1)
88	12-2号調整池 コンクリートブロック積詳細図(その2)
89	12-2号調整池 用排水構造物工一般図
90	12-2号調整池 用排水構造物工詳細図
91	12-2号調整池 下部工排水装置詳細図
92	12-2号調整池 放流施設B一般図
93	12-2号調整池 放流塔B詳細図
94	12-2号調整池 放流塔Bオリフィス部詳細図
95	12-2号調整池 放流塔B配筋図(その1)
96	12-2号調整池 放流塔B配筋図(その2)
97	12-2号調整池 放流管B詳細図
98	12-2号調整池 遮水壁B詳細図
99	12-2号調整池 遮水壁B配筋図
100	12-2号調整池 集水ます詳細図
101	12-2号調整池 調整池附帯工一般図
102	12-2号調整池 調整池附帯工詳細図

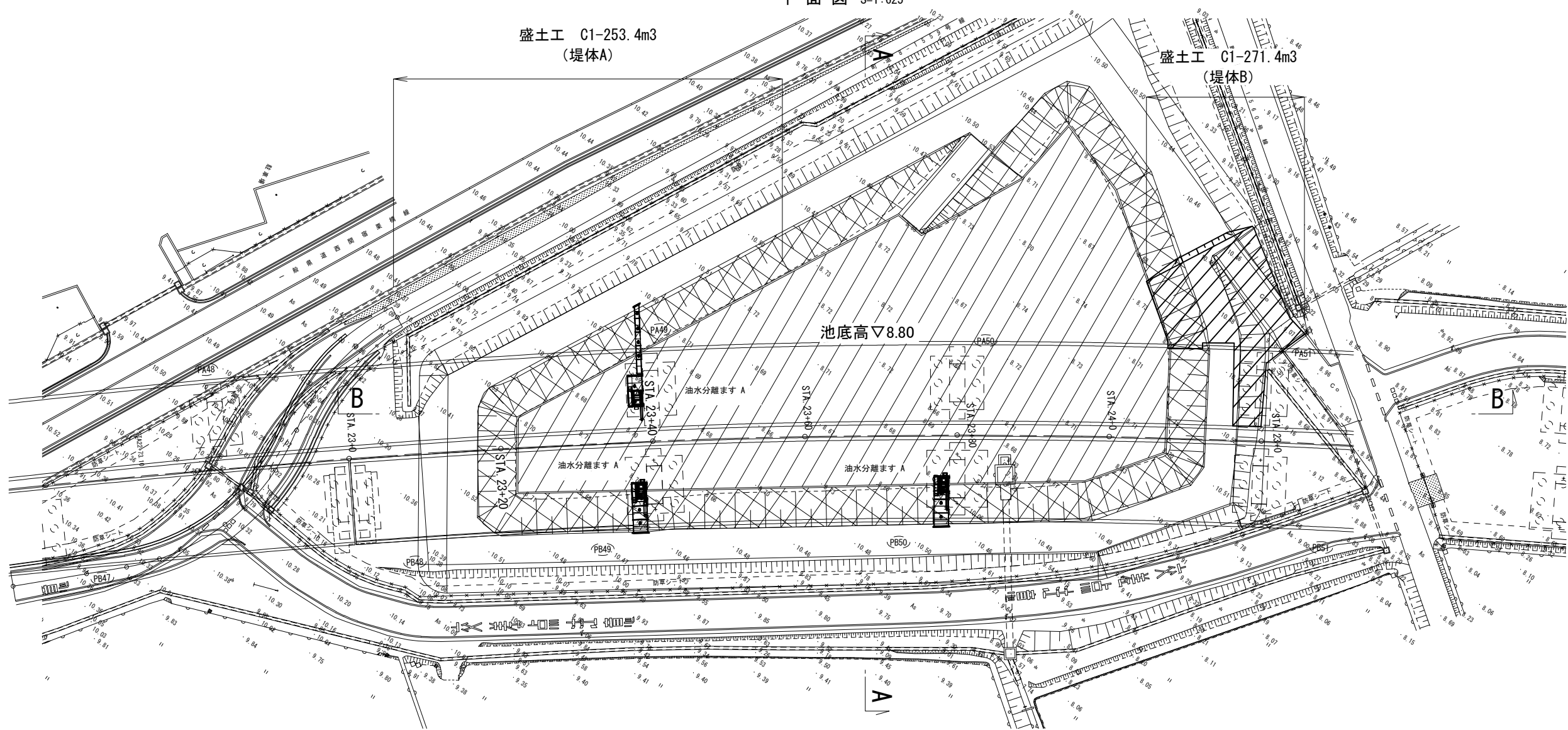
調整池工 数量総括表

項 目		単位	五霞高架橋					計
			10号調整池	11-1号調整池	11-2号調整池	12-1号調整池	12-2号調整池	
盛土工	盛土工 C1	m ³	524.8					524.8
盛土工	盛土工 C2	m ³		540.0				540.0
盛土工	盛土工 C3	m ³			2,942.7			2,942.7
盛土工	盛土工 C4	m ³			2,701.0			2,701.0
盛土工	盛土工 C5	m ³				941.0		941.0
盛土工	盛土工 C6	m ³					613.1	613.1
盛土工	盛土工 C7	m ³					2,906.5	2,906.5
構造物掘削	普通部 A	m ³	784.3					784.3
構造物掘削	普通部 B	m ³		794.2				794.2
構造物掘削	普通部 C	m ³			4,487.0			4,487.0
構造物掘削	普通部 D	m ³				793.3		793.3
構造物掘削	普通部 E	m ³					1,257.2	1,257.2
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(練)控35cm A	m ³			579.7	139.9	434.8	1,154.4
コンクリートブロック積工	コンクリートブロック積み(練)控35cm B	m ³				43.3		43.3
裏込め砕石	裏込め砕石	m ³			292.4	96.7	215.2	604.3
基礎工	コンクリート基礎工 A	m			213.4		165.0	378.4
基礎工	コンクリート基礎工 A(F)	m			31.8	71.8		103.6
基礎工	コンクリート基礎工 B(F)	m				21.1		21.1
用排水溝	PuL・0. 45・0. 45	m				4.5		4.5
用排水溝	PuL・0. 45・0. 45(F)	m			4.7		3.2	7.9
用排水溝	PCV(2)・0. 45	m			3.7	3.7	2.7	10.1
用排水管	PBx-Φ0. 50(F)	m			4.4			4.4
集水ます	Type B	箇所				1.0		1.0
集水ます	Type B(F)	箇所			1.0		1.0	2.0
集水ます	Type B(SP)(F)	箇所					1.0	1.0
集水ます	Type F(F)	箇所			1.0			1.0
集水ます	Type L(SP)(F)	箇所			1.0			1.0
集水ます	Type M(SP)(F)	箇所					1.0	1.0
油水分離ます	A	箇所	3.0					3.0
油水分離ます	B1	箇所			1.0			1.0
油水分離ます	B2	箇所			1.0			1.0
油水分離ます	B3	箇所					1.0	1.0
油水分離ます	C	箇所				1.0		1.0
コンクリート	C2-1	m ³	24.3	23.5		3.5		51.3
コンクリート	C2-1 A	m ³	361.8	388.9	406.7	426.0	205.1	1,788.5
型わく	D	m ²	247.7	238.7	20.3	56.6	16.5	579.8
排水装置	排水管 A(R)	m	2.5					2.5
排水装置	排水管 C(R)	m			7.6		2.1	9.7
検査路	C	kg	7,539.0					7,539.0
排水装置取替	排水管 B	kg	592.7					592.7
敷砂利工	敷砂利工(t=10cm)	m ³	2,363.1	2,554.2	2,508.5	2,621.1	1,202.6	11,249.5
簡易舗装工	切込砕石路盤工(t=10cm)	m ³	160.1	219.8	1,176.0	217.0	620.5	2,393.4
簡易舗装工	切込砕石路盤工(t=15cm)	m ³	48.5	38.4	202.8	218.9	164.7	673.3
コンクリートシール工	t=10cm	m ³	1,427.6	1,065.6		95.3		2,588.5
調整池工	防草対策工	m ³	841.7	545.8	1,694.9	747.0	1,388.4	5,217.8
調整池工	Pu・0. 30・0. 30(R)	m	36.8					36.8
調整池工	放流塔A	箇所			1.0			1.0
調整池工	放流塔B	箇所					1.0	1.0
調整池工	放流管A	箇所			1.0			1.0
調整池工	放流管B	箇所					1.0	1.0
調整池工	遮水壁A	箇所			1.0			1.0
調整池工	遮水壁B	箇所					1.0	1.0
調整池工	大型土のう撤去工	袋	295.0	248.0		295.0		838.0
調整池工	ふとんかご撤去工	枚	15.0	2.0		5.0		22.0
調整池工	植生マット撤去工	m ³		750.8				750.8

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	調整池工 数量総括表		
縮 尺	-	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事務所		

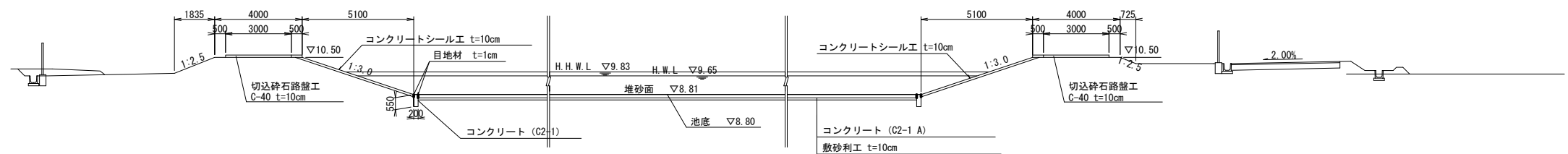
10号調整池 一般図

平面図 S=1:625

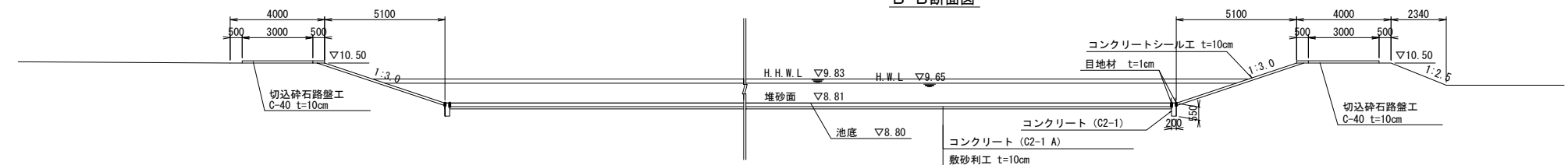


断面図 S=1:200

A-A断面図



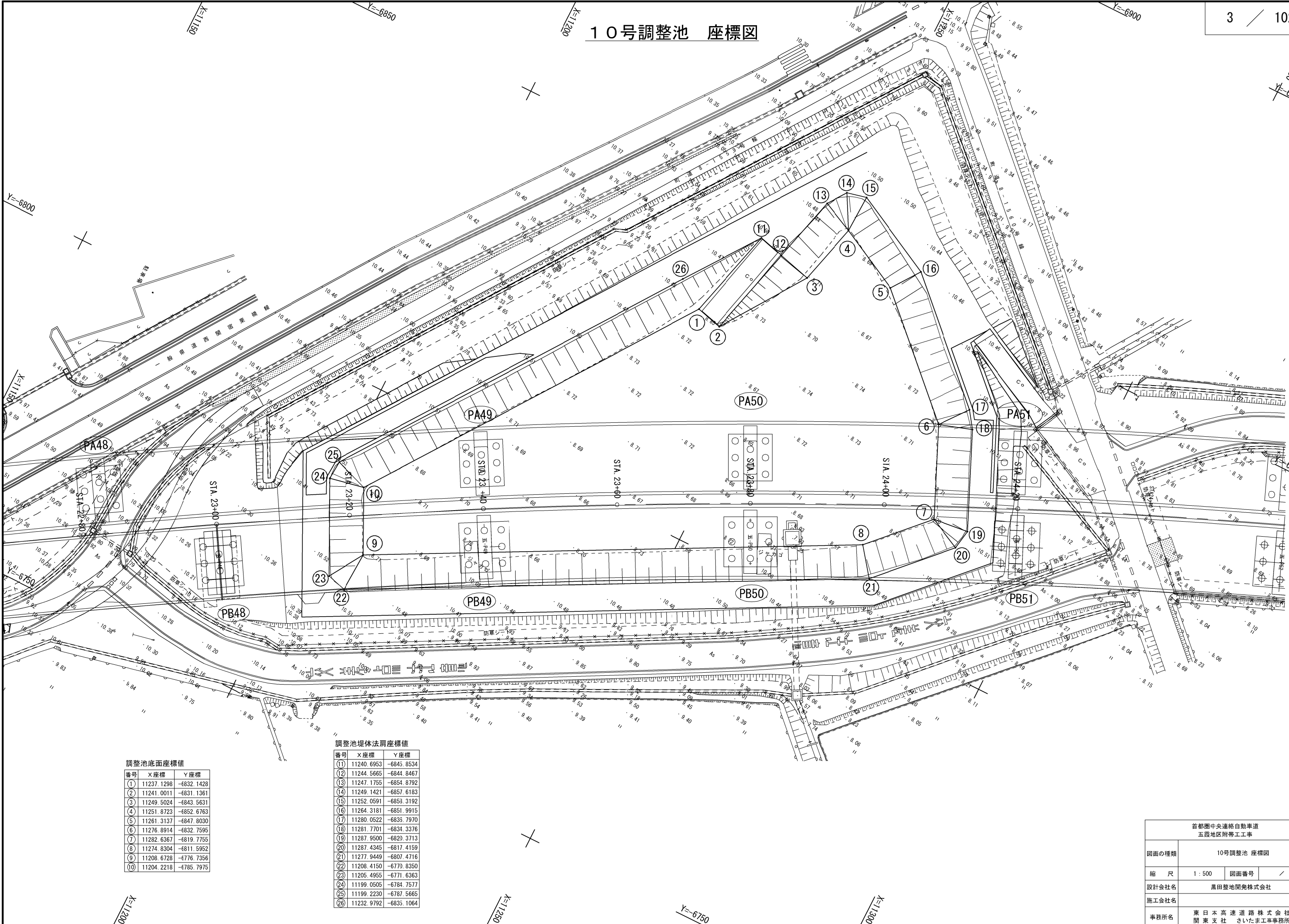
B-B断面図



※現場着手前に共通仕様書1-21に示す現地測量を遺漏なく行うこと。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

10号調整池 座標図



調整池底面座標値

番号	X座標	Y座標
①	11237.1298	-6832.1428
②	11241.0011	-6831.1361
③	11249.5024	-6843.5631
④	11251.8723	-6852.6763
⑤	11261.3137	-6847.8030
⑥	11276.8914	-6832.7595
⑦	11282.6367	-6819.7755
⑧	11274.8304	-6811.5952
⑨	11208.6728	-6776.7356
⑩	11204.2218	-6785.7975

調整池堤体法肩座標値

番号	X座標	Y座標
⑪	11240.6953	-6845.8534
⑫	11244.5665	-6844.8467
⑬	11247.1755	-6854.8792
⑭	11249.1421	-6857.6183
⑮	11252.0591	-6853.3192
⑯	11264.3181	-6851.9915
⑰	11280.0522	-6835.7970
⑱	11281.7701	-6834.3376
⑲	11287.9500	-6820.3713
⑳	11287.4345	-6817.4159
㉑	11277.9449	-6807.4716
㉒	11208.4150	-6770.8350
㉓	11205.4955	-6771.6363
㉔	11199.0505	-6784.7577
㉕	11199.2230	-6787.5665
㉖	11232.9792	-6835.1064

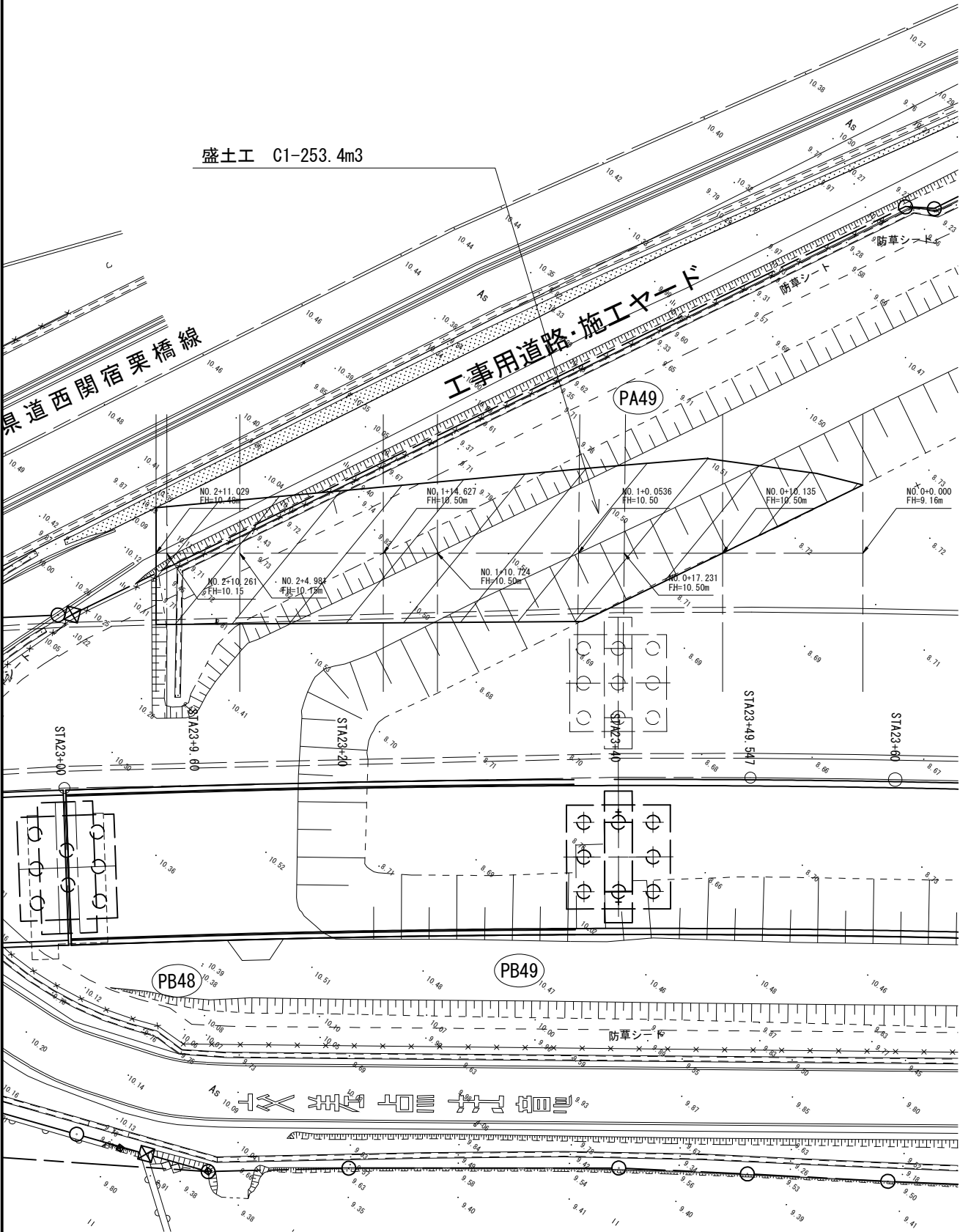
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 座標図		
縮 尺	1 : 500	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

10号調整池 盛土工 一般図（その1）

平面図 S=1:400

（堤体A）

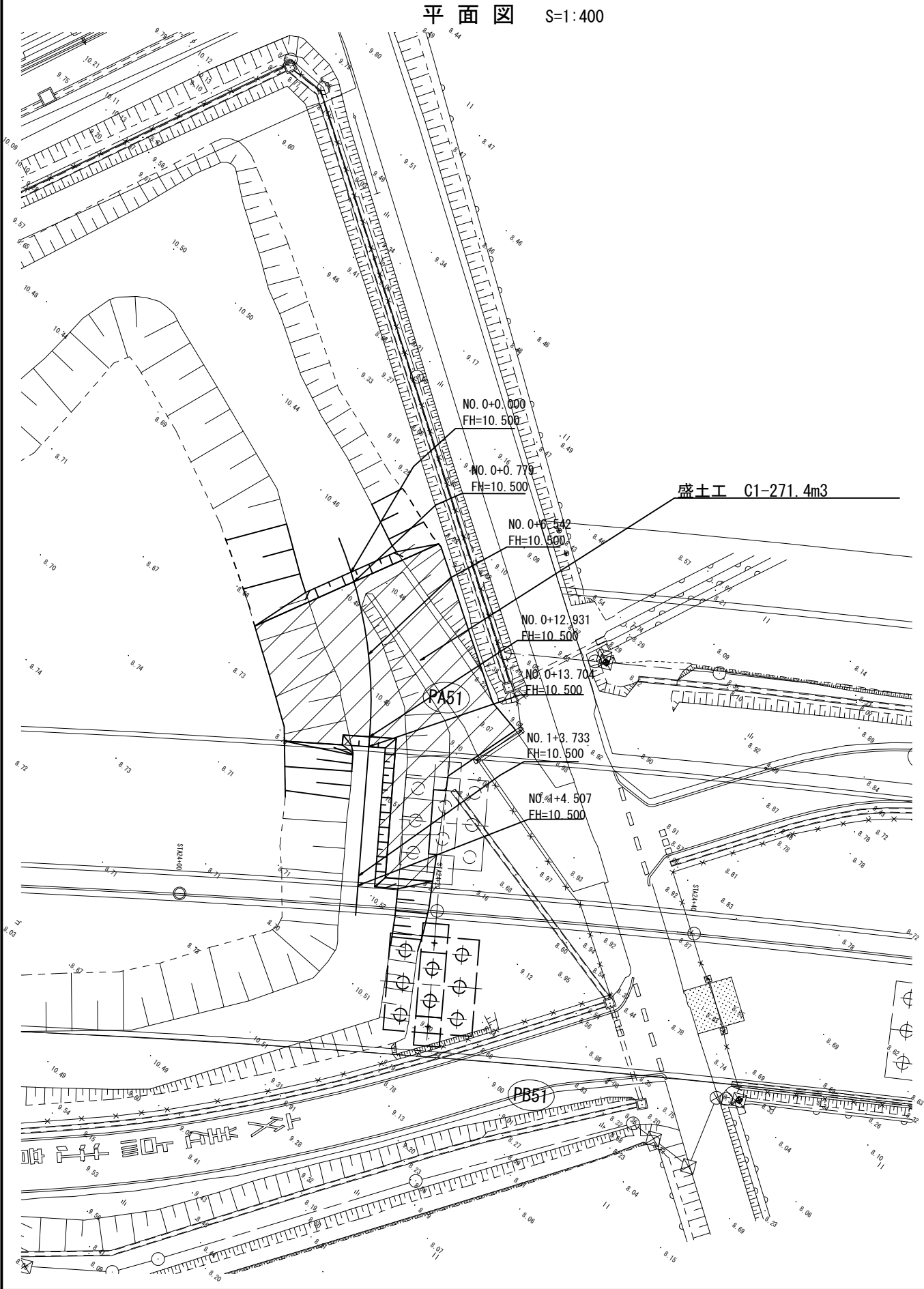
横断図 S=1:300



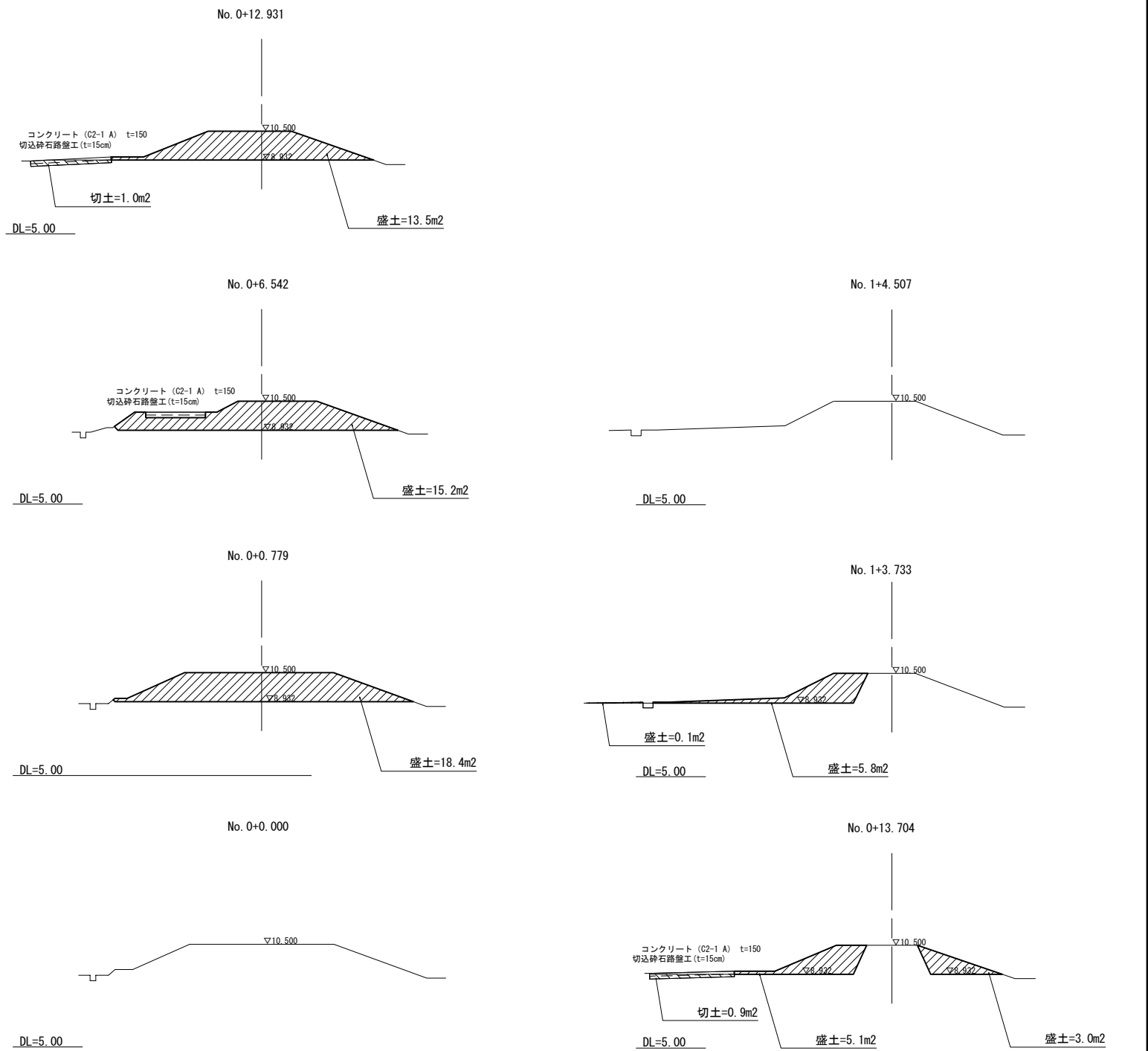
10号調整池 盛土工 一般図（その2）

（堤体B）

平面図 S=1:400



横断図 S=1:300

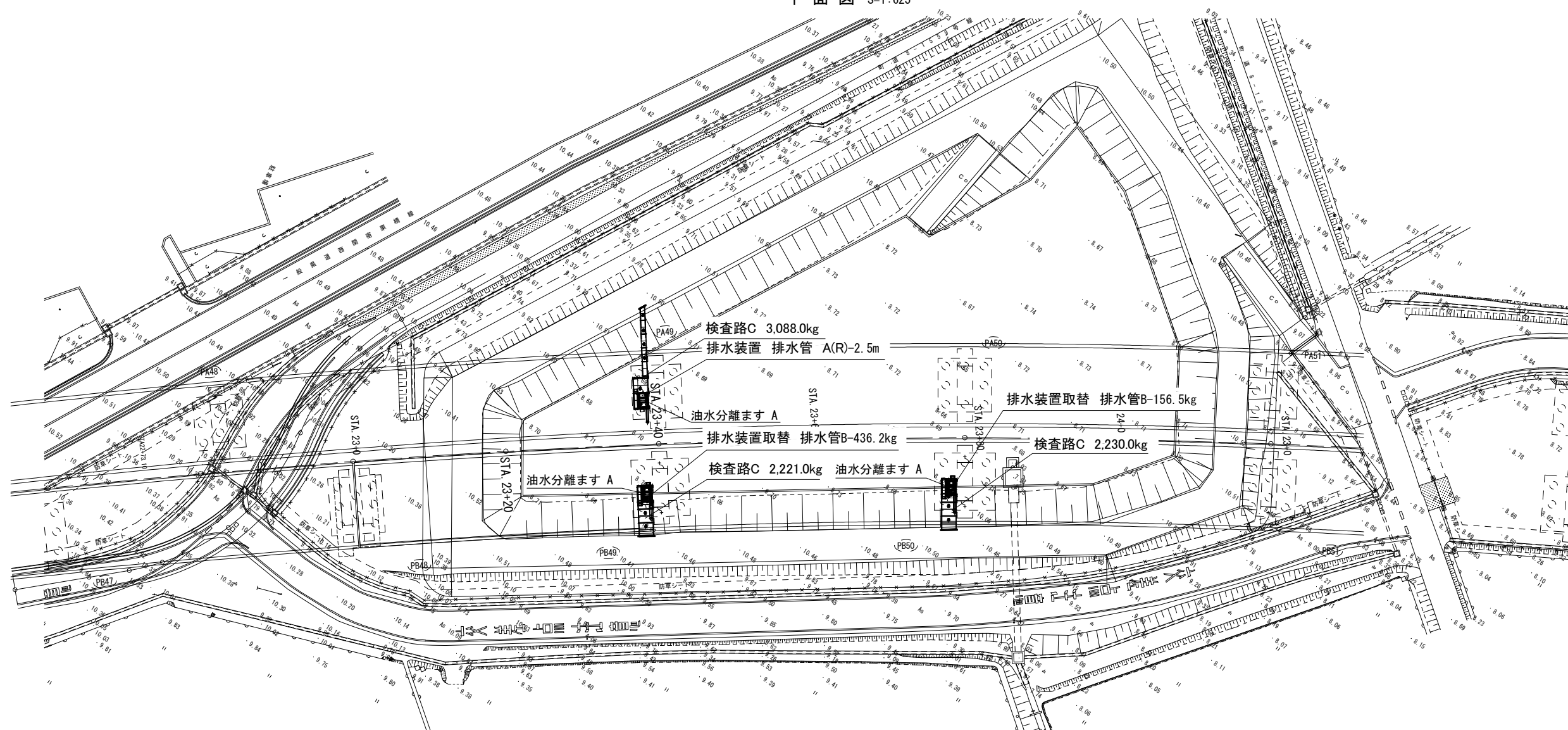


※No. 0+13.704～No. 1+3.733間において、橋脚部6.2m3を盛土体積より控除すること。

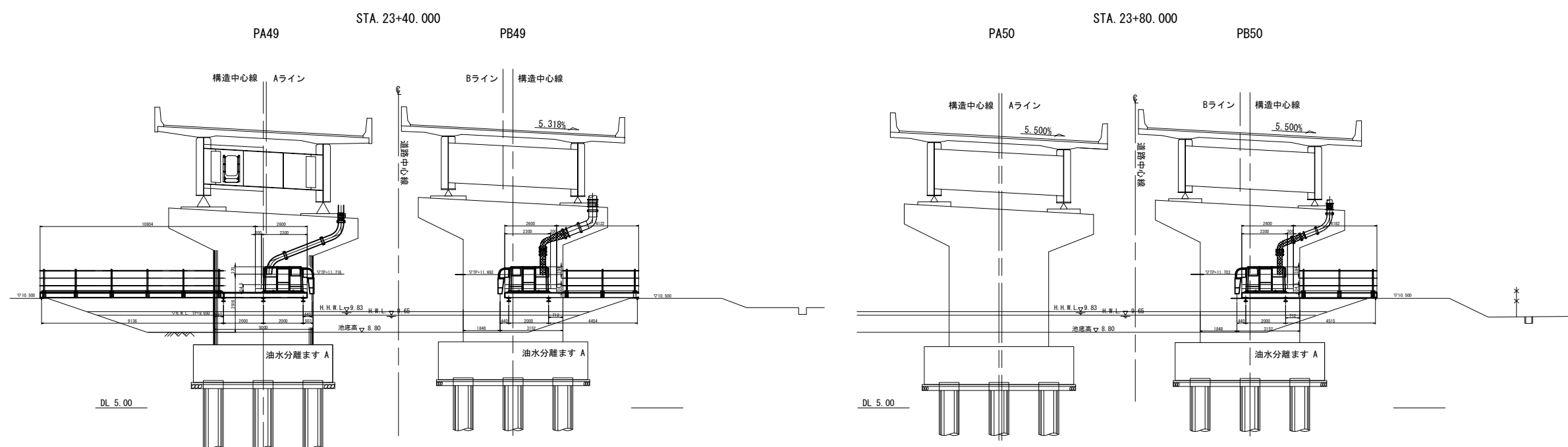
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 盛土工 一般図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

10号調整池 用排水構造物工・棧橋工・排水装置 一般図

平面図 S=1:625



正面図 S=1:250



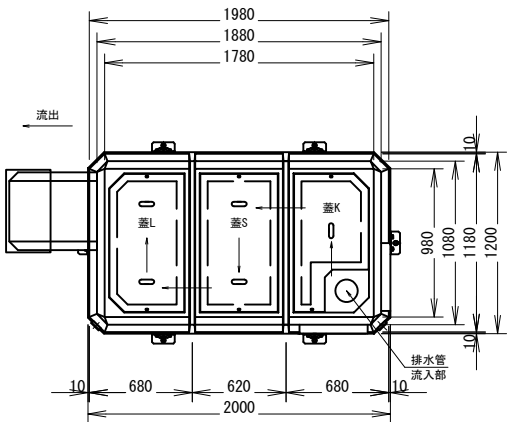
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 用排水構造物工・ 棧橋工・排水装置 一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

10号調整池 用排水構造物工 詳細図

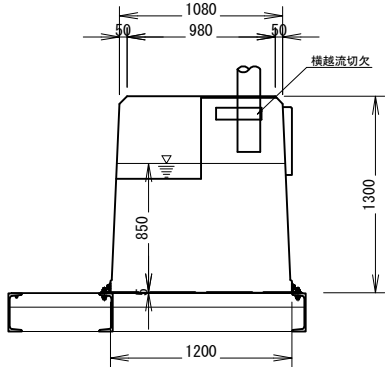
S=1:50

油水分離ます A

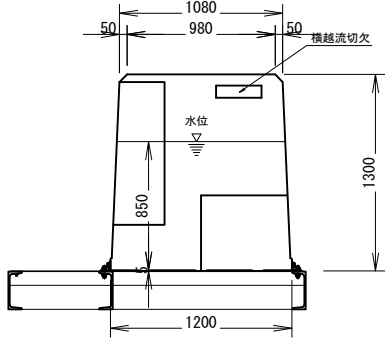
平面図



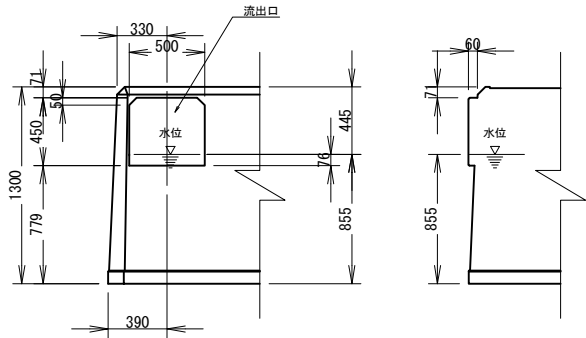
1-1



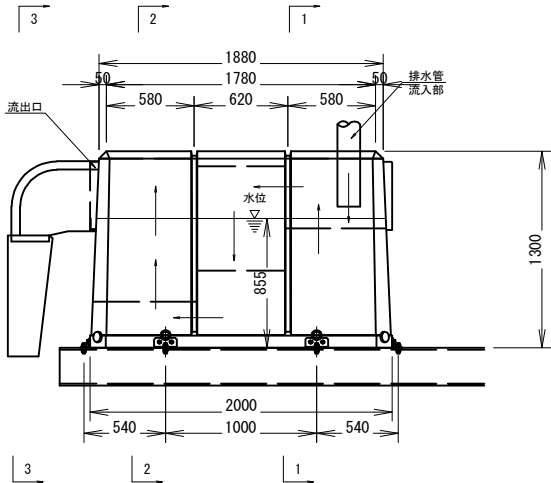
2-2



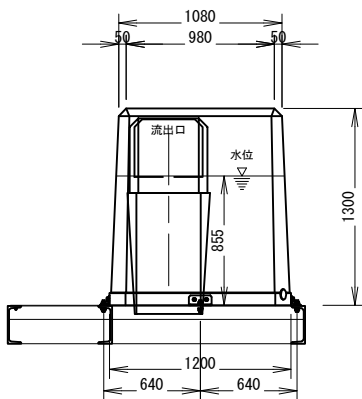
流出口



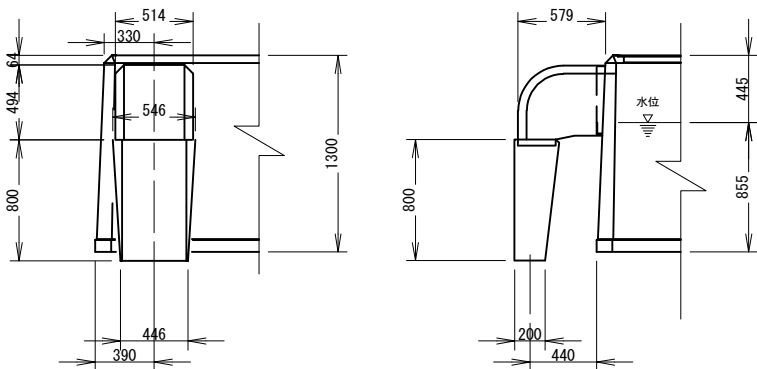
側面図



3-3



橋梁下流出口



材料表

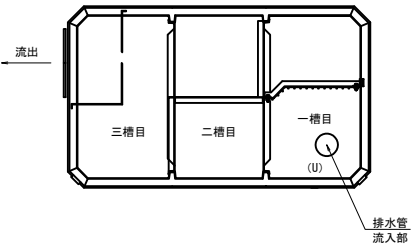
1箇所当り

項目	規格寸法	単位	数量	摘要
油水分離ます	1200x2000x1300	個	1	FRP製 参考重量150kg
蓋L	494x914	枚	1	FRP製
蓋K	494x914	枚	1	FRP製 切欠あり
蓋S	514x914	枚	1	FRP製
弾性シーリング材		l	0.112	ウレタン系 (0.2本/700ml)

設計条件

1箇所当り

項目	単位	数量	摘要
許容流入量	m ³ /s	0.120	
必要貯油量	m ³	0.600	
貯油量	m ³	0.650	

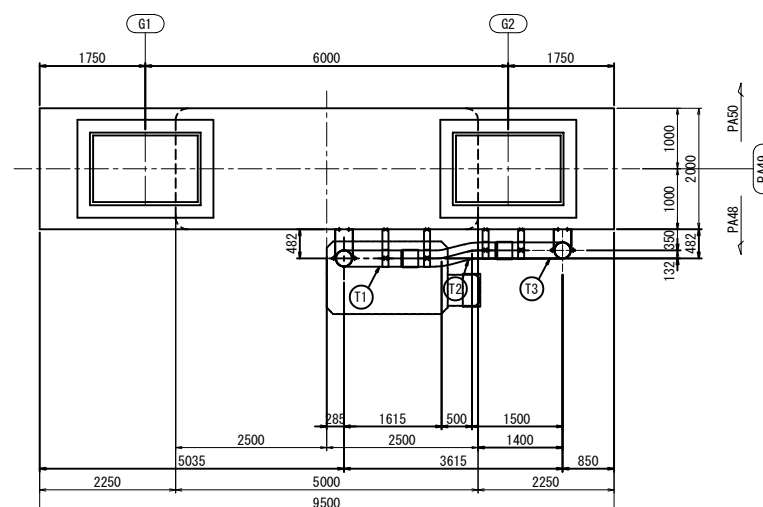


首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 用排水構造物工 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

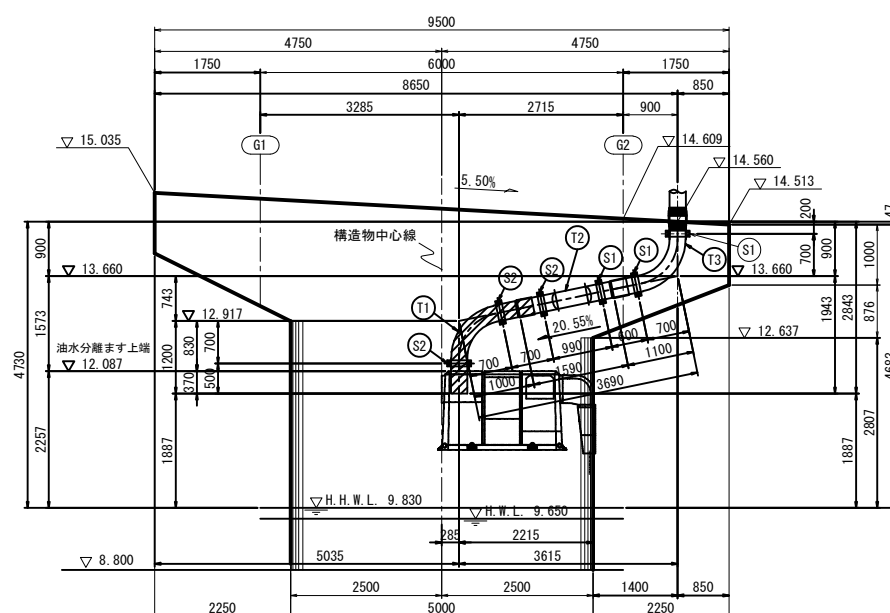
10号調整池 下部工排水装置 詳細図 S=1:125

PA49橋脚

平面图



正面図

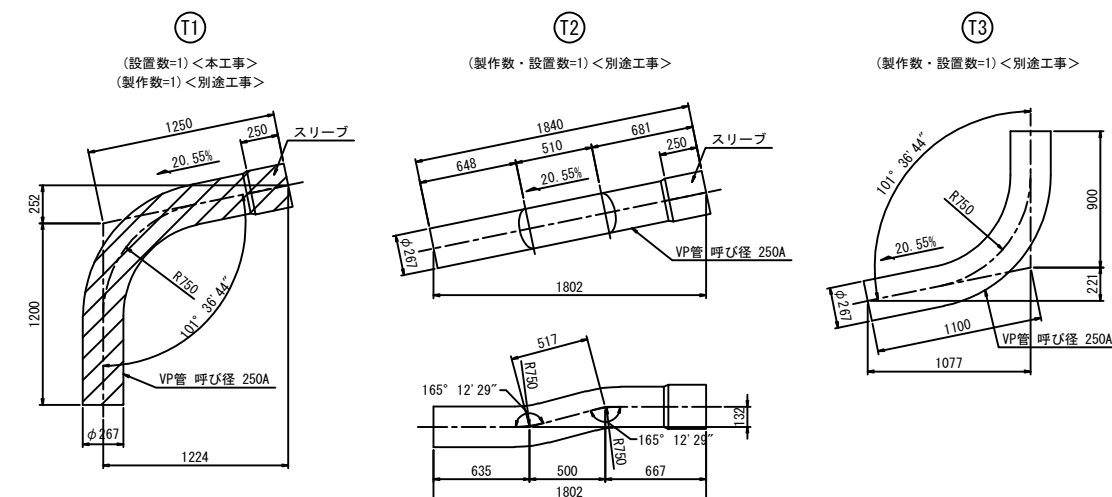


PA49橋脚部 材料表

	記号	数量	備考
チーズ管	T1	1	スリーブ付
	T2	1	別途工事
	T3	1	別途工事
支持金具	S1	3	別途工事
	S2	2	
	S2	1	別途工事

チーズ管 詳細 縮尺=1:50

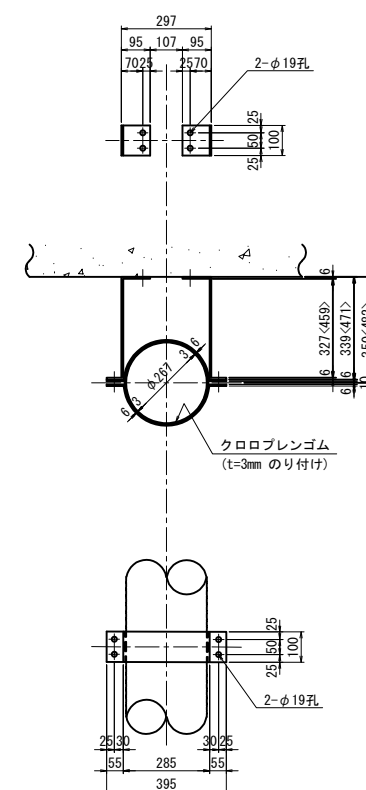
VP250A



支持金具詳細 縮尺=1:25

 $S_1 \langle S_2 \rangle$

(設置数=0<2>) <本工事>
(設置数=3<1>) <別途工事>
(製作数=3<3>) <別途工事>



2-PL 100x6x538
2-PL 100x6x477<609>
4-BN M16x55 (2-W, 1-Nut付)
4-スリーブ打ち込み式アンカー M16x125 (1-W, 1-SW) <別途工事>
※ 2-GUM 100x3x422 (クロロプレナム)

注記

1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. ナットは全て締め止めのナットを使用すること。
3. ※ 印以外の部材は全て溶融亜鉛メッキとする。
- (亜鉛の厚膜は JIS H8641 HDZT77 とする。
- 尚、ボルト・ナットおよび板厚 3.2 mm 未満の部材は HDZT49 とする。板厚 3.2 mm 以上 6 mm 未満の鋼材は、メッキ前にプラスト処理とする。)
4. ボルト孔は、メッキ厚膜を考慮し、ボルト径 + 3 mm を標準とする。
5. 下部排水の流末処理は、現場状況を反映

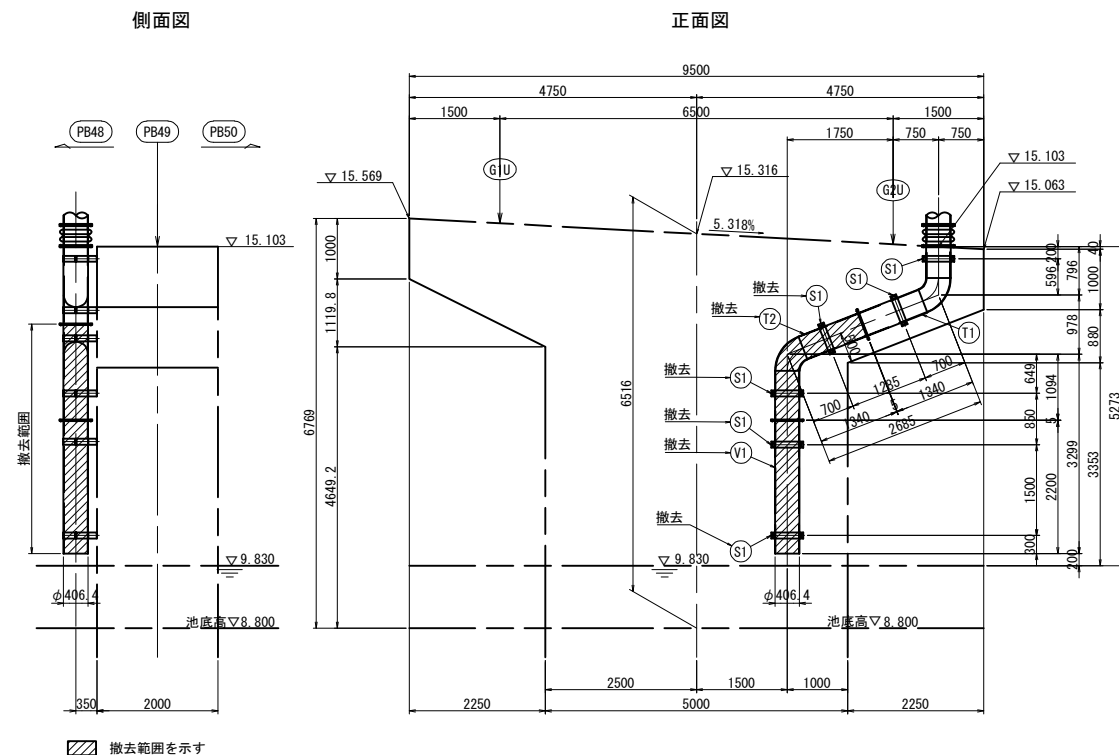
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 下部工排水装置 詳細図		
縮 尺	1:125	図面番号	/
設計会社名	富地エンジニアリング 株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

10号調整池 排水装置取替 詳細図 (その1)

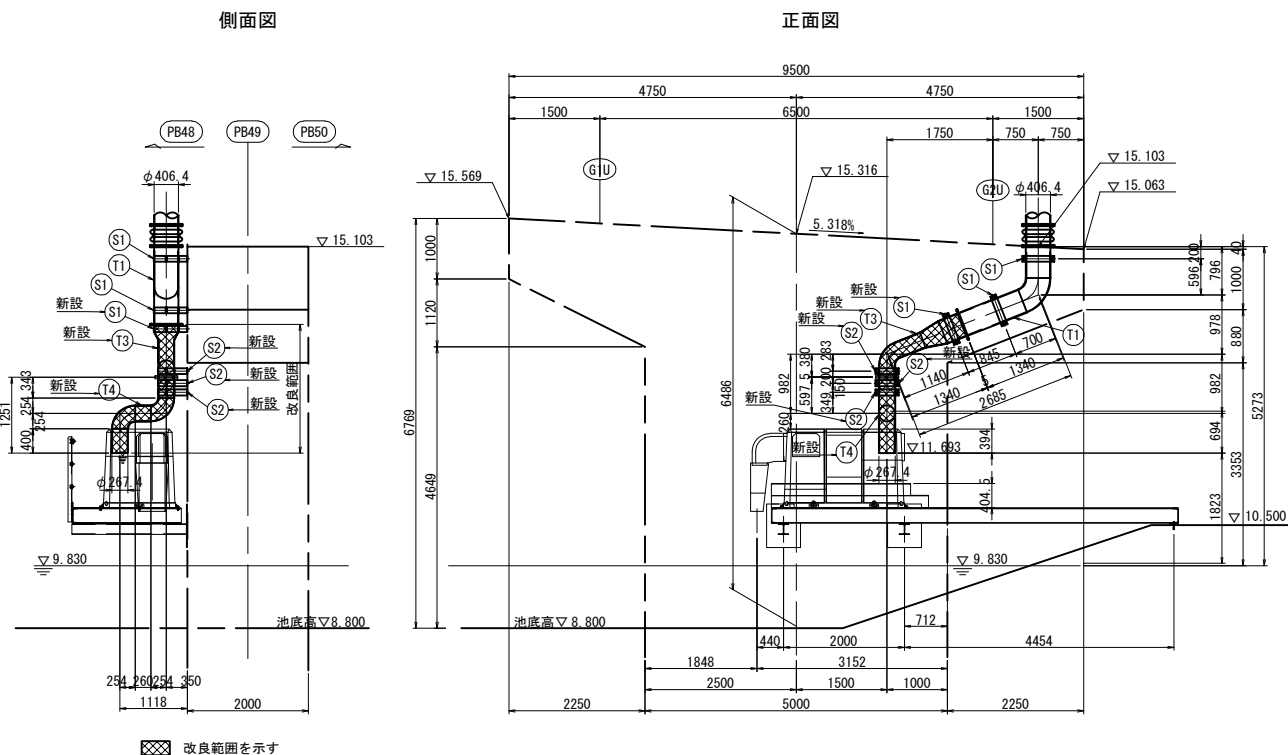
S=1:125

排水管B (PB49 下部工排水)

撤去凶

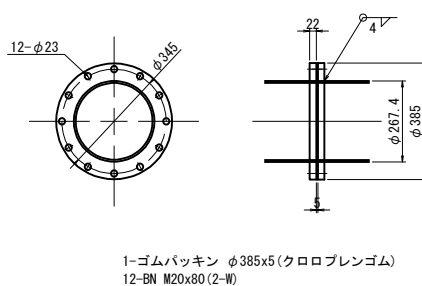


改良図

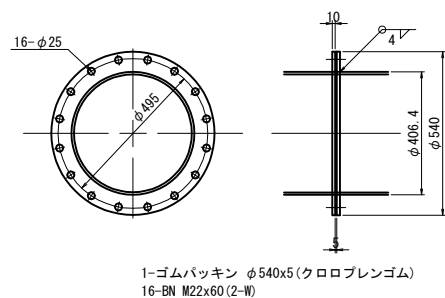


ゴムパッキン詳細 S=1:25

(製作数：1個)

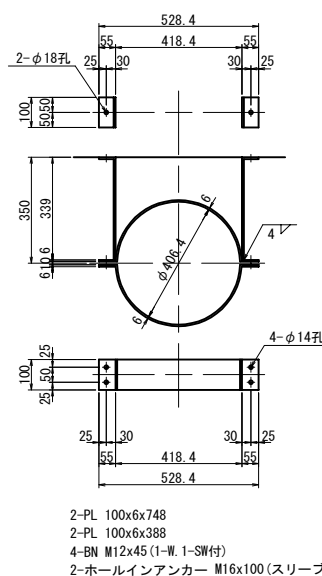


(製作数：1個)

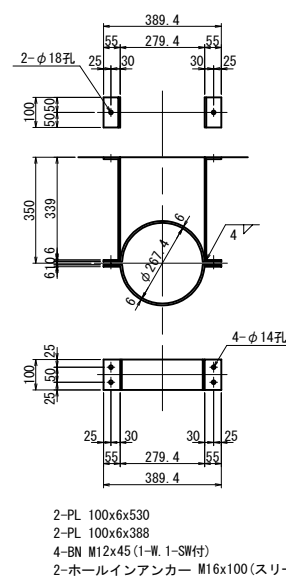


取付金具詳細 S=1:25

① (製作数: 1個)

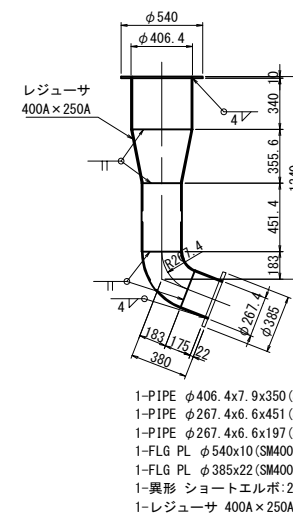


② (製作数: 3個)

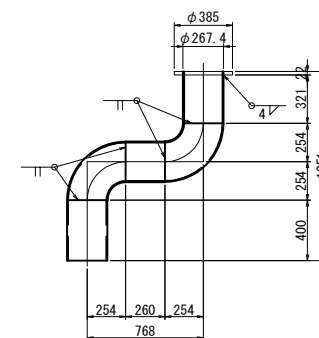


加工詳細 S=1:50

① T3 (製作数: 1個)



④ (製作数: 1個)



撤去数量(撤去数:1基)

- (T2) 1-PIPE $\phi 406.4 \times 7.9 \times 2365$ (STK400)
2-FLG PL $\phi 540 \times 10$ (SM400A)
- (V1) 1-PIPE $\phi 406.4 \times 7.9 \times 2200$ (STK400)
1-FLG PL $\phi 540 \times 10$ (SM400A)

ゴムパッキン 2-ゴムパッキン φ540x5(クロロプレンゴム)

- 32-BN M22x60 (2-
 1. 本表符合

⑤ 4-支持器具
撤去延長

$$1.34 + 3.299 = 4.639$$

新設数量(製作数:1基)

- (T3) 1-PIPE $\phi 406.4 \times 7.9 \times 350$ (STK400)
 1-PIPE $\phi 267.4 \times 6.6 \times 451$ (STK400)
 1-PIPE $\phi 267.4 \times 6.6 \times 197$ (STK400)
 1-FLG PL $\phi 540 \times 10$ (SM400A)
 1-FLG PL $\phi 385 \times 22$ (SM400A)
 1-異形 ショートエルボ: 250A (FSG)

- ④ T4
- 1-レジャーサ 400A×250A (FSGP)
 - 1-PIPE φ267.4x6.6x343 (STK400)
 - 1-PIPE φ267.4x6.6x260 (STK400)
 - 1-PIPE φ267.4x6.6x400 (STK400)
 - 1-FLG PL φ385x22 (SM400A)
 - 2-90° ショートエルボ:250A (FSGP)

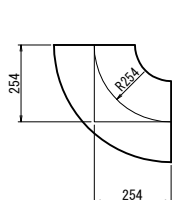
ゴムパッキン 1-ゴムパッキン φ540x5(クロロプレンゴム)

- 16-BN M22x60 (2-W)
1-ゴムパッキン φ385x5(クロロブレンゴム)
12-BN M20x80 (2-W)

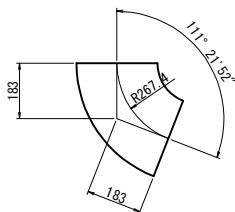
- (S1) 1-支持金具
 (S2) 3-支持金具

流水延長
 $0.654+0.768+0.982+1.34=3.744\text{m}$

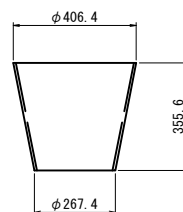
90° ショートエルボ S=1:25
(製作数:2個)



異形 ショートエルボ S=1:25
(製作数:1個)



レジュース 400A×250A
(製作数：1個) S=1:25



注記)

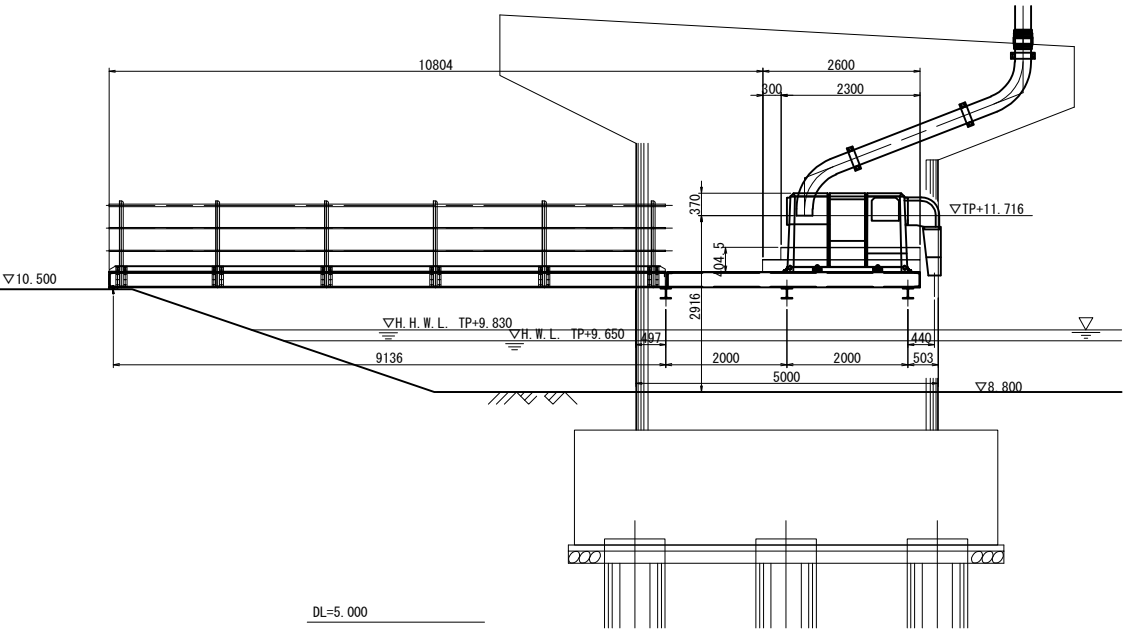
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
2. 部材は、溶融亜鉛メッキとする。
付着量は、JIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルト・ナット類は HDZT49とする。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 排水装置取替 詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社	さいたま工事事務所	

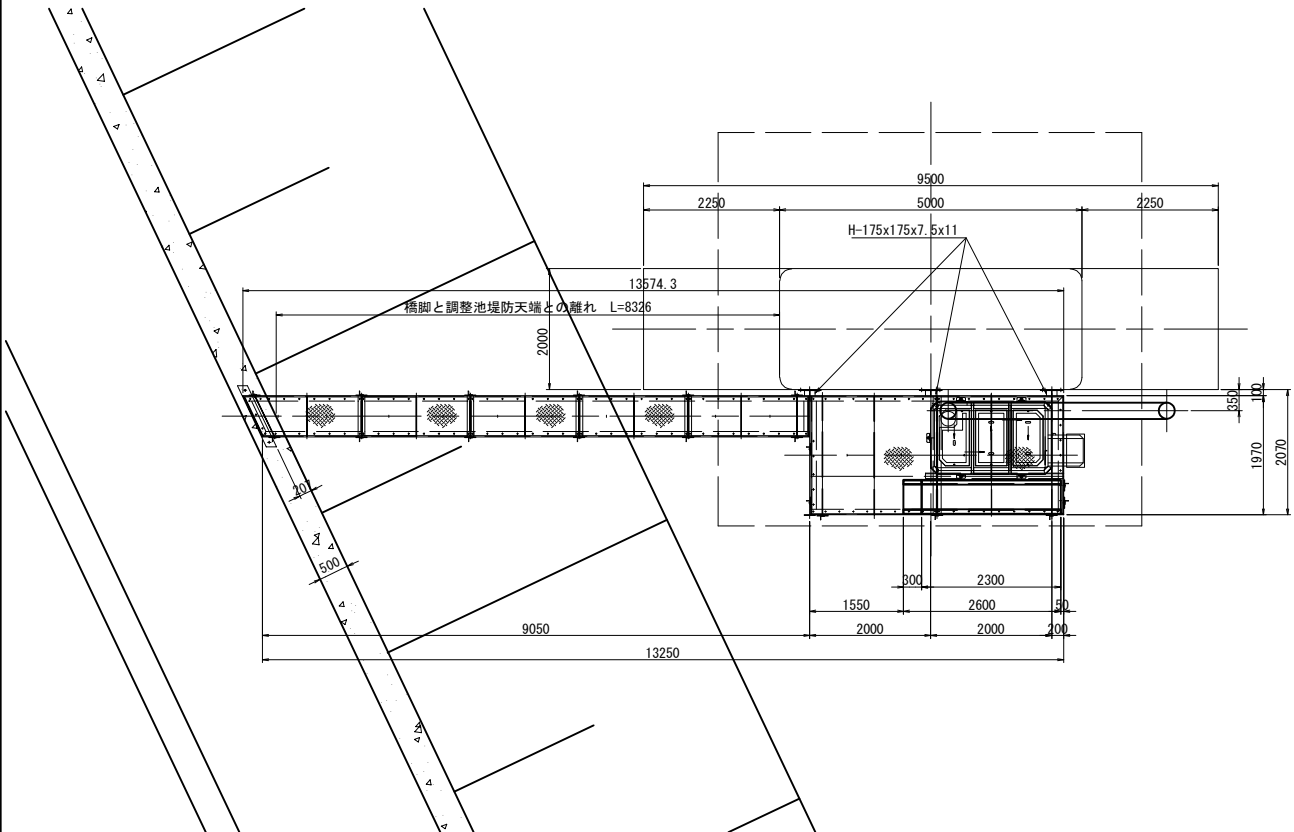
10号調整池 PA49下部工棧橋 配置図

(PA49 検査路C)

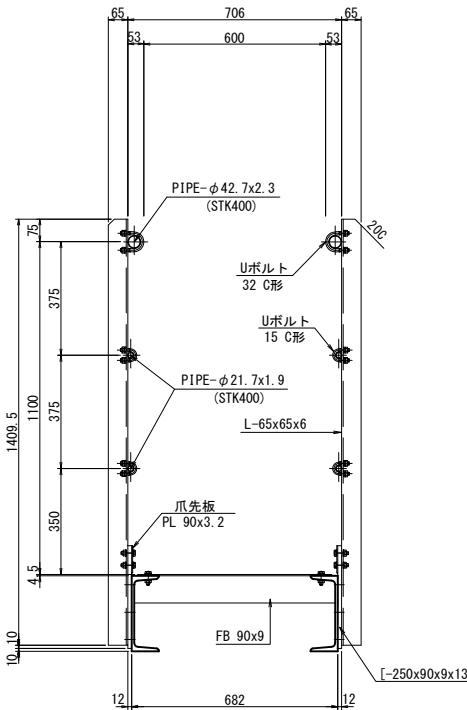
正面図 S=1:125



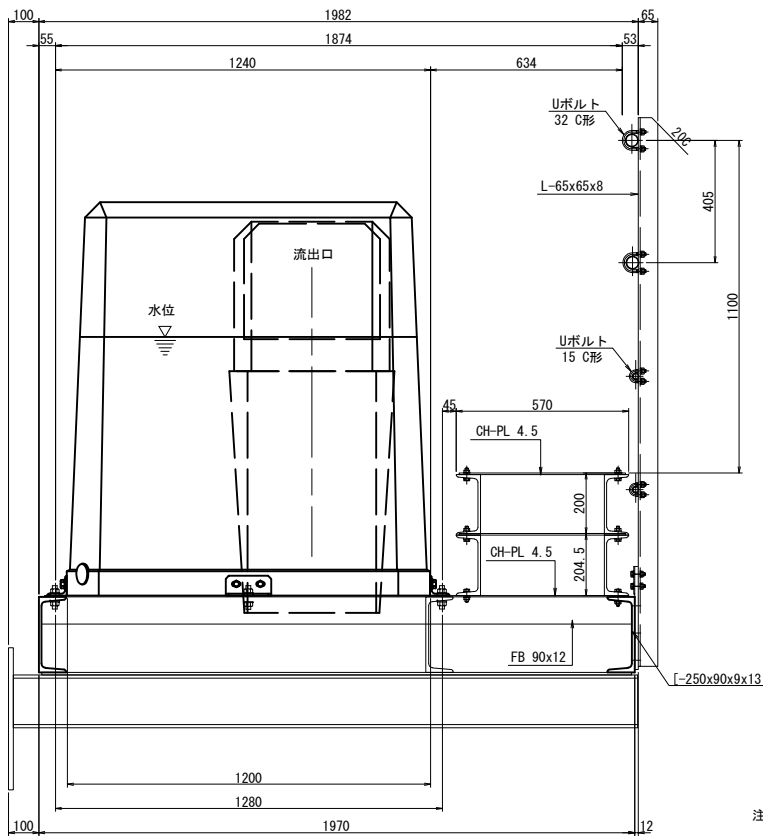
平面図 S=1:125



標準断面図 S=1:25



断面図(油水分離ます) S=1:25



材料表

項 目			細 別	単位	数量	備 考	
鋼 重	鋼 板	SM400A	t = 16mm	kg	153		
			t = 12mm	kg	114		
			t = 9mm	kg	67		
	鋼板合計				kg	334	
	鋼 板	SS400	t = 12mm	kg	33		
			t = 9. 0mm	kg	60		
			t = 4. 5mm	kg	550		
			t = 3. 2mm	kg	56		
	鋼板合計				kg	699	
	形 鋼	SS400	CH: 250x90x9	kg	1100		
			CH: 200x80x7. 5	kg	241		
			H: 175x175x7. 5	kg	249		
			L: 75x75x6	kg	5		
			L: 65x65x8	kg	98		
			L: 65x65x6	kg	100		
			L: 60x60x5	kg	18		
			L: 50x50x6	kg	24		
	形鋼合計				kg	57	
	形鋼合計				kg	1892	
	鋼 管	STK400	PIPE: φ 42. 7x2. 3	kg	67		
			PIPE: φ 21. 7x1. 9	kg	45		
	鋼管合計				kg	112	
	普通ボルト	SS400	M10x35 (2-W)	kg	5		
			M10x35 (1-W, 1-TW)	kg	9		
			M10x40 (1-W, 1-TW)	kg	1		
			M10x45 (2-TW)	kg	1		
			M16x50 (1-W, 1-TW)	kg	2		
M10x50 (2-TW)			kg	1			
M16x50 (2-W)			kg	22			
普通ボルト合計				kg	41		
UB	SS400	32C	kg	5			
		15C	kg	5			
UB合計				kg	10		
鋼重合計				kg	3088		
その他数量	打込み式アンカー数量	M24x200	ブラケットB1	本	16		
			ブラケットB2	本	32		
		M16x160	支持部	本	2		
	打込み式アンカー数量合計				本	50	
	ゴム板 150x23x1159				本	1	

注記

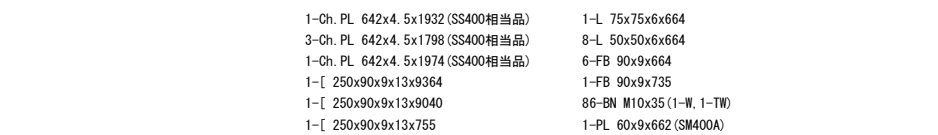
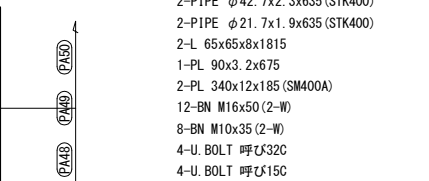
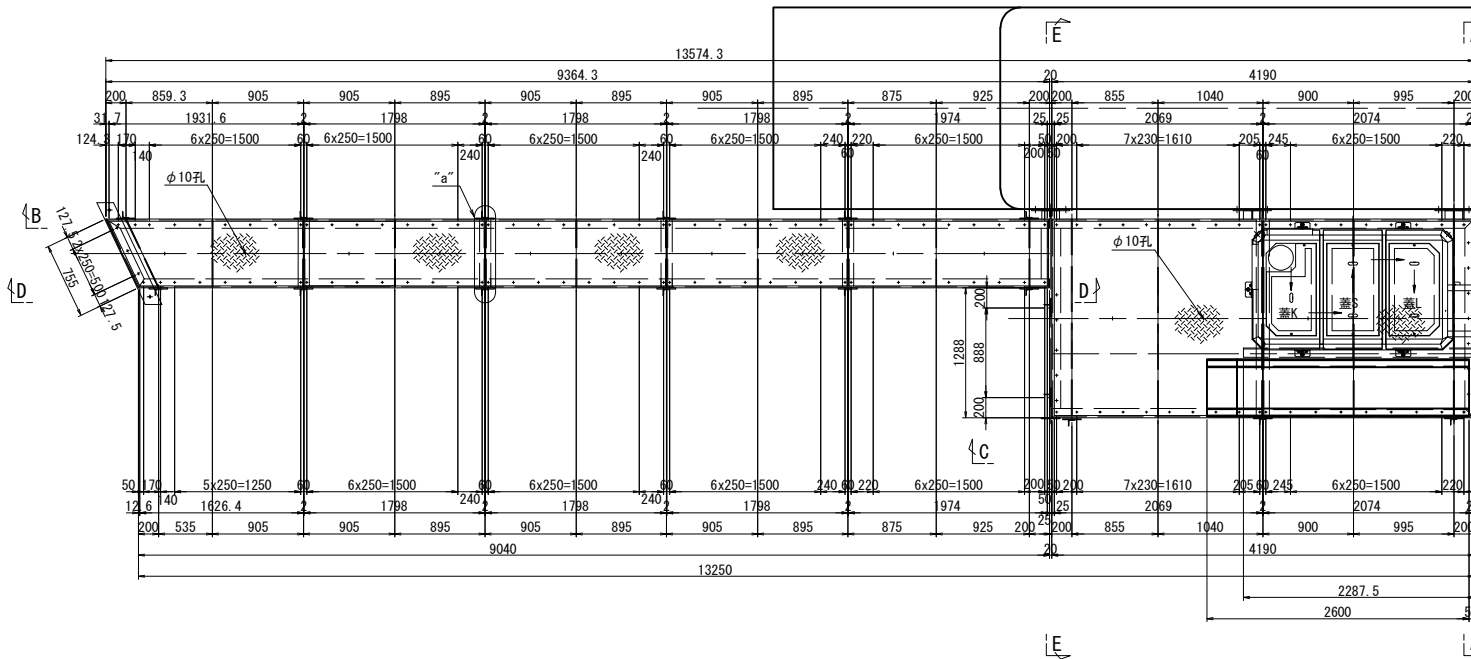
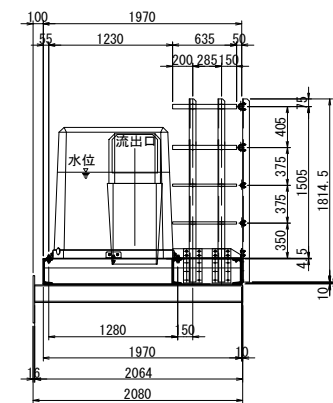
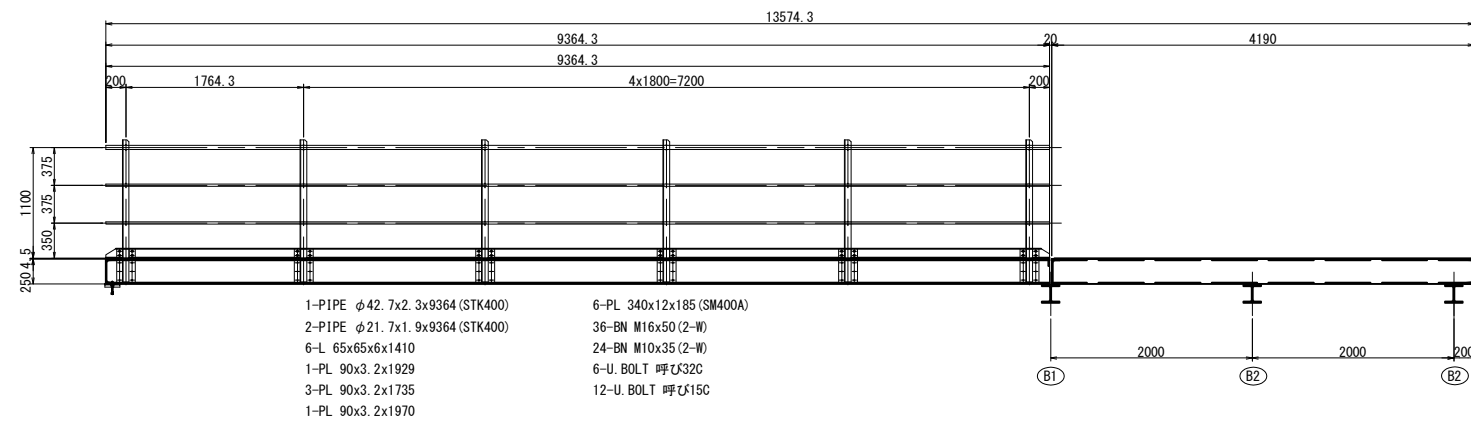
- 1 橋脚とブロック積みとの離れは現場実測による確認後、部材製作を行うこと。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PA49下部工棧橋 配置図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	黒田地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

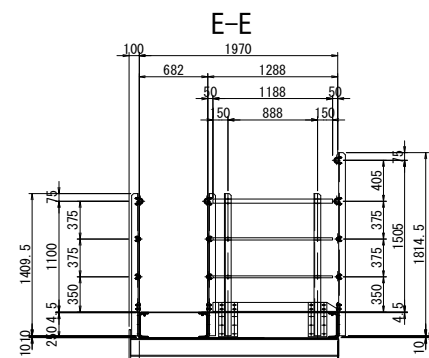
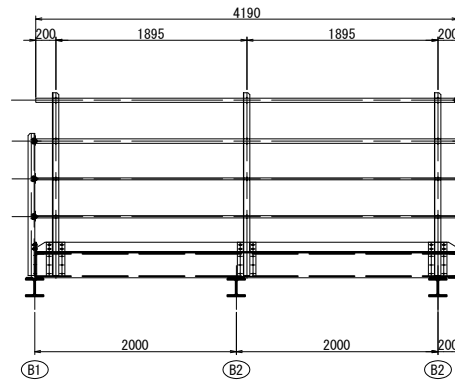
10号調整池 PA49下部工棧橋 詳細図(その1) S=1:75

B-B (PA49 検査路C)

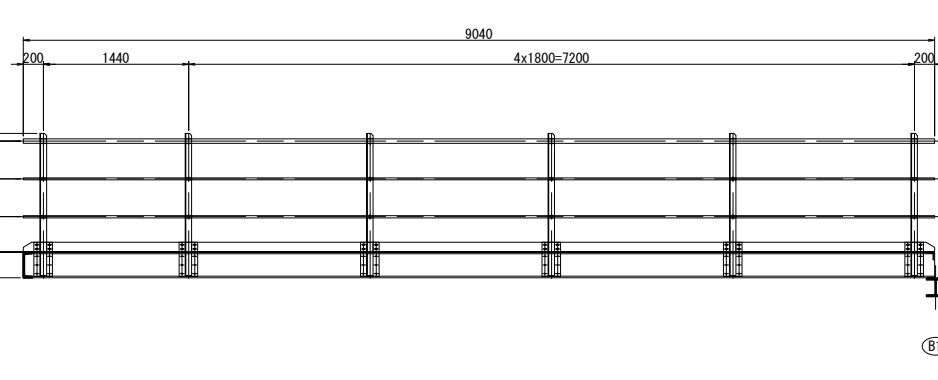
A-A



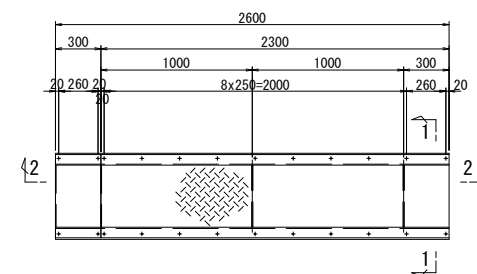
C-C



D-D

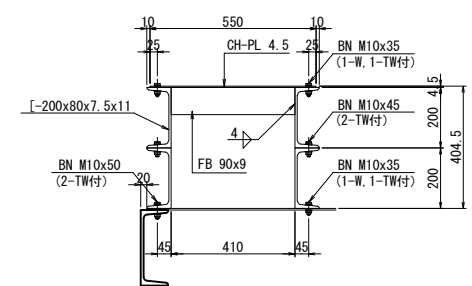


踏み台平面図 S=1:50

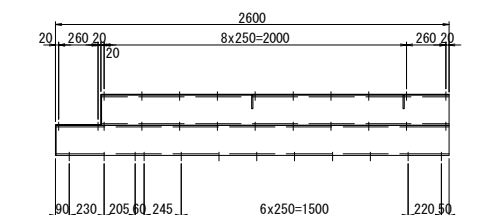


踏み台断面図

1-1断面 S=1:25



2-2断面 S=1:50



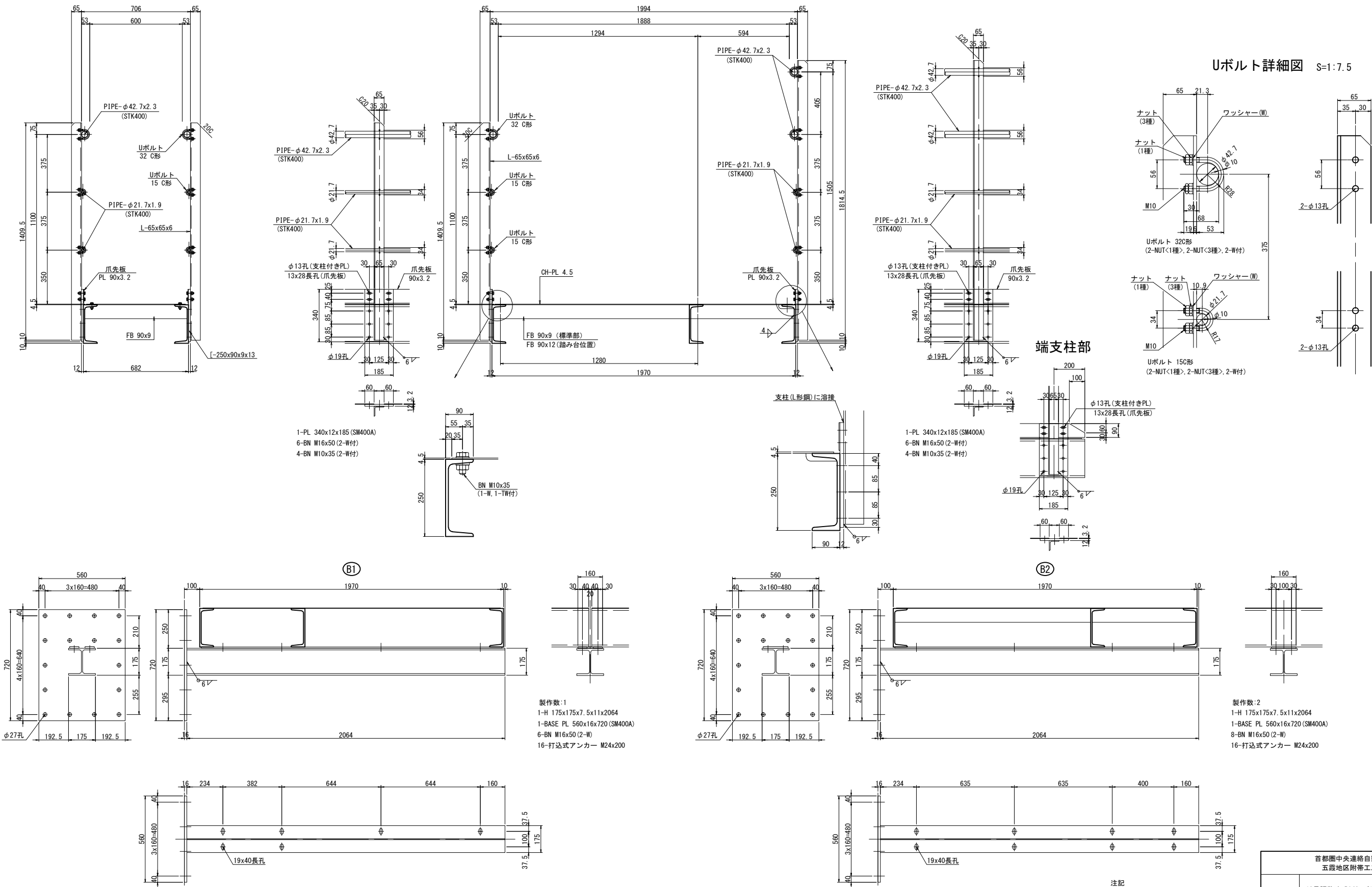
注記

- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。付着量はJIS H8641 HDZT77とする。但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- ナットは、弛み止めナットを使用すること。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事				
図面の種類	10号調整池 PA49下部工棧橋 詳細図(その1)			
縮 尺	図 示	図面番号	／	
設計会社名	黒田整地開発株式会社			
施工会社名				
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所			

10号調整池 PA49下部工棧橋 詳細図(その2) S=1:25

(PA49 検査路C)
歩廊標準断面及び構造詳細図



- 注記
- 特記なき材質は全てSS400とする。
 - 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
 - ナットは、弛み止めナットを使用すること。

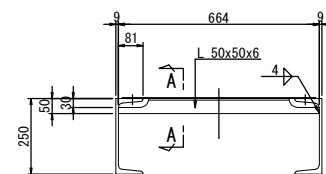
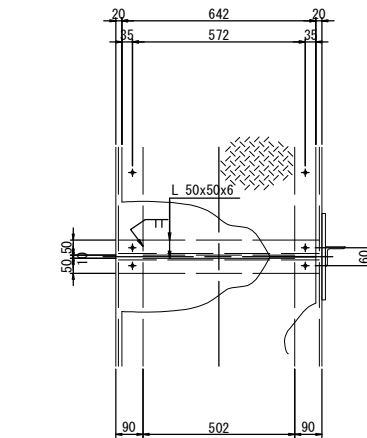
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PA49下部工棧橋 詳細図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

10号調整池 PA49下部工栈橋 詳細図(その3)

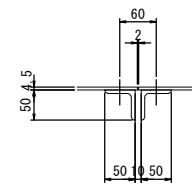
S=1:25

(PA49 検査路C)

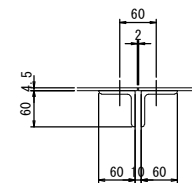
"a"部詳細



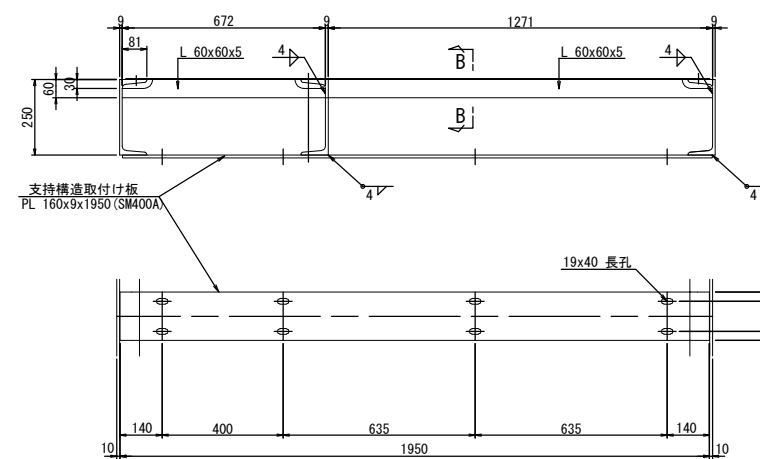
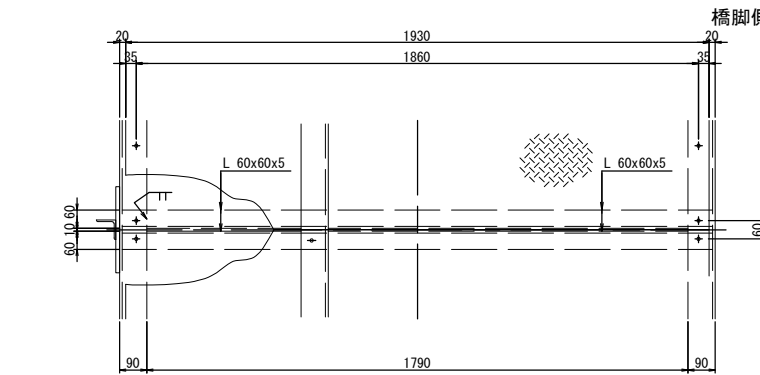
A-A S=1:12.5



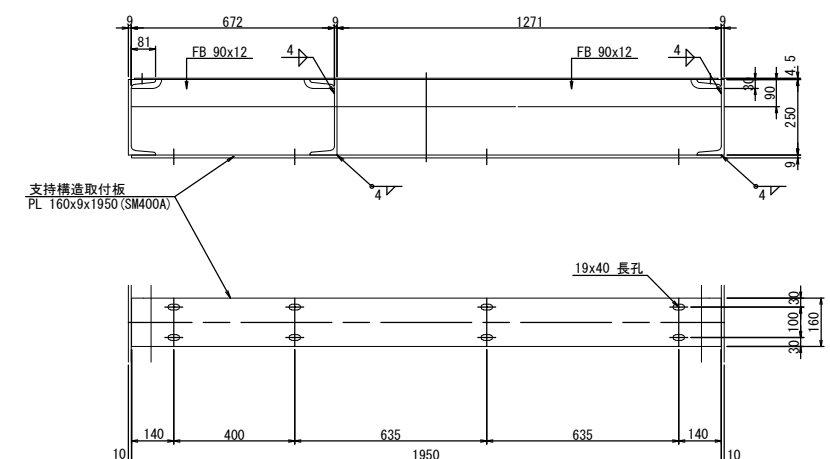
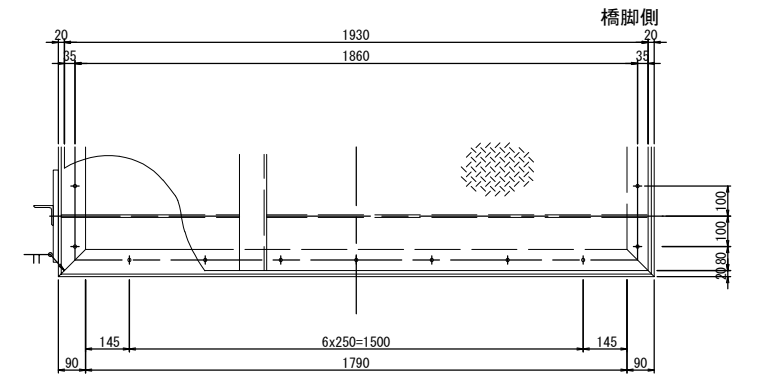
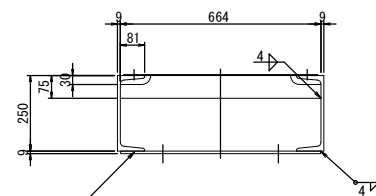
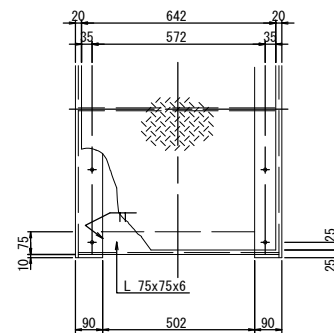
B-B S=1:12.5



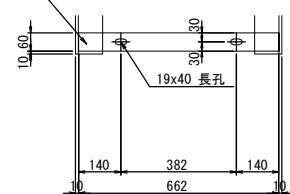
中間支持部



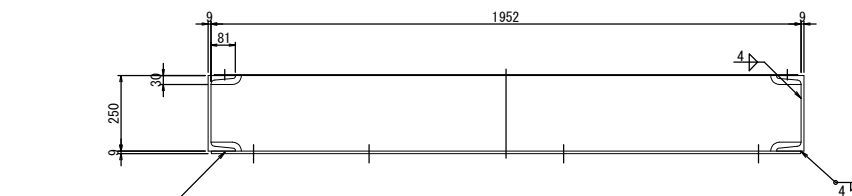
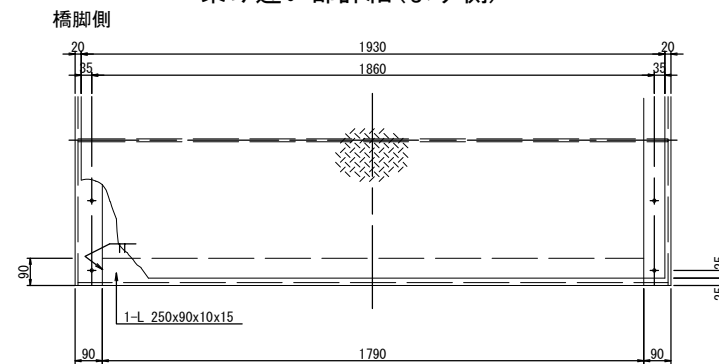
端部詳細 (B2支持部)

架け違い部詳細(岸側)
橋脚側

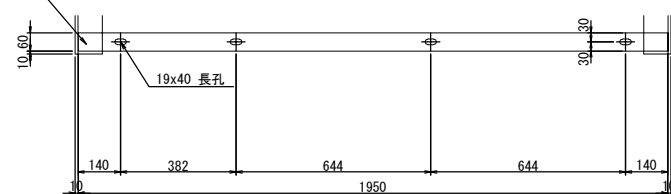
支持構造取付け板
PL 60x9x662 (SM400A)



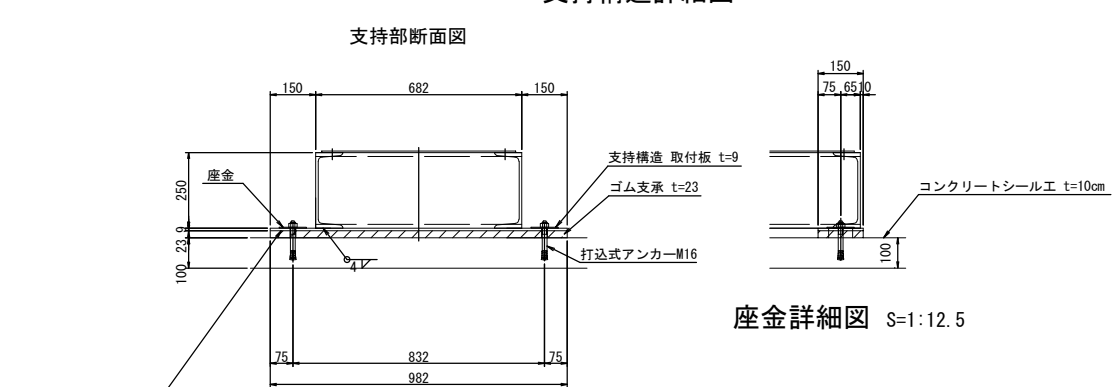
架け違い部詳細(ます側)



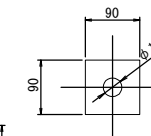
支持構造取付け板
PL 60x9x1950 (SM400A)



支持構造詳細図



座金詳細図 S=1:12.5



製作数:1
1-PL 150x9x1159 (SM400A)
2-PL 90x3. 2x90
2-打込式アンカー-M16x160
1-ゴム板 150x23x1159 (ネオプレンゴム)

注記

- 1 特記なき材質は全てSS400とする。
- 2 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- 3 ナットは、弛み止めナットを使用すること。

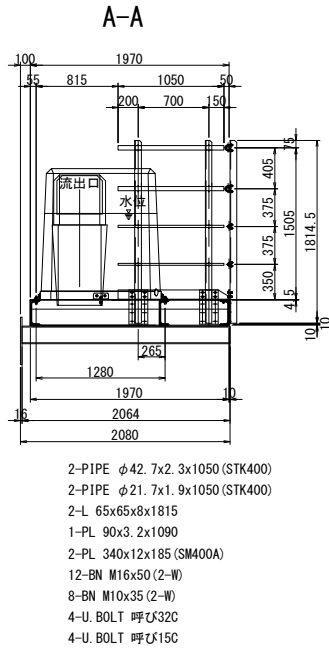
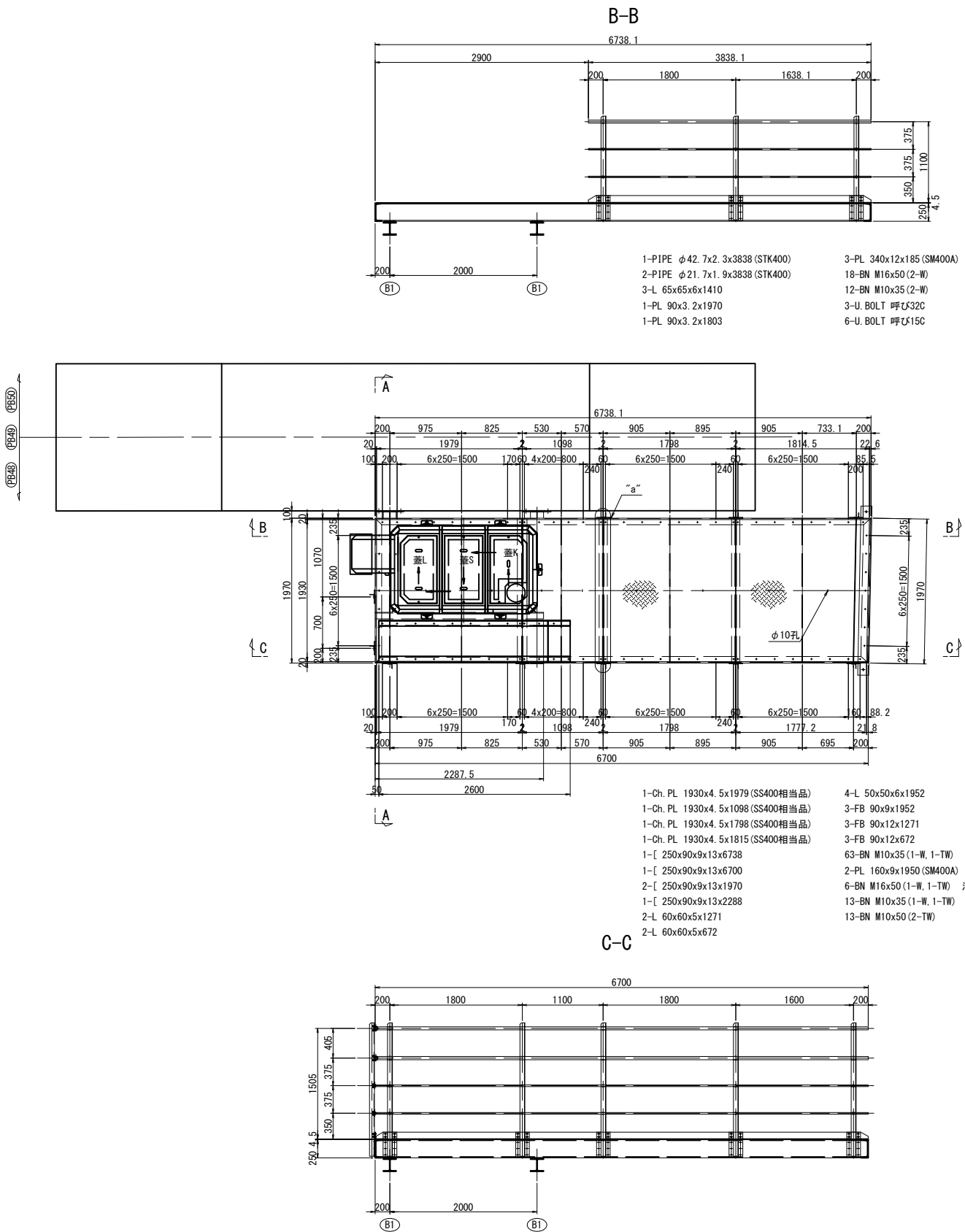
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	10号調整池 PA49下部工棧橋 詳細図(その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	10号調整池 PB49下部工橋樑 配置図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

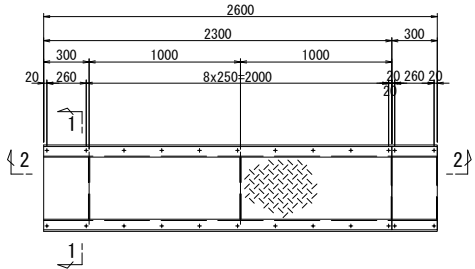
10号調整池 PB49下部工栈橋 詳細図(その1)

S=1:75

(PB49 検査路C)



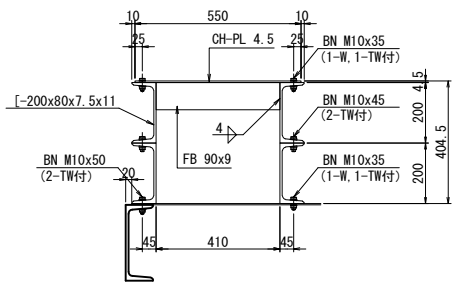
踏み台平面図 S=1:50



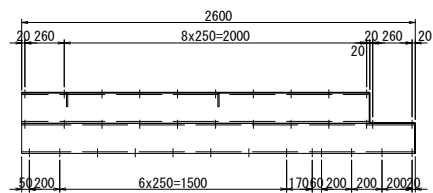
- 2-Ch. PL 410x4. 5x200 (SS400相当品)
1-Ch. PL 550x4. 5x2300 (SS400相当品)
1-Ch. PL 550x4. 5x300 (SS400相当品)
2-[200x80x7. 5x11x2300
2-[200x80x7. 5x11x2600
2-FB 90x9x410
24-BN M10x35 (1-W, 1-TW)
20-BN M10x45 (2-TW)

踏み台断面図

1-1断面 S=1:25



2-2断面 S=1:50



- 注記
- 1 特記なき材質は全てSS400とする。
 - 2 部材は、熔融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
 - 3 ナットは、弛み止めナットを使用すること。

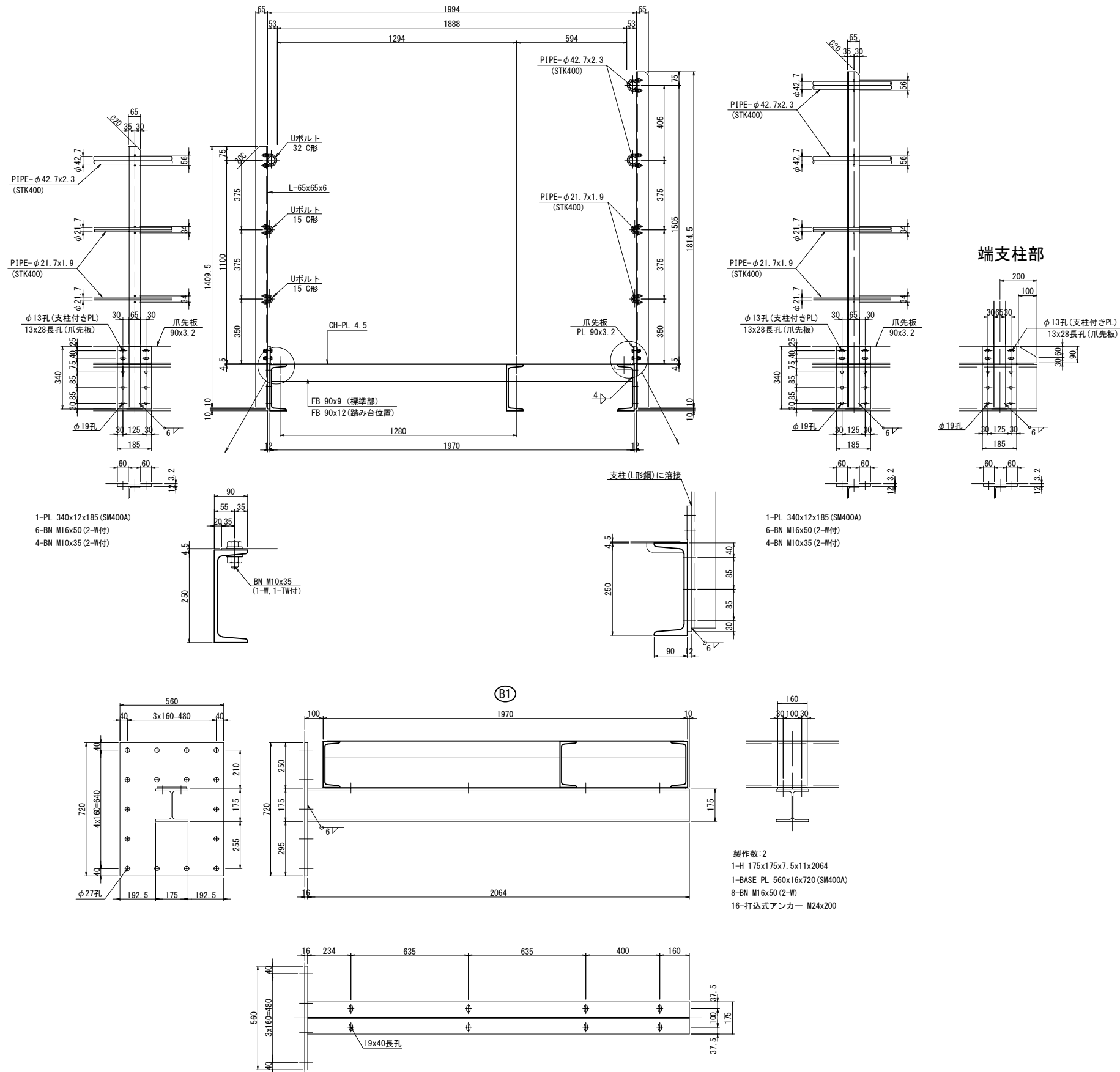
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 P649下部工機橋 詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工務事務所		

10号調整池 PB49下部工棧橋 詳細図(その2)

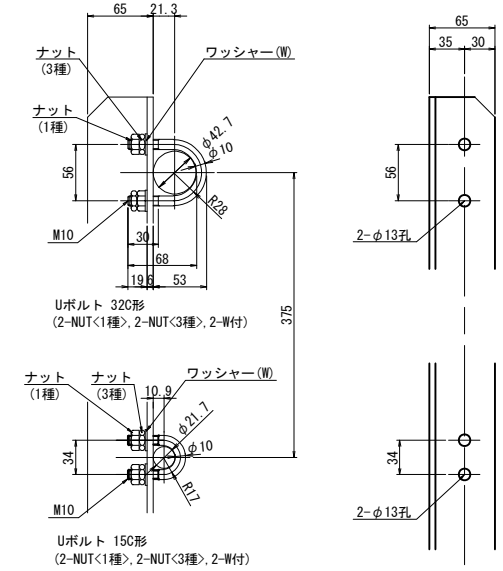
S=1 : 25

(PB49 検査路C)

歩廊標準断面及び構造詳細図



Uボルト詳細図 S=1:7.5



注記

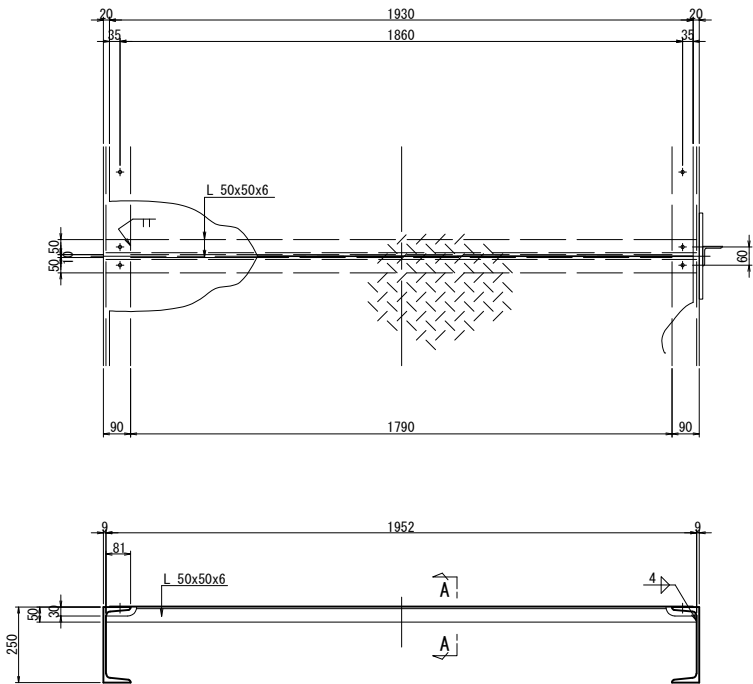
- 1 特記なき材質は全てSS400とする。
- 2 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- 3 ナットは、弛み止めナットを使用すること。

首都圏中央連絡自動車道 五蔵地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PB49下部工構橋 詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田監理開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社	さいたま工事事務所	

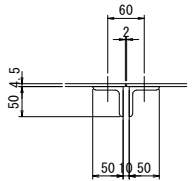
10号調整池 PB49下部工棧橋詳細図（その3） S=1:25

(PB49 検査路C)

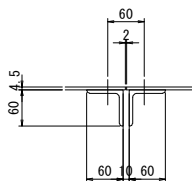
“a”部詳細



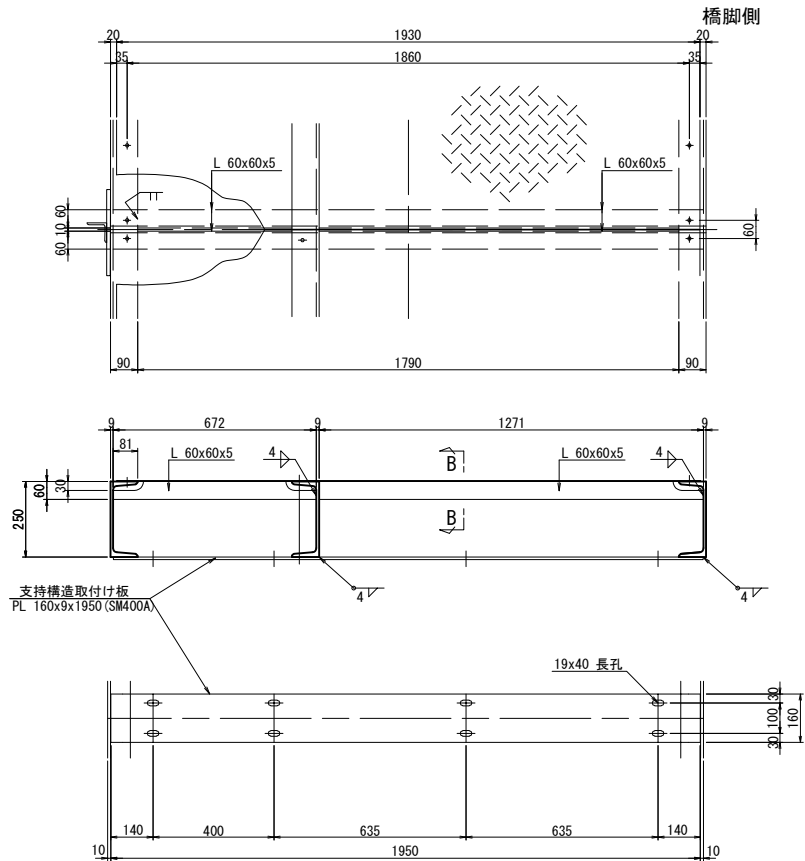
A-A S=1:12.5



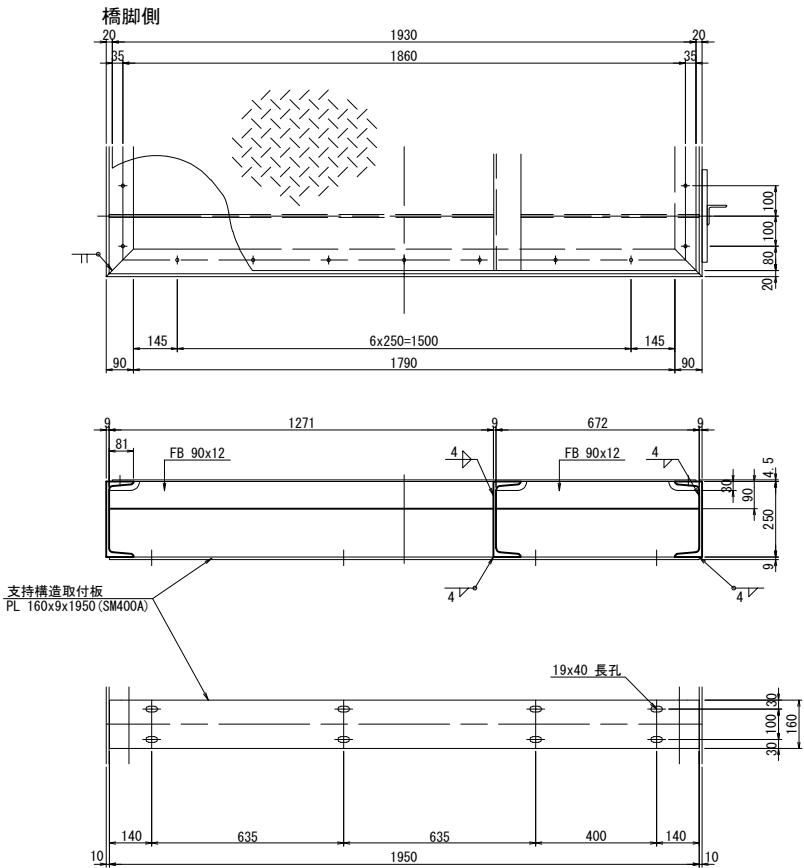
B-B S=1:12.5



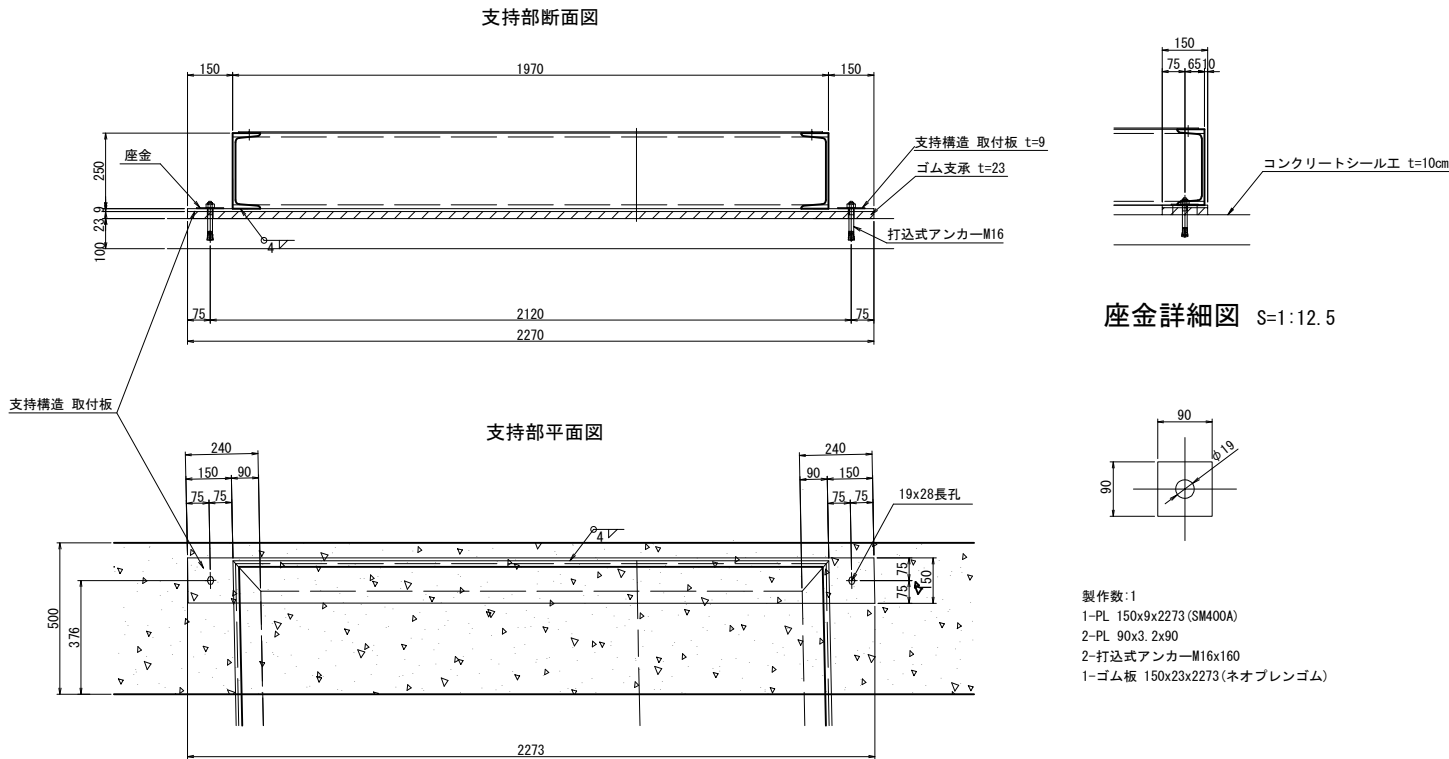
中間支持部



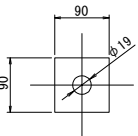
端部詳細 (B1支持部)



支持構造詳細図



座金詳細図 S=1:12.5



製作数:1
1-PL 150x9x2273 (SM400A)
2-PL 90x3 2x90
2-打込式アンカー-M16x160
1-ゴム板 150x23x2273 (ネオプレンゴム)

注記

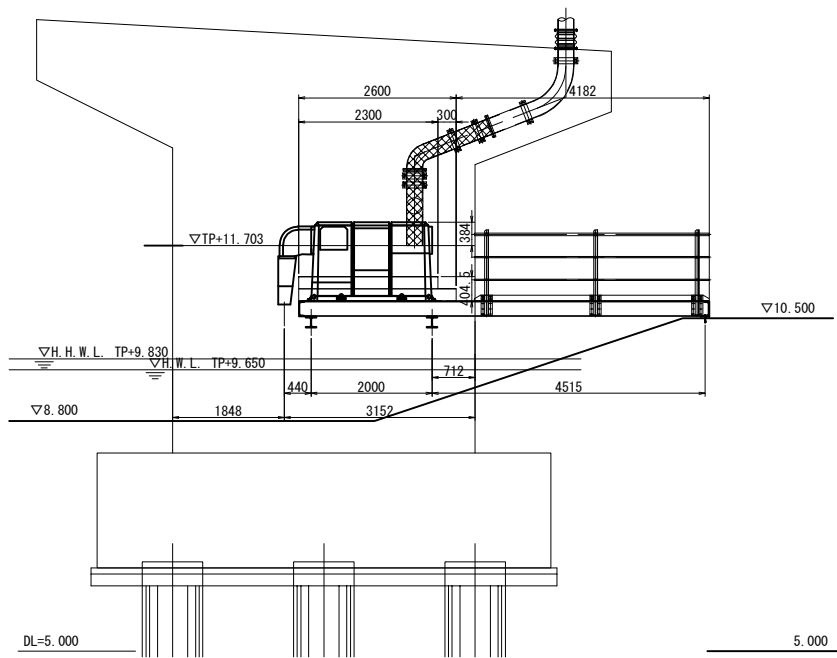
- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- ナットは、弛み止めナットを使用すること。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PB49下部工棧橋 詳細図 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

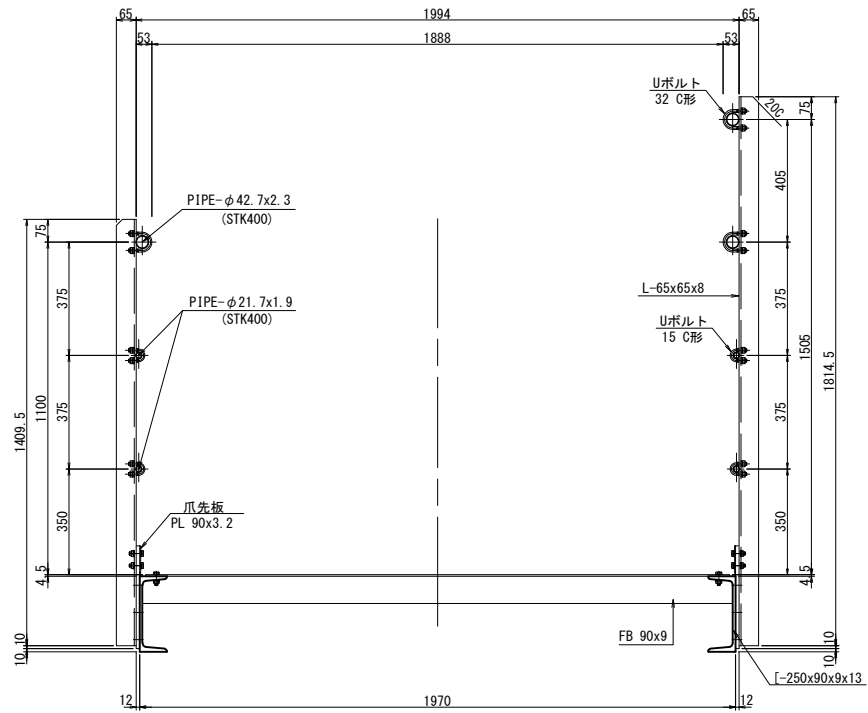
10号調整池 PB50下部工棧橋 配置図

(PB50 検査路C)

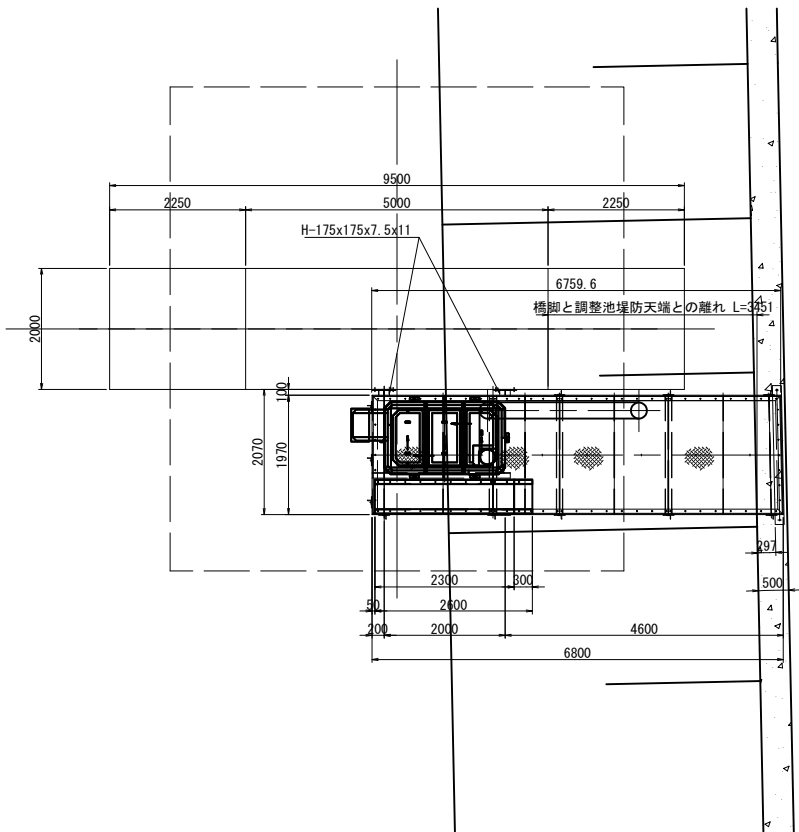
正面図 S=1:125



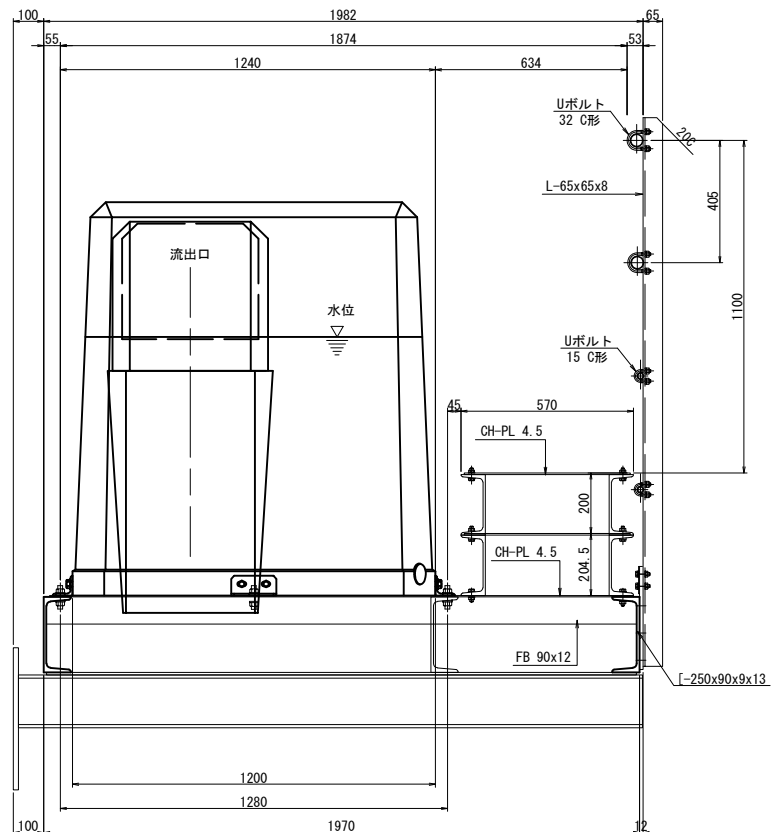
標準断面図 S=1:25



平面図 S=1:125



断面図(油水分離ます) S=1:25



材料表

項 目			細 別	単位	数量	備 考
鋼 重	鋼 板	SM400A	t = 16mm	kg	102	PB50橋脚
			t = 12mm	kg	60	
			t = 9mm	kg	68	
	鋼板合計			kg	230	
	鋼 板	SS400	t = 12mm	kg	49	
			t = 9.0mm	kg	42	
			t = 4.5mm	kg	518	
			t = 3.2mm	kg	25	
	鋼板合計			kg	634	
	形 鋼	SS400	CH: 250x90x9	kg	684	
			CH: 200x80x7.5	kg	241	
			H: 175x175x7.5	kg	166	
			L: 65x65x8	kg	98	
			L: 65x65x6	kg	25	
			L: 60x60x5	kg	18	
			L: 50x50x6	kg	35	
	形鋼合計			kg	1267	
	鋼 管	STK400	PIPE: φ42.7x2.3	kg	45	
			PIPE: φ21.7x1.9	kg	22	
	鋼管合計			kg	67	
普通ボルト	SS400	M10x35 (2-W)	kg	3		
		M10x35 (1-W, 1-TW)	kg	6		
		M10x45 (2-TW)	kg	1		
		M16x50 (1-W, 1-TW)	kg	2		
		M10x50 (2-TW)	kg	1		
		M16x50 (2-W)	kg	12		
普通ボルト合計			kg	25		
UB	SS400	32C	kg	4		
		15C	kg	3		
UB合計			kg	7		
鋼重合計			kg	2230		
その他数量	打込み式アンカー数量	M24x200	ブラケットB1	本	32	
		M16x160	支持部	本	2	
	打込み式アンカー数量合計			本	34	
	ゴム板 150x23x2274			本	1	

注記

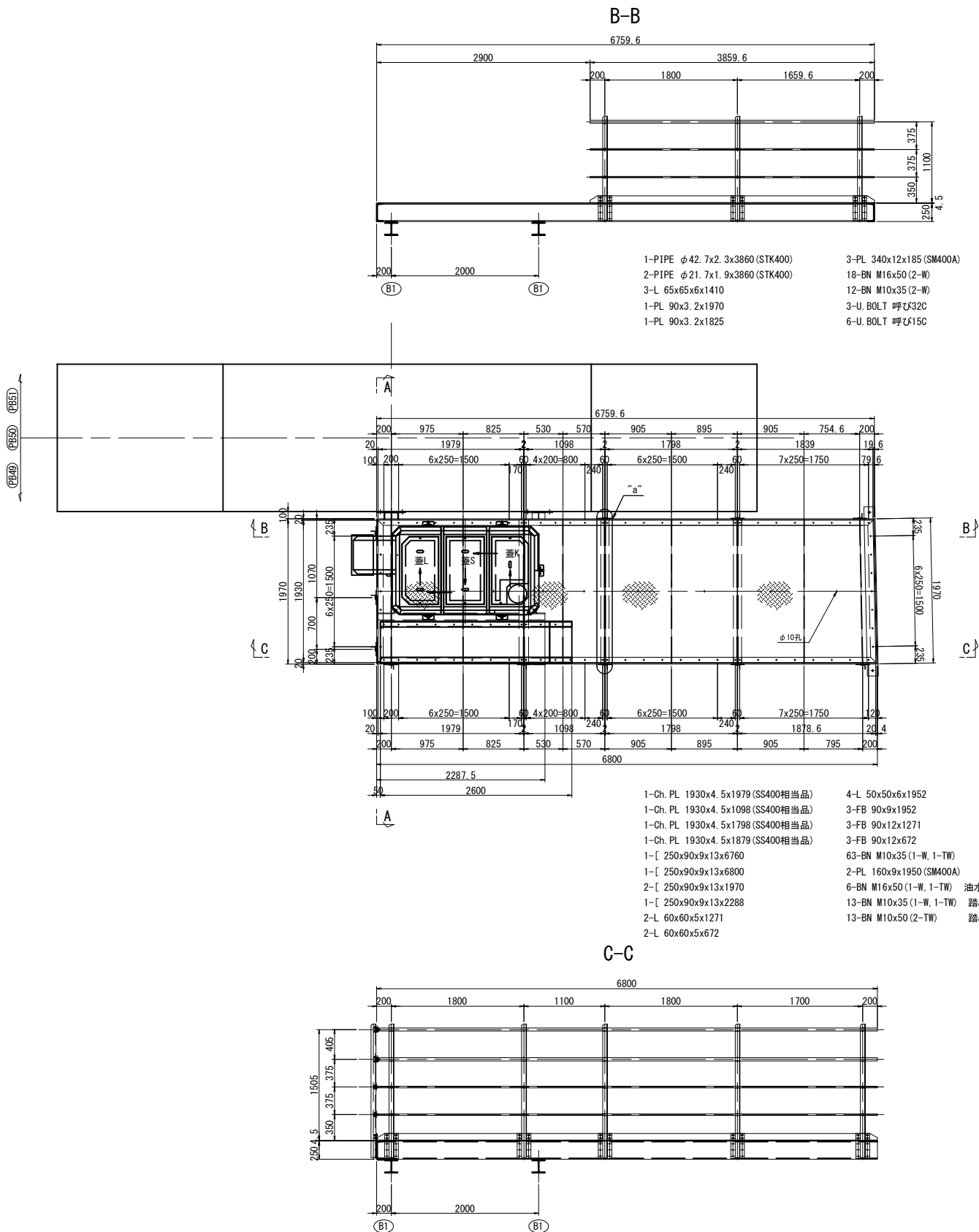
- 1 橋脚とブロック積みとの離れは現場実測による
確認後、部材製作を行うこと。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PB50下部工棧橋 配置図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

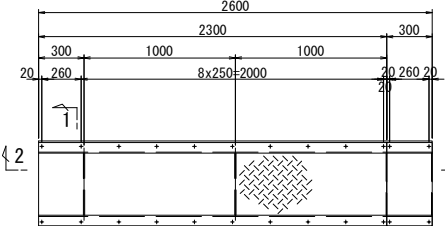
10号調整池 PB50下部工棧橋 詳細図（その1）

S=1:75

(PB50 検査路C)



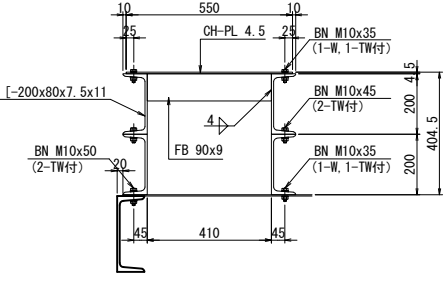
踏み台平面図 S=1:50



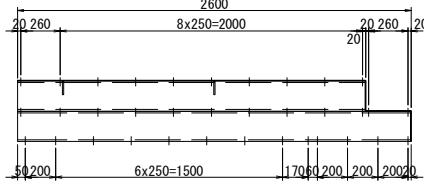
- 2-Ch. PL 410x4. 5x200 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 550x4. 5x2300 (SS400相当品)
- 1-Ch. PL 550x4. 5x300 (SS400相当品)
- 2-[200x80x7. 5x11x2300
- 2-[200x80x7. 5x11x2600
- 2-FB 90x9x410
- 24-BN M10x35 (1-W, 1-TW)
- 20-BN M10x45 (2-TW)

踏み台断面図

1-1断面 S=1:25



2-2断面 S=1:50



注記

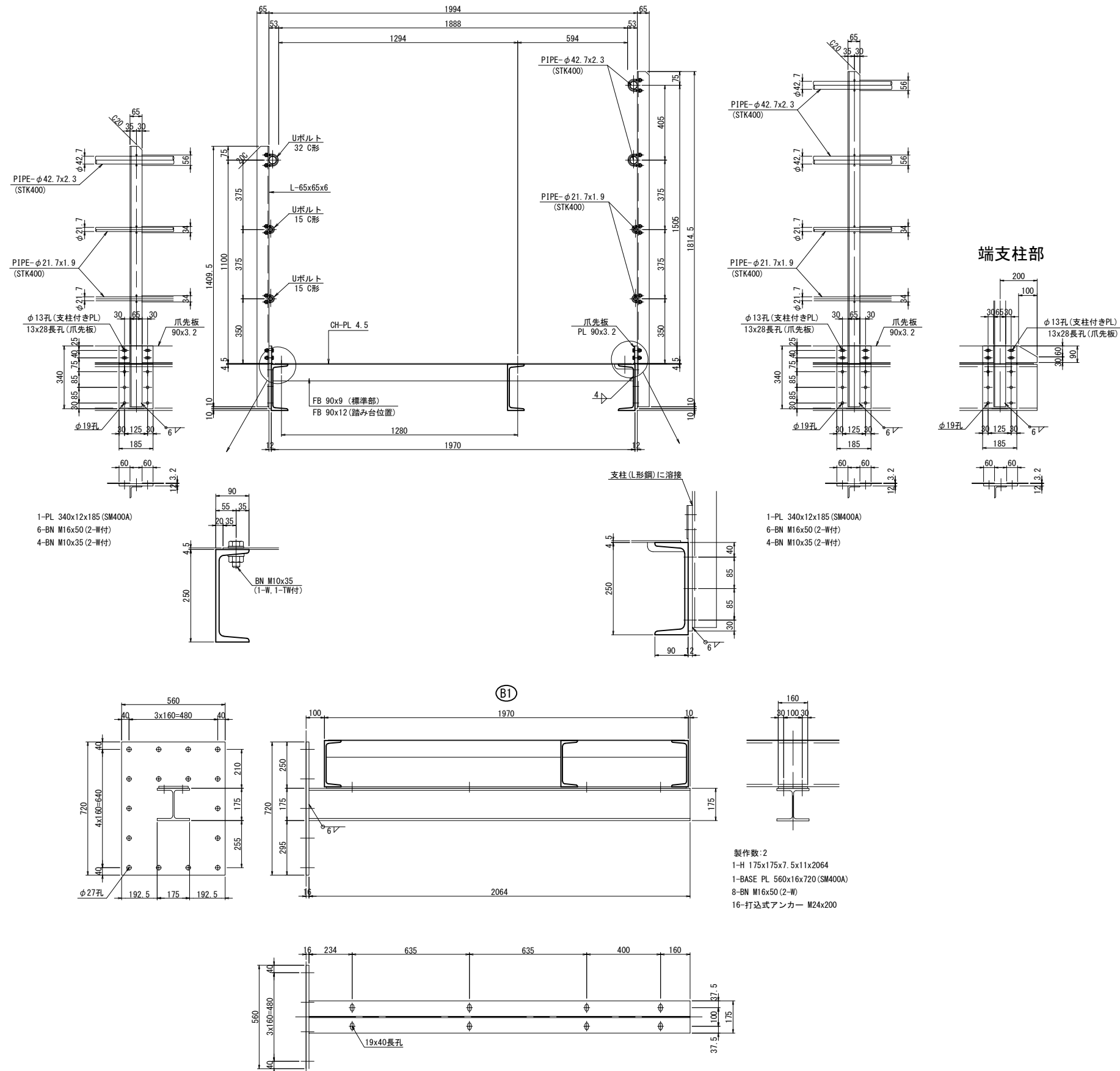
- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- ナットは、弛み止めナットを使用すること。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PB50下部工棧橋 詳細図(その1)		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

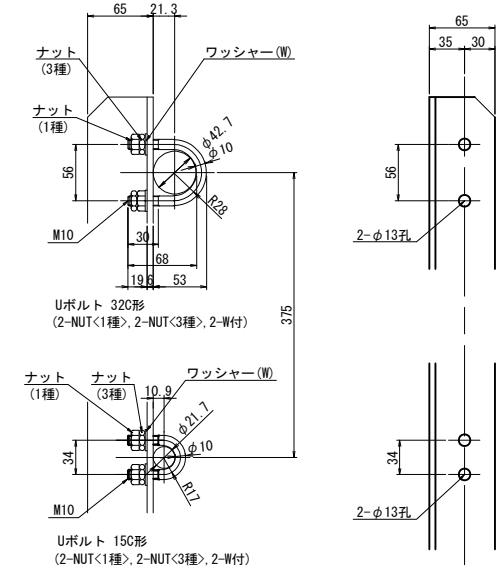
10号調整池 PB50下部工棧橋 詳細図 (その2) S=1:25

(PB50 検査路C)

歩廊標準断面及び構造詳細図



Uボルト詳細図 S=1:7.5



注記

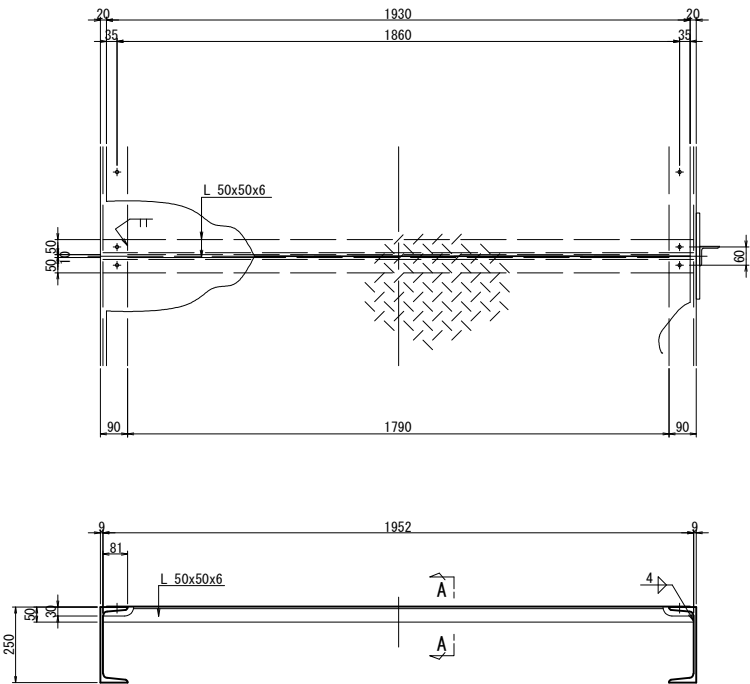
- 1 特記なき材質は全てSS400とする。
- 2 部材は、溶融亜鉛メッキを施すものとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- 3 ナットは、弛み止めナットを使用すること。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	10号調整池 PB50下部工棧橋 詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田勘地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社	さいたま工事事務所	

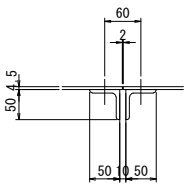
10号調整池 PB50下部工栈橋 詳細図（その3） S=1:25

(PB50 検査路C)

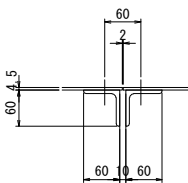
“a”部詳細



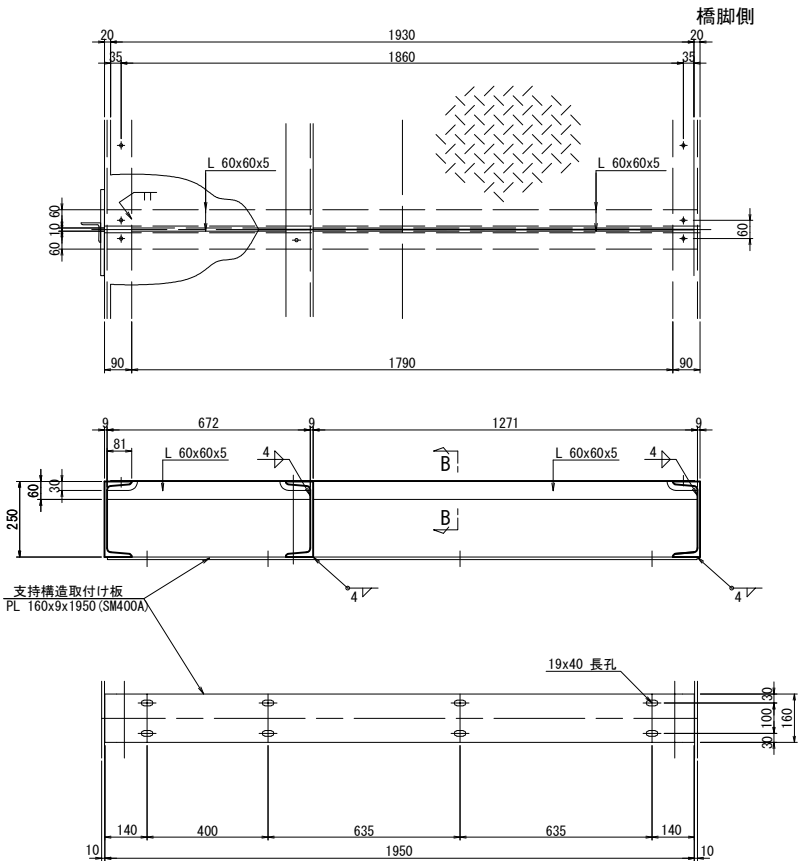
A-A S=1:12.5



B-B S=1:12.5

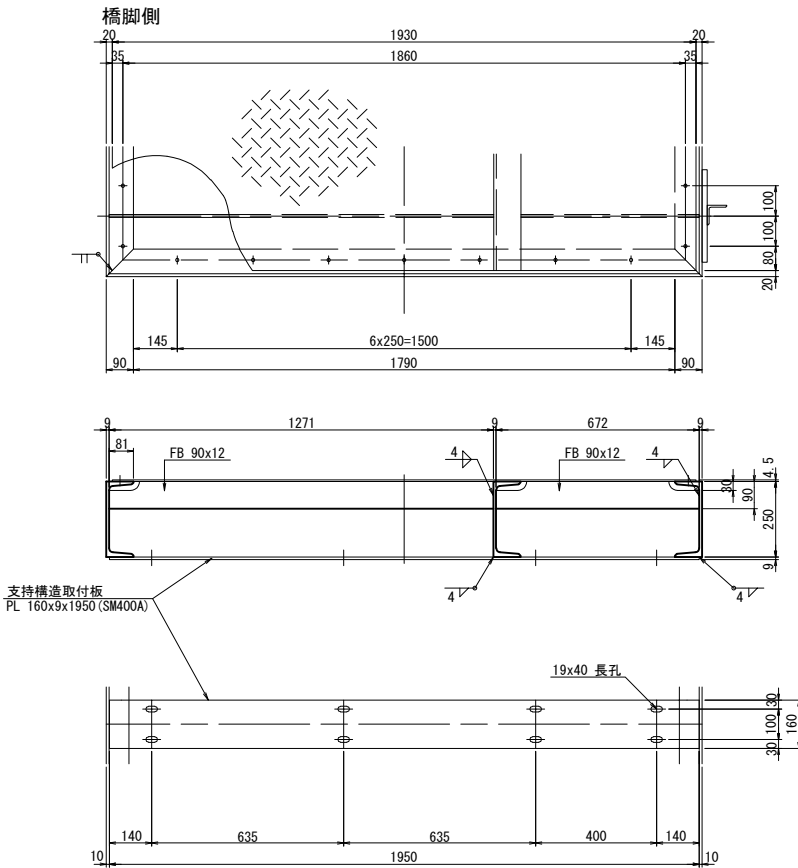


中間支持部



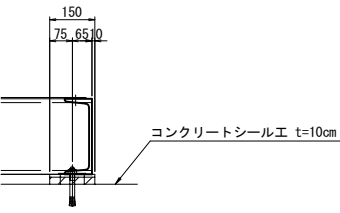
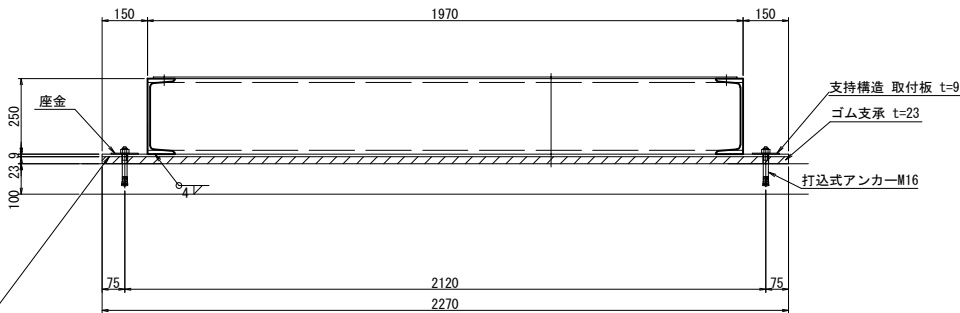
橋脚側

端部詳細 (B1支持部)

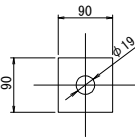


支持構造詳細図

支持部断面図



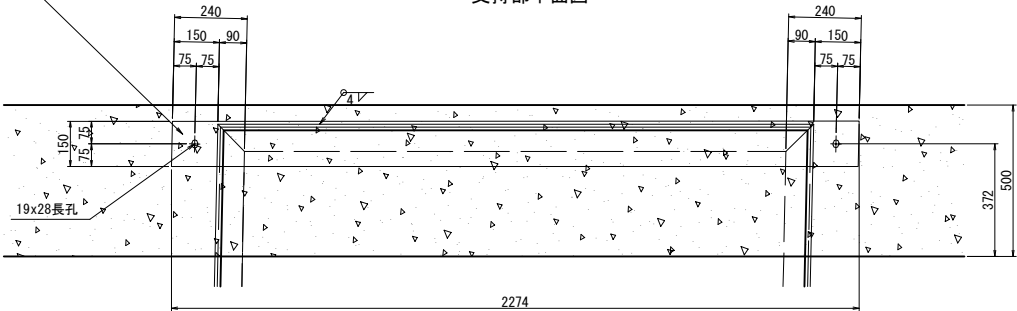
座金詳細図 S=1:12.5



製作数:1
1-PL 150x9x2274 (SM400A)
2-PL 90x3.2x90
2-打込式アンカー-M16x160
1-ゴム板 150x23x2274 (ネオプレンゴム)

支持構造 取付板

支持部平面図



注記

- 特記なき材質は全てSS400とする。
- 部材は、溶融亜鉛メッキを施すもとする。
付着量はJIS H8641 HDZT77とする。
但し、ボルトナット類はHDZT49とする。
- ナットは、弛み止めナットを使用すること。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 PB50下部工栈橋 詳細図 (その3)		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工務事務所		

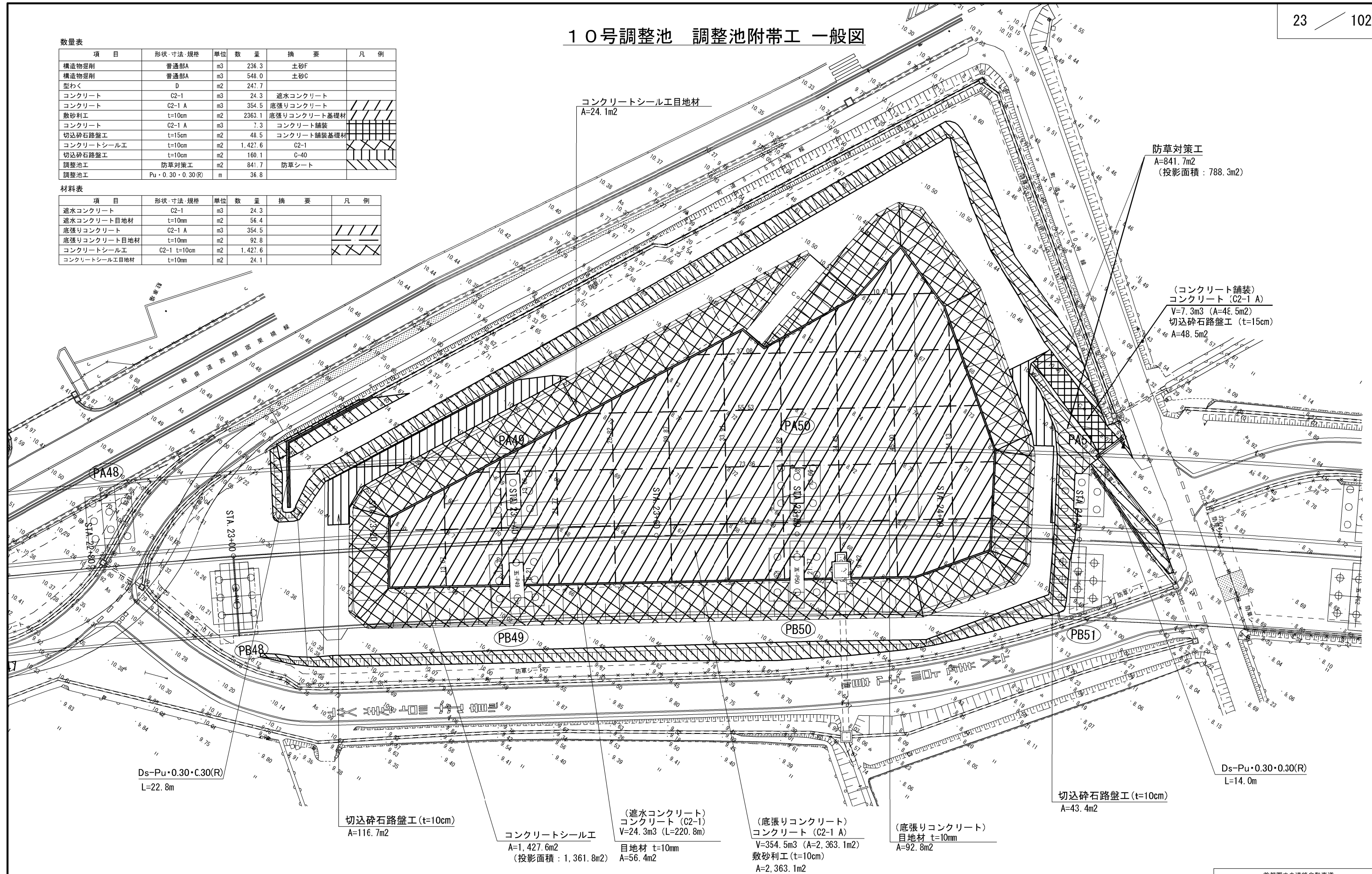
10号調整池 調整池附帯工 一般図

数量表

項目	形状・寸法・規格	単位	数量	摘要	凡例
構造物掘削	普通部A	m3	236.3	土砂F	
構造物掘削	普通部A	m3	548.0	土砂C	
型わく	D	m2	247.7		
コンクリート	C2-1	m3	24.3	遮水コンクリート	
コンクリート	C2-1 A	m3	354.5	底張りコンクリート	
敷砂利工	t=10cm	m2	2363.1	底張りコンクリート基礎材	
コンクリート	C2-1 A	m3	7.3	コンクリート舗装	
切込碎石路盤工	t=15cm	m2	48.5	コンクリート舗装基礎材	
コンクリートシール工	t=10cm	m2	1,427.6	C2-1	
切込碎石路盤工	t=10cm	m2	160.1	C-40	
調整池工	防草対策工	m2	841.7	防草シート	
調整池工	Pu・0.30・0.30(R)	m	36.8		

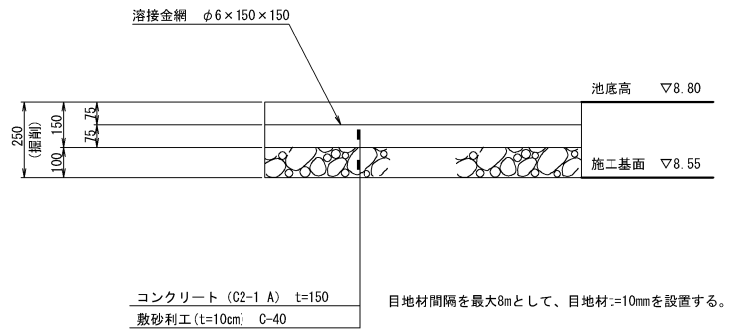
材料表

項目	形状・寸法・規格	単位	数量	摘要	凡例
遮水コンクリート	C2-1	m3	24.3		
遮水コンクリート目地材	t=10mm	m2	56.4		
底張りコンクリート	C2-1 A	m3	354.5		
底張りコンクリート目地材	t=10mm	m2	92.8		
コンクリートシール工	C2-1 t=10cm	m2	1,427.6		
コンクリートシール工目地材	t=10mm	m2	24.1		



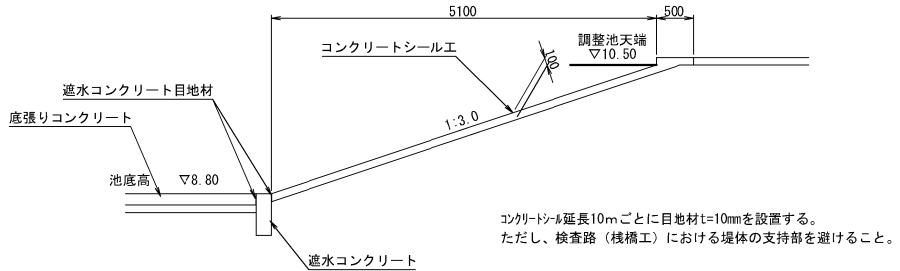
10号調整池 調整池附帯工 詳細図

底張りコンクリート 詳細図 S=1:25



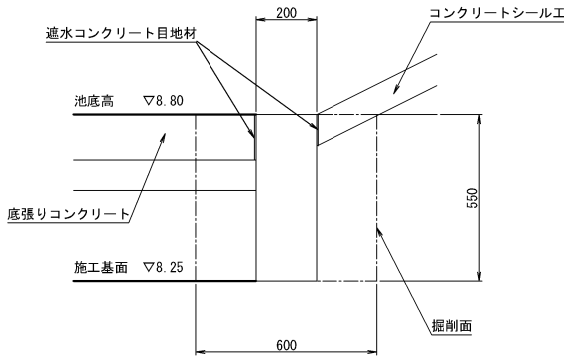
底張りコンクリート 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1 A	m3	1.5	
溶 接 金 網	φ6x150x150	m2	10.0	
敷砂利工	t=10cm	m2	10.0	※敷砂利工で計上
掘 削		m3	2.5	※構造物掘削 普通部Aで計上

コンクリートシールエ 詳細図 S=1:100



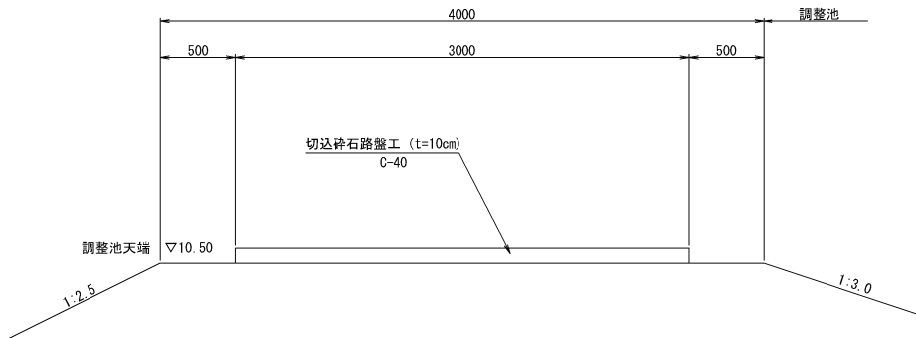
コンクリートシールエ 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリートシール	C2-1	m3	1.0	
掘削	土砂C相当	m3	1.0	※構造物掘削 普通部Aで計上

遮水コンクリート 詳細図 S=1:25



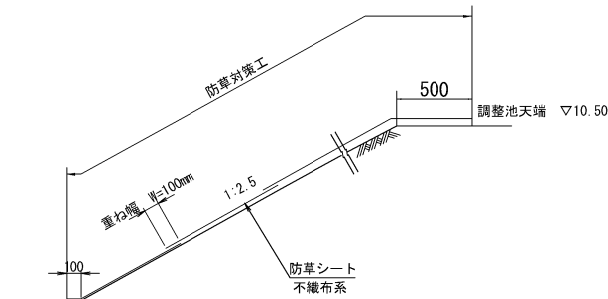
遮水コンクリート 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1	m3	1.1	
型わく	D	m2	11.0	※型わくDで計上
掘 削	土砂F相当	m3	0.4	※構造物掘削 普通部Aで計上
掘 削	土砂C相当	m3	2.9	※構造物掘削 普通部Aで計上
埋 戻 し	土砂C相当	m3	1.6	※構造物掘削 普通部Aで計上

切込碎石路盤工 (t=10cm) 詳細図 S=1:50



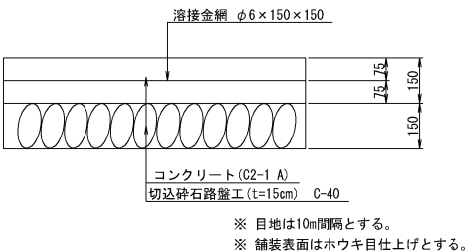
切込碎石路盤工 (t=10cm) 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
切込碎石路盤工	t=10cm	m3	1.0	C-40

防草対策工 標準断面図（参考図） S=1:50



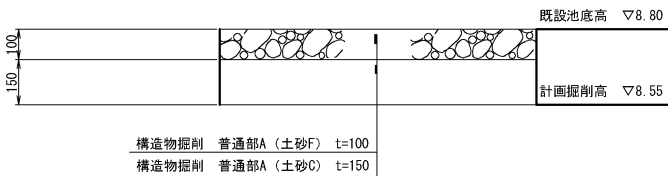
防草対策工 材料表 1.0m2 当たり					
項 目	厚さ (mm程度)	引張強度 (N/5cm)	遮光率 (%)	防草シートの材質	摘 要
防草シート	3.0~5.0	392以上	95以上	不織布系	
種 別	規 格		単位	数 量	摘 要
固定ピン	φ4×435		本	3.0	42g/本

コンクリート舗装工 (t=15cm) 詳細図 S=1:25



コンクリート舗装工 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1 A	m3	1.5	
型わく	D	m2	1.0	※型わくDで計上
溶 接 金 網	φ6x150x150	m2	10.0	
切込碎石路盤工	t=15cm	m3	10.0	※切込碎石路盤工で計上
目 地 材	t=10mm	m2	0.2	

構造物掘削 標準断面図 S=1:25



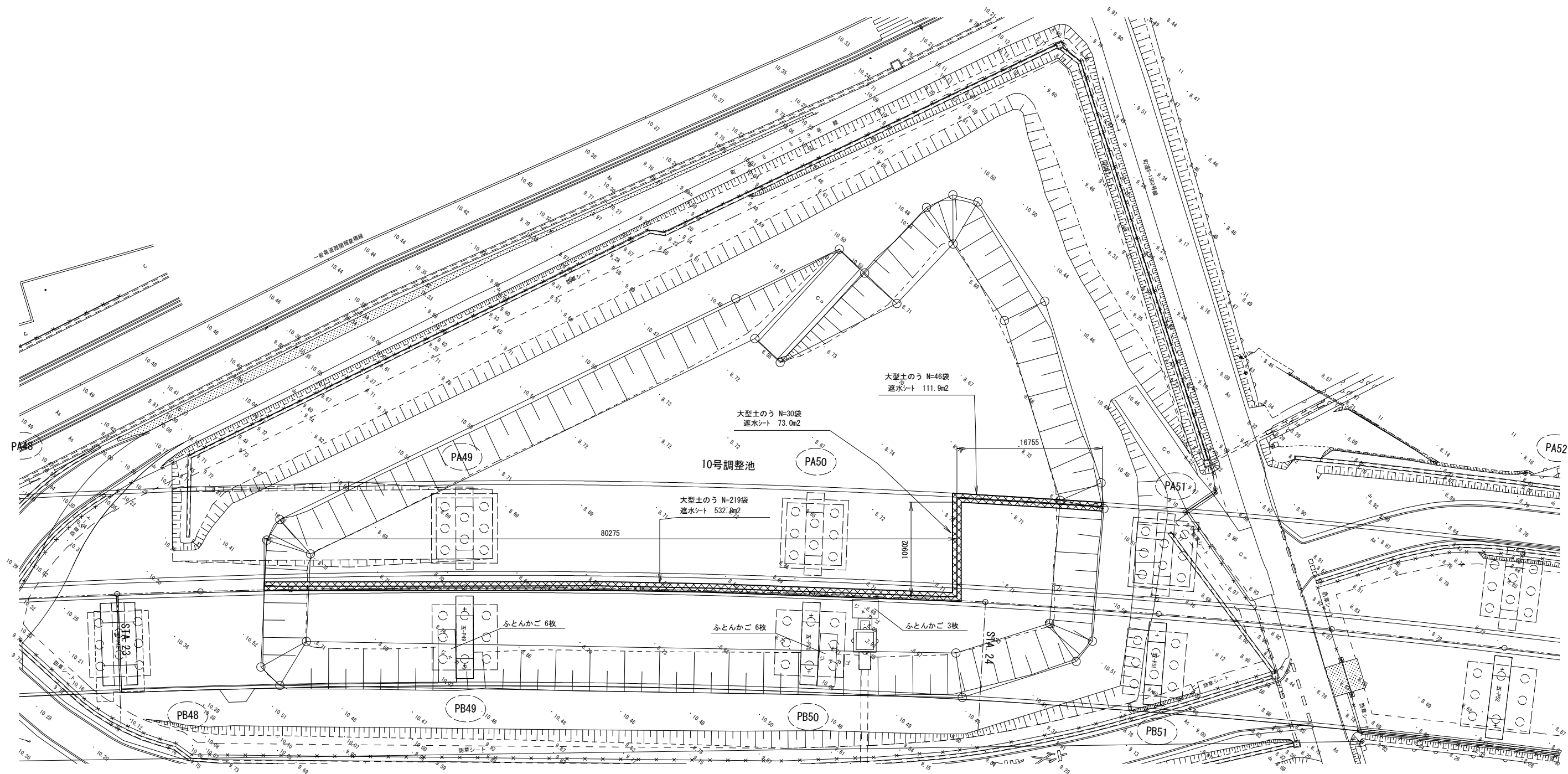
構造物掘削 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
構造物掘削	普通部A	m3	1.0	土砂F相当
構造物掘削	普通部A	m3	1.5	土砂C相当

※既設調整池の堤体部はすべて土砂C相当とする。

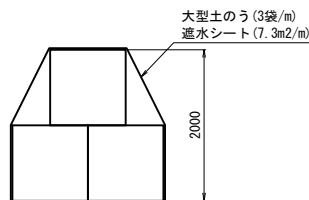
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	10号調整池 調整池附帯工 詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

10号調整池 撤去工 一般図

平面図 S=1:500



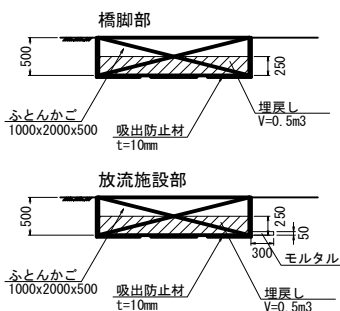
大型土のう撤去 標準断面図 S=1:100



大型土のう撤去工 材料表

項目	規格寸法	単位	数量	摘要
大型土のう撤去	φ1100x1100	袋	295	耐候性 (1年) 容量: 0.8m3
中詰土撤去		m3	236.0	0.8m3/袋
遮水シート撤去	t=1.5mm 軟質塩化ビニルシート	m2	717.7	

ふとんかご撤去 断面図 S=1:100

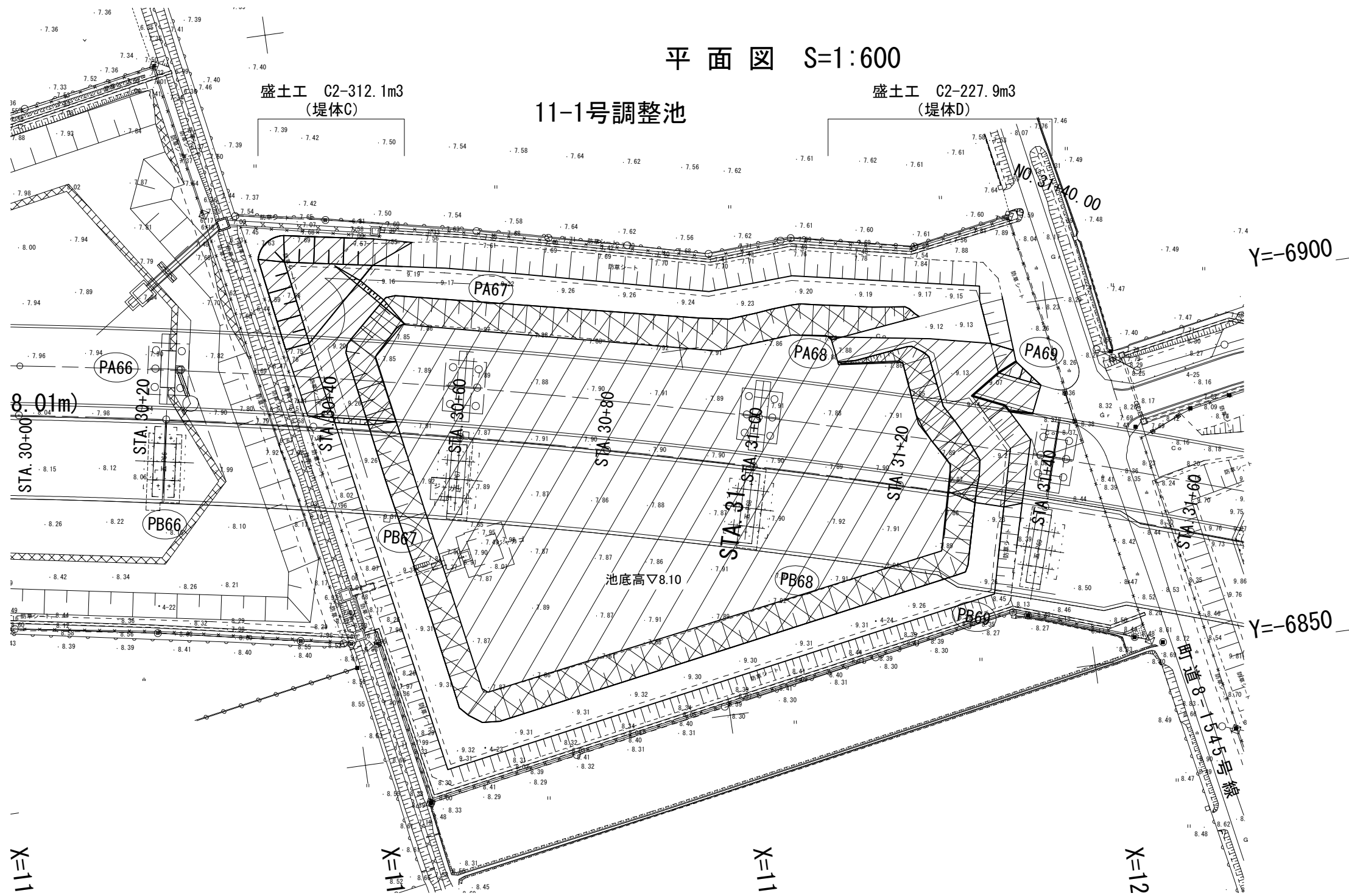


ふとんかご撤去工 材料表

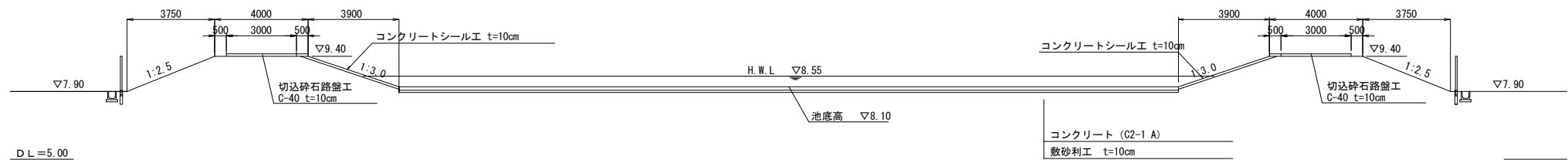
項目	規格寸法	単位	数量	摘要
ふとんかご撤去	1000×2000×500	枚	15	φ3.2、網目130
中詰土撤去	栗石	m3	14.3	土砂F相当
吸出防止材撤去	t=10mm 不織布	m2	51.0	
埋戻し	普通部	m3	7.5	土砂C相当
モルタル	1:3	m3	0.001	放流施設部 水抜き孔閉塞

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	10号調整池 撤去工 一般図		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

11-1号調整池 一般図



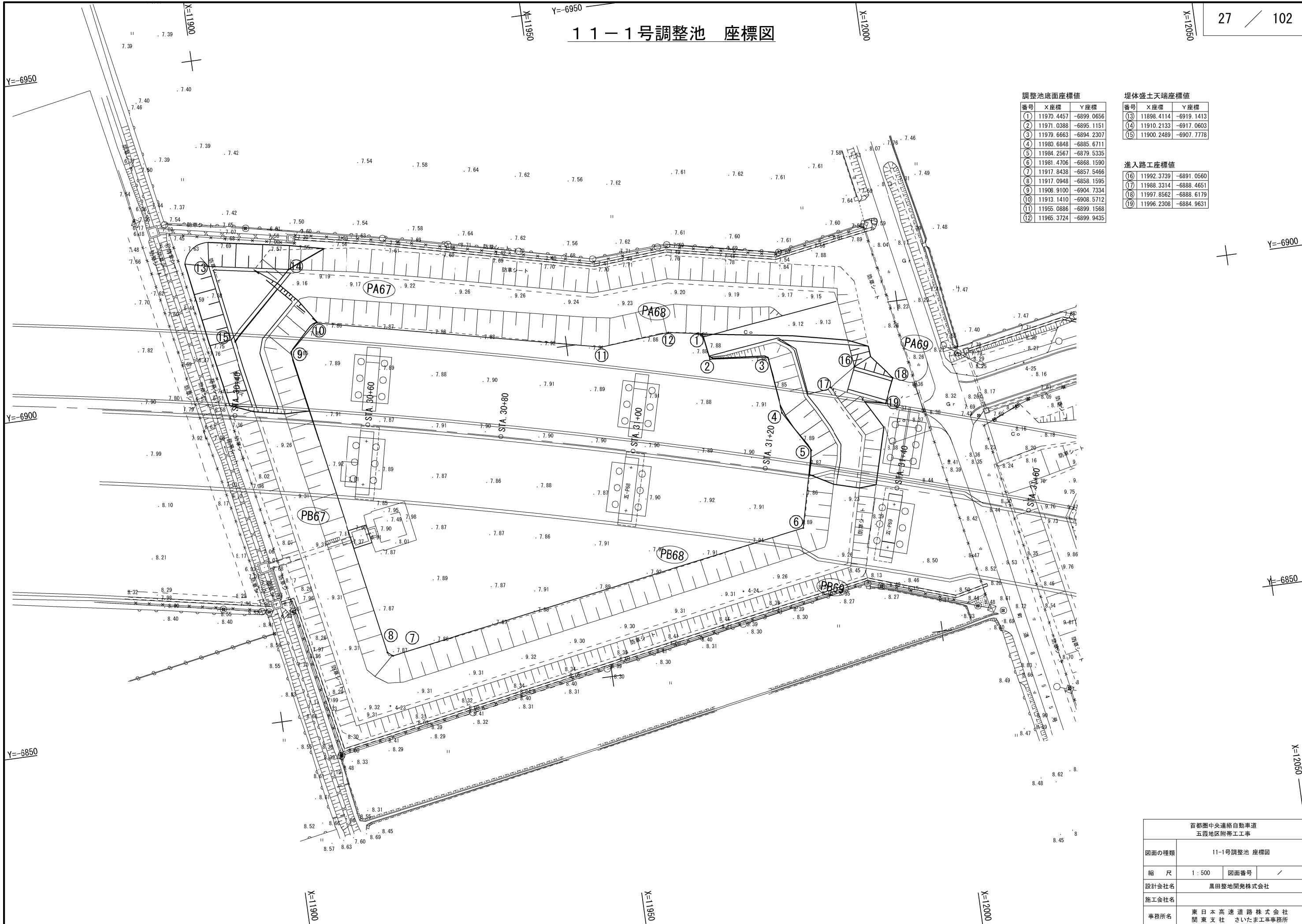
標準横断面図 S=1:250



※現場着手前に共通仕様書1-21に示す現地測量を遺漏なく行うこと。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-1号調整池 一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

11-1号調整池 座標図



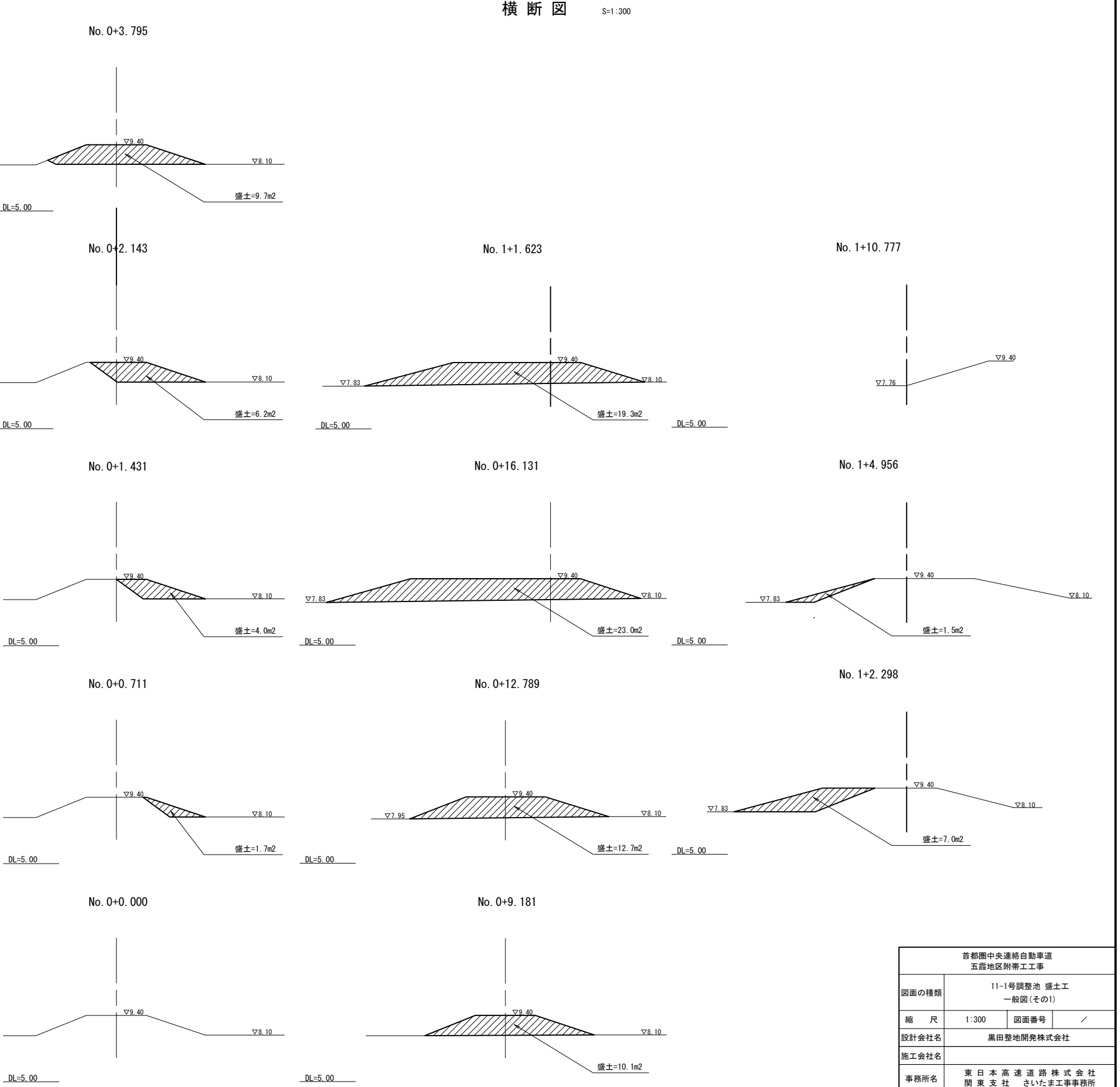
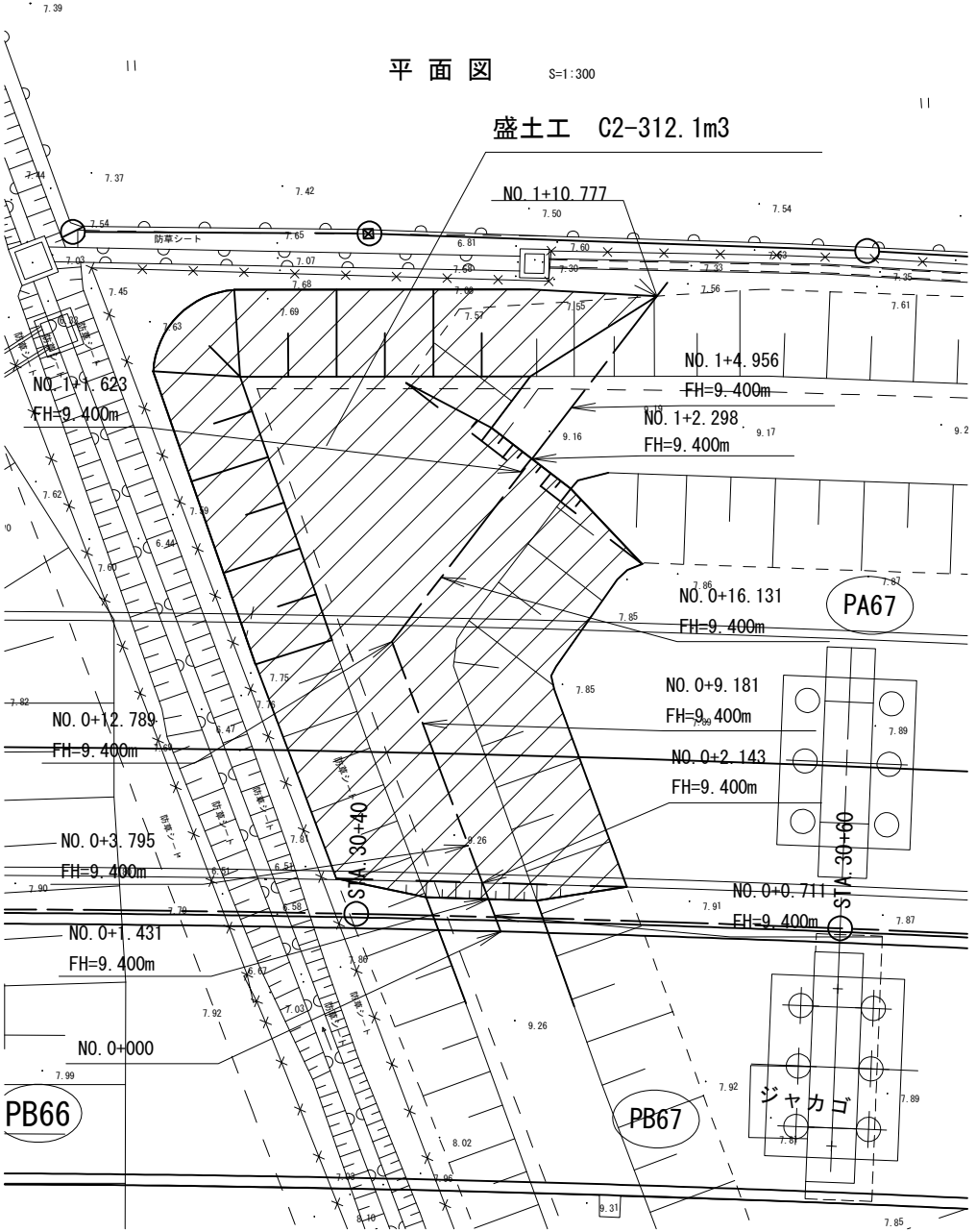
調整池底面座標値		
番号	X座標	Y座標
①	11970.4457	-6899.0656
②	11971.0388	-6895.1151
③	11979.6663	-6894.2307
④	11980.6848	-6885.6711
⑤	11984.2567	-6879.5335
⑥	11981.4706	-6868.1590
⑦	11917.8438	-6857.5466
⑧	11917.0948	-6858.1595
⑨	11908.9100	-6904.7334
⑩	11913.1410	-6908.5712
⑪	11955.0886	-6899.1568
⑫	11965.3724	-6899.9435

堤体盛土天端座標値		
番号	X座標	Y座標
⑬	11898.4114	-6919.1413
⑭	11910.2133	-6917.0603
⑮	11900.2489	-6907.7778

進入路工座標値		
番号	X座標	Y座標
⑯	11992.3739	-6891.0560
⑰	11988.3314	-6888.4651
⑱	11997.8562	-6888.6179
⑲	11996.2308	-6884.9631

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-1号調整池 座標図		
縮 尺	1 : 500	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

11-1号調整池 盛土工 一般図（その1）
（堤体C）

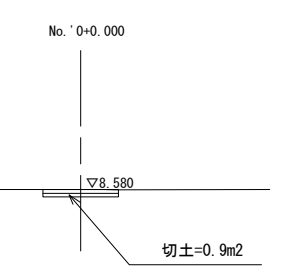
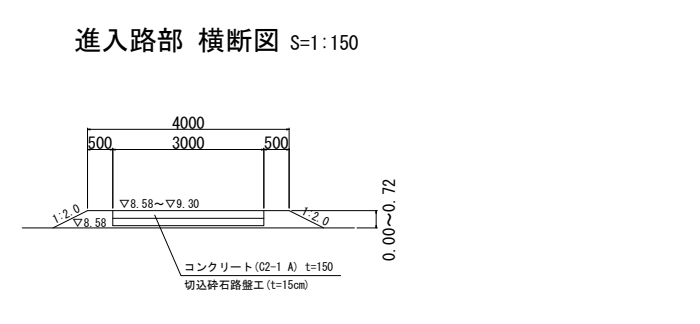
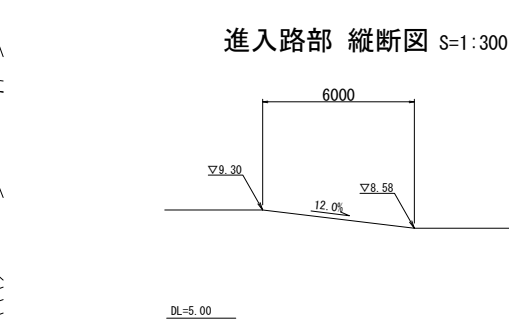
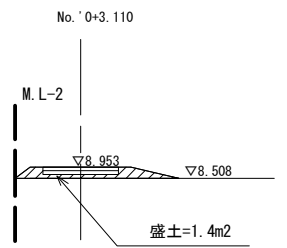
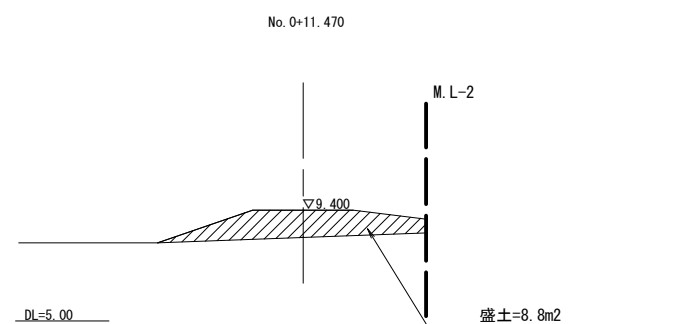
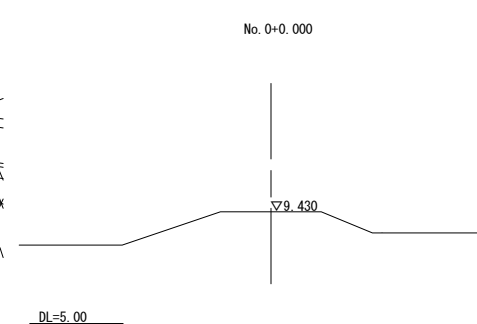
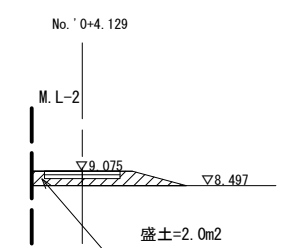
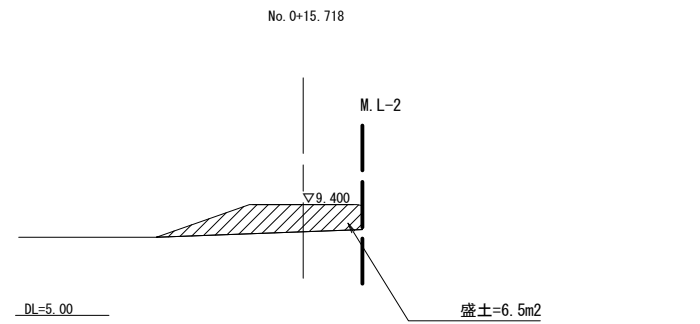
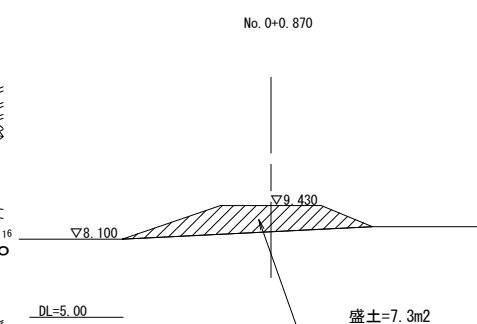
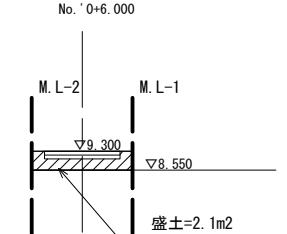
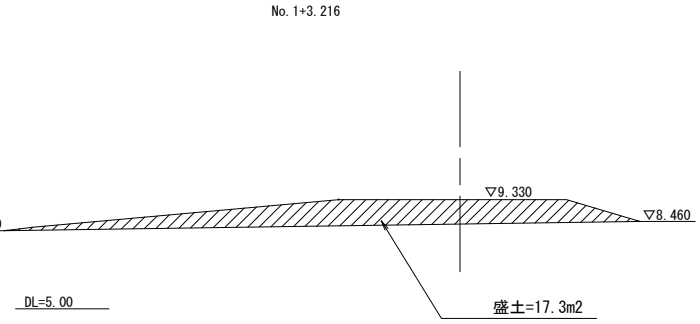
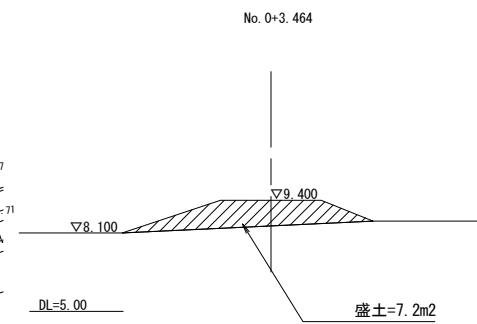
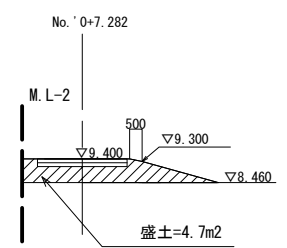
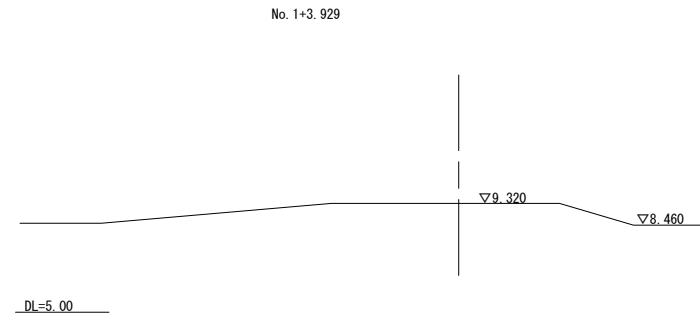
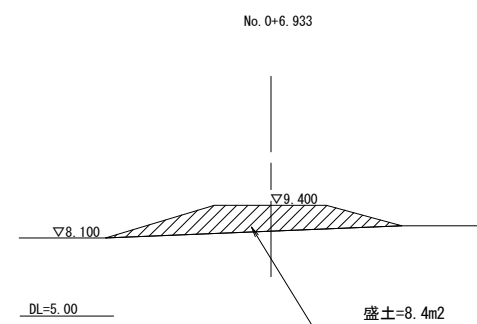
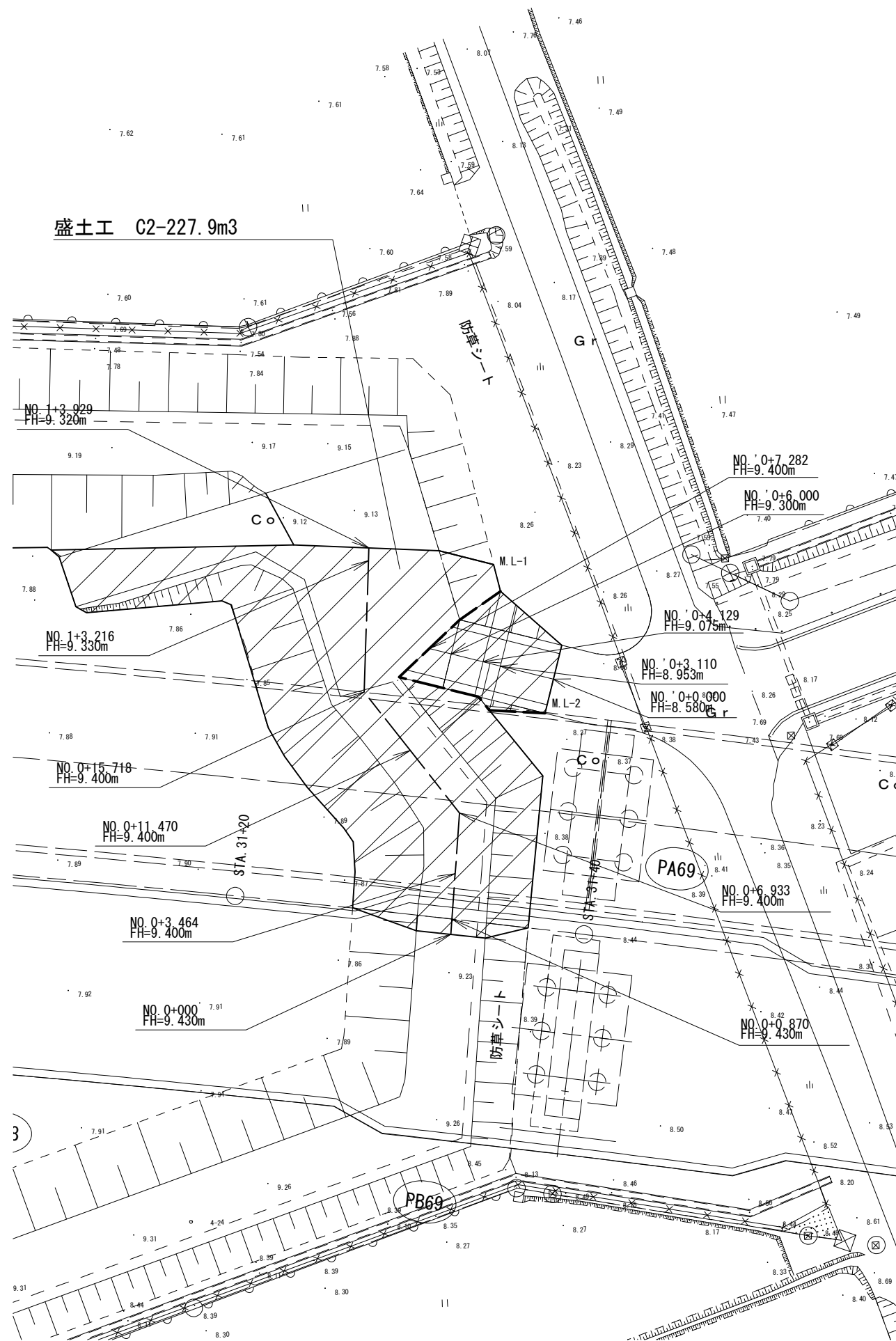


11-1号調整池 盛土工 一般図(その2)

平面図 S=1:300

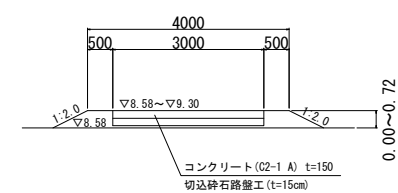
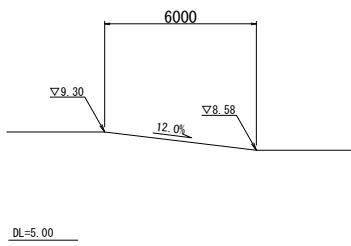
(堤体D)

横断面図 S=1:300



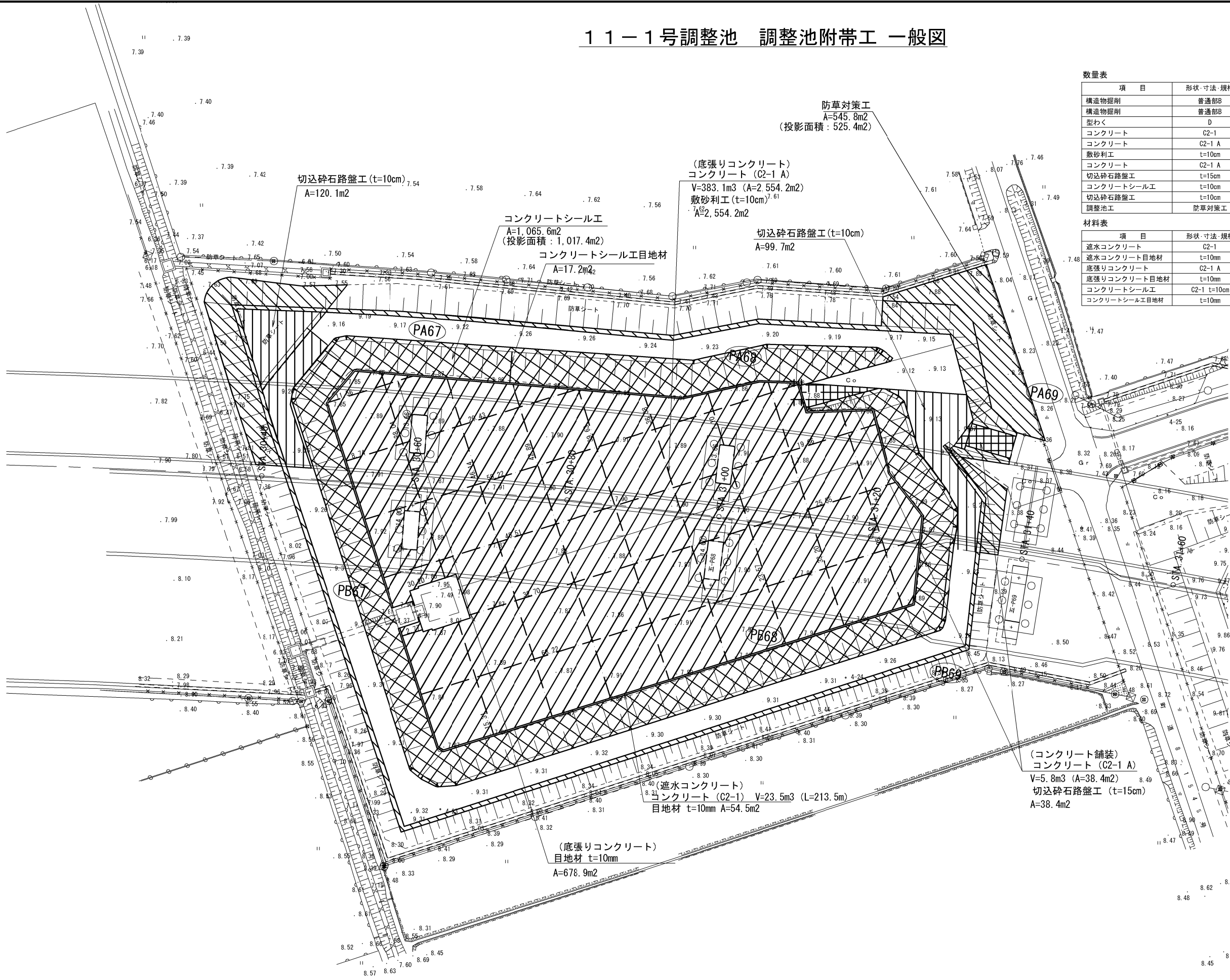
進入路部 縦断面図 S=1:300

進入路部 横断面図 S=1:150



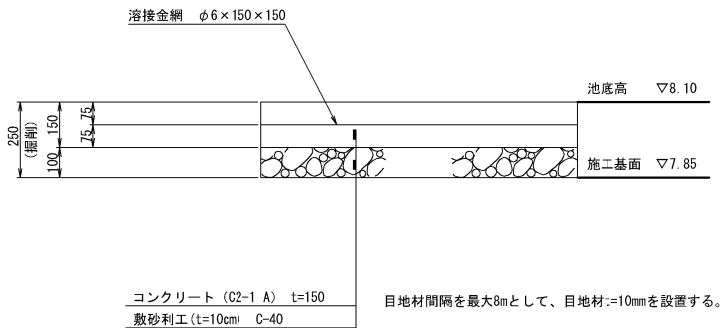
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-1号調整池 盛土工 一般図(その2)		
縮尺	図示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

1 1－1号調整池 調整池附帯工 一般図



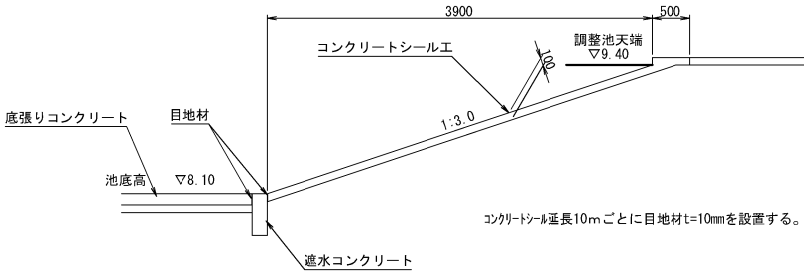
11-1号調整池 調整池附帯工 詳細図

底張りコンクリート 詳細図 S=1:25



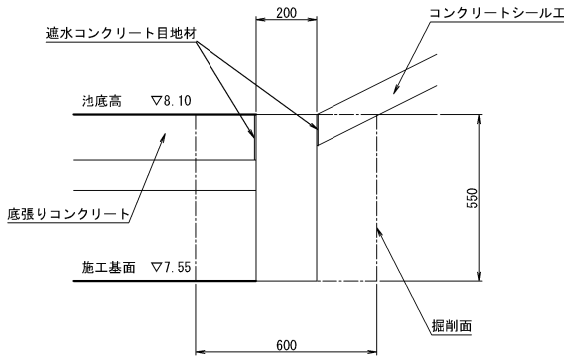
底張りコンクリート 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1 A	m3	1.5	
溶 接 金 網	φ6x150x150	m2	10.0	
敷砂利工	t=10cm	m2	10.0	※敷砂利工で計上
掘 削		m3	2.5	※構造物掘削 普通部Bで計上

コンクリートシールエ 詳細図 S=1:100



コンクリートシールエ 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリートシール	C2-1	m3	1.0	
掘削	土砂C相当	m3	1.0	※構造物掘削 普通部Bで計上

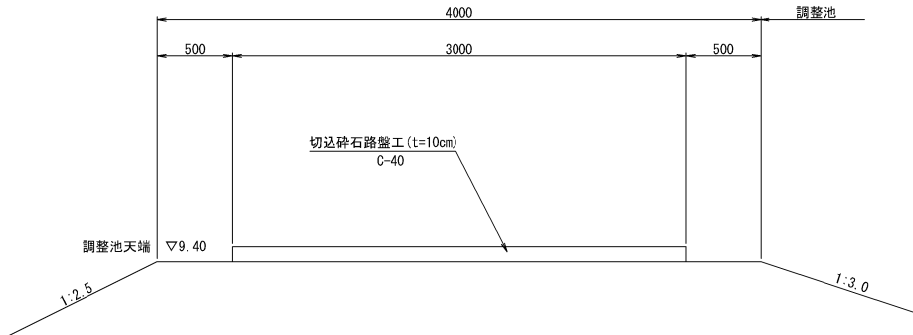
遮水コンクリート 詳細図 S=1:25



遮水コンクリート 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1	m3	1.1	
型わく	D	m2	11.0	※型わくDで計上
掘 削	土砂F相当	m3	0.8	※構造物掘削 普通部Bで計上
掘 削	土砂C相当	m3	2.5	※構造物掘削 普通部Bで計上
埋 戻 し	土砂C相当	m3	1.6	※構造物掘削 普通部Bで計上

切込碎石路盤工 (t=10cm) 詳細図

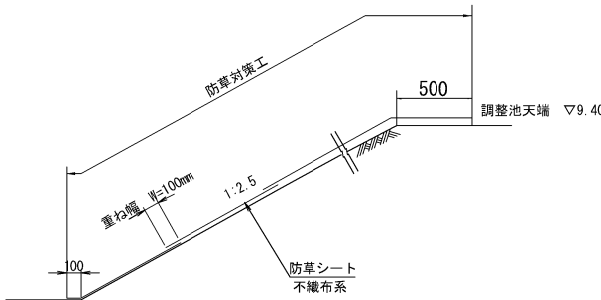
S=1:50



切込碎石路盤工 (t=10cm) 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
切込碎石路盤工	t=10cm	m3	1.0	C-40

防草対策工 標準断面図 (参考図)

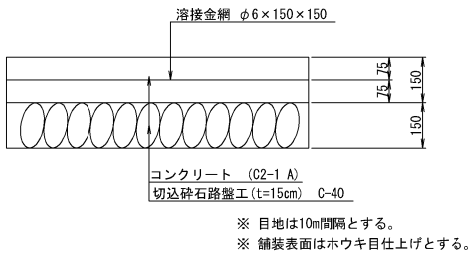
S=1:50



防草対策工 材料表 1.0m2 当たり					
種 別	厚さ (mm程度)	引張強度 (N/5cm)	遮光率 (%)	防草シートの材質	摘 要
防草シート	3.0~5.0	392以上	95以上	不織布系	
種 別	規 格		単位	数 量	摘 要
固定ピン	φ4×435		本	3.0	42g/本

コンクリート舗装工 (t=15cm) 詳細図

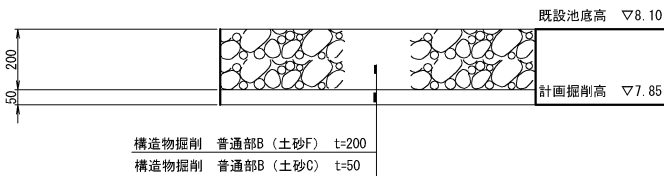
S=1:25



コンクリート舗装工 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1 A	m3	1.5	
型わく	D	m2	1.0	※型わくDで計上
溶 接 金 網	φ6x150x150	m2	10.0	
切込碎石路盤工	t=15cm	m3	10.0	※切込碎石路盤工で計上
目 地 材	t=10mm	m2	0.2	

構造物掘削 標準断面図

S=1:25



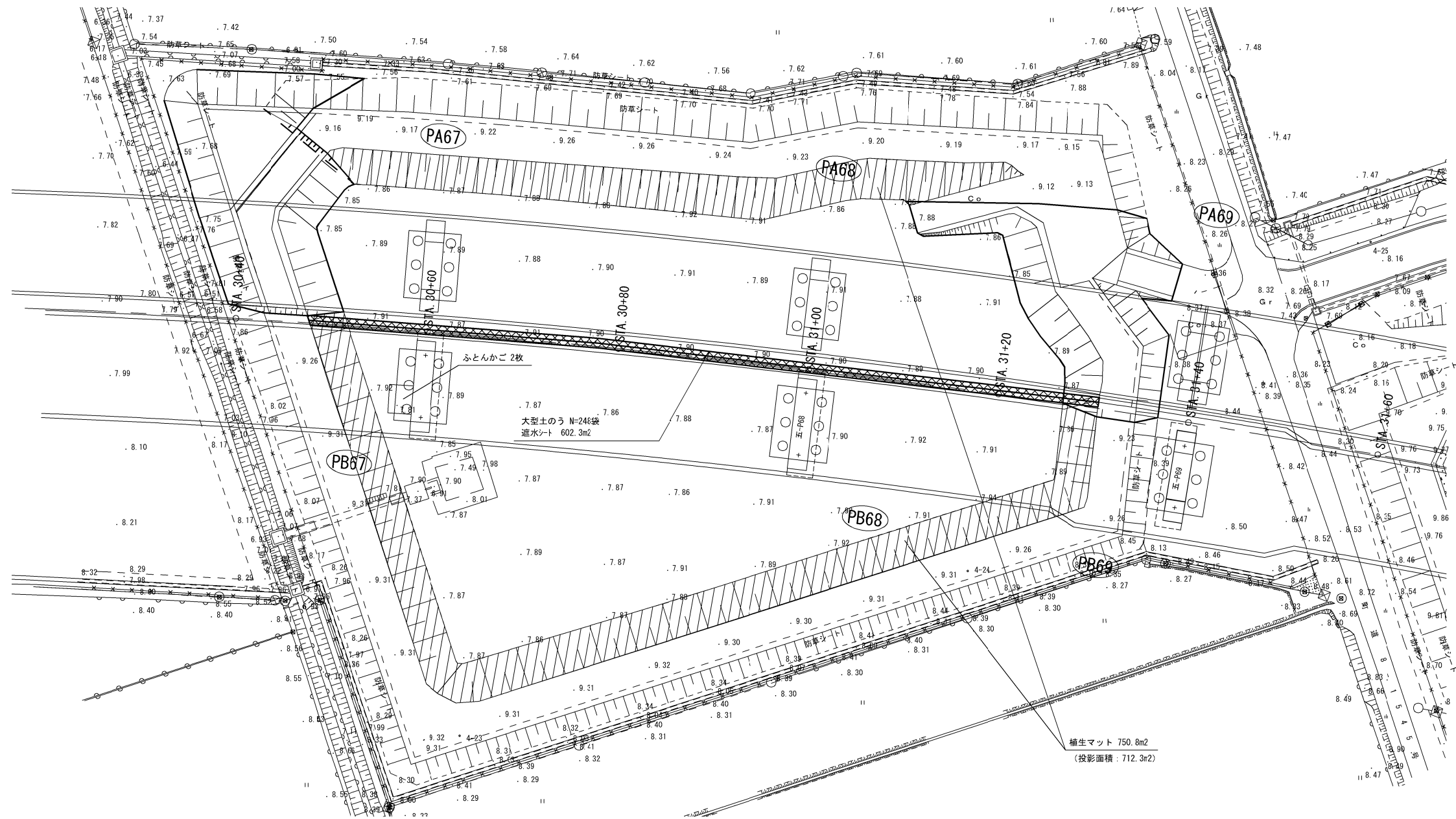
構造物掘削 材料表 10m2当り				
項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
構造物掘削	普通部B	m3	2.0	土砂F相当
構造物掘削	普通部B	m3	0.5	土砂C相当

※既設調整池の堤体部はすべて土砂C相当とする。

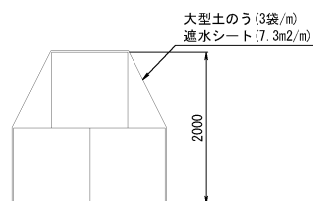
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-1号調整池 調整池附帯工 詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

1 1 - 1 号調整池 撤去工 一般図

平面图 S=1:500



大型土のう撤去 標準断面図 S=1:100



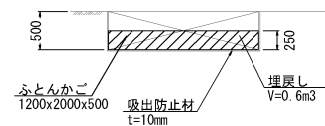
大型土のう撤去工 材料表

項 目	規格寸法	単位	数 量	摘 要
大型土のう撤去	φ1100x1100	袋	248	耐候性 (1年) 容量 : 0.8m3
中詰土撤去		m3	198.4	0.8m3/袋
遮水シート撤去	t=1.5mm 軟質塩化ビニルシート	m2	602.3	

植生マット撤去工 材料表

項 目	規格寸法	単位	数 量	摘 要
植生マット撤去	植生マット工A	m2	750.8	種子：1.0t 肥料：75.0g (高度化成肥料) 植生マット：1.0m2 とめひも：5.0m 目車：6.0本 以上を1m2当り 標準配合とする

ふとんかご撤去 断面図 S=1:100



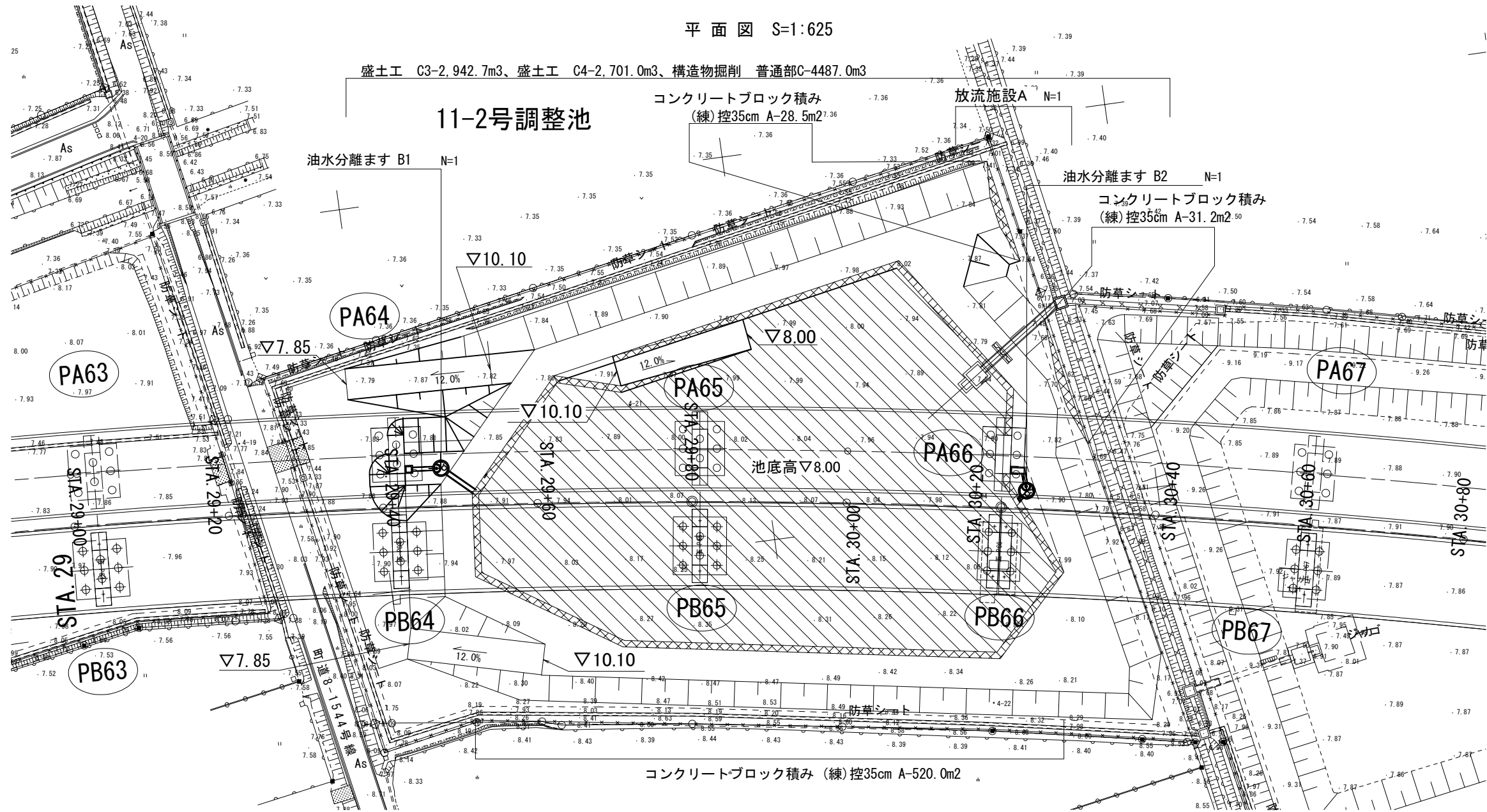
ふとんかご撤去工 材料表

項 目	規格寸法	単 位	数 量	摘 要
ふとんかご撤去	1200×2000×500	枚	2	φ3.2、網目130
中詰材撤去	栗石	m3	2.3	土砂F相当
吸出防止材撤去	t=10mm 不織布	m2	9.2	
埋戻し	普通部	m3	1.2	土砂C相当

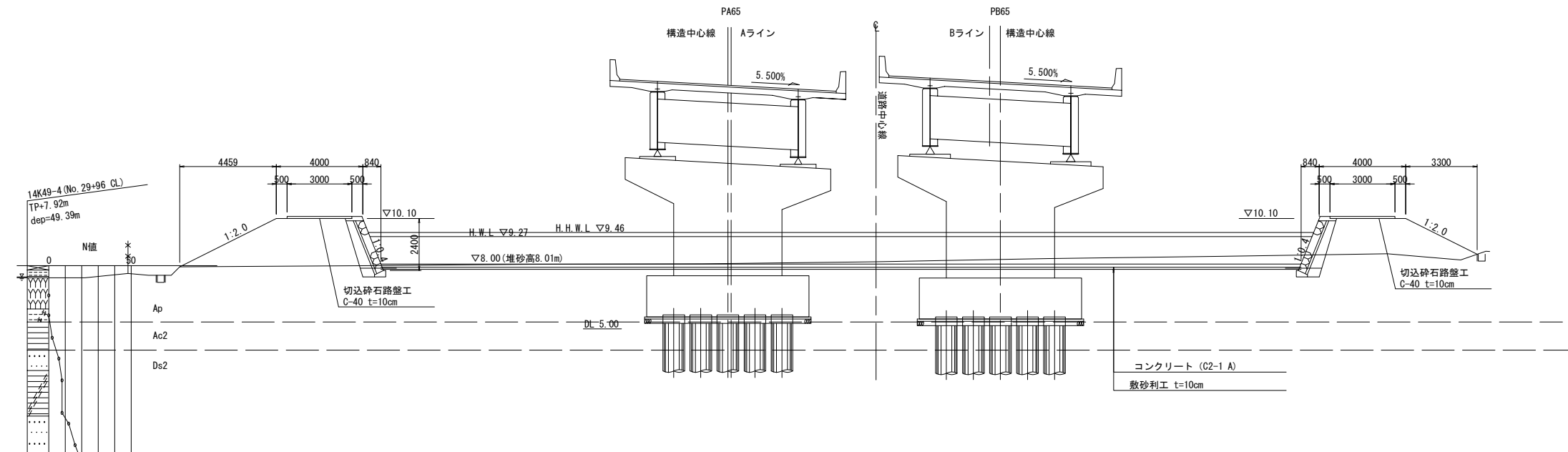
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-1号調整池 撤去工 一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田基建設株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

11-2号調整池 一般図

平面図 S=1:625



標準横断面図 S=1:250



11-2号調整池 諸元一覧表

項 目	単 位	諸 元	
		開発前	開発後
集水面積	ha	0.452	1.313
流出係数	—	0.6	0.91
1/3許容放流量	m ³ /s	0.007	
1/30許容放流量	m ³ /s	0.102	
本体形式	—	築堤形式	
オリフイス1	タイプ	オリフイス	
	形状寸法	B0.06×H0.06	
	底高	TP:m 7.98	
オリフイス2	タイプ	越流堰	
	形状寸法	B0.80×H0.16	
	底高	TP:m 9.11	
1/3放流量	m ³ /s	0.006	
1/30放流量	m ³ /s	0.097	
洪水吐	タイプ	越流塔形式	
	放流量	m ³ /s 0.877	
	形状寸法	m 2.0×2.0	
	越流水深	m 0.19	
	放流管	m B0.80×H0.80	
天端高	TP:m	10.1	
堤体高さ	m	2.1	
異常洪水位H.W.L	TP:m	9.46	
計画高水位H.W.L	TP:m	9.27	
堆砂面高	TP:m	8.01	
底面高	TP:m	8.00	
調整池面積	m ²	2,757	
調整池底面積	m ²	2,520	
湛水面積	m ²	2,662	
調整池容量	m ³	3,245	

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

11-2号調整池 座標図

11-2号調整池

調整池堤体内側法肩座標値 調整池堤体外側法肩座標値

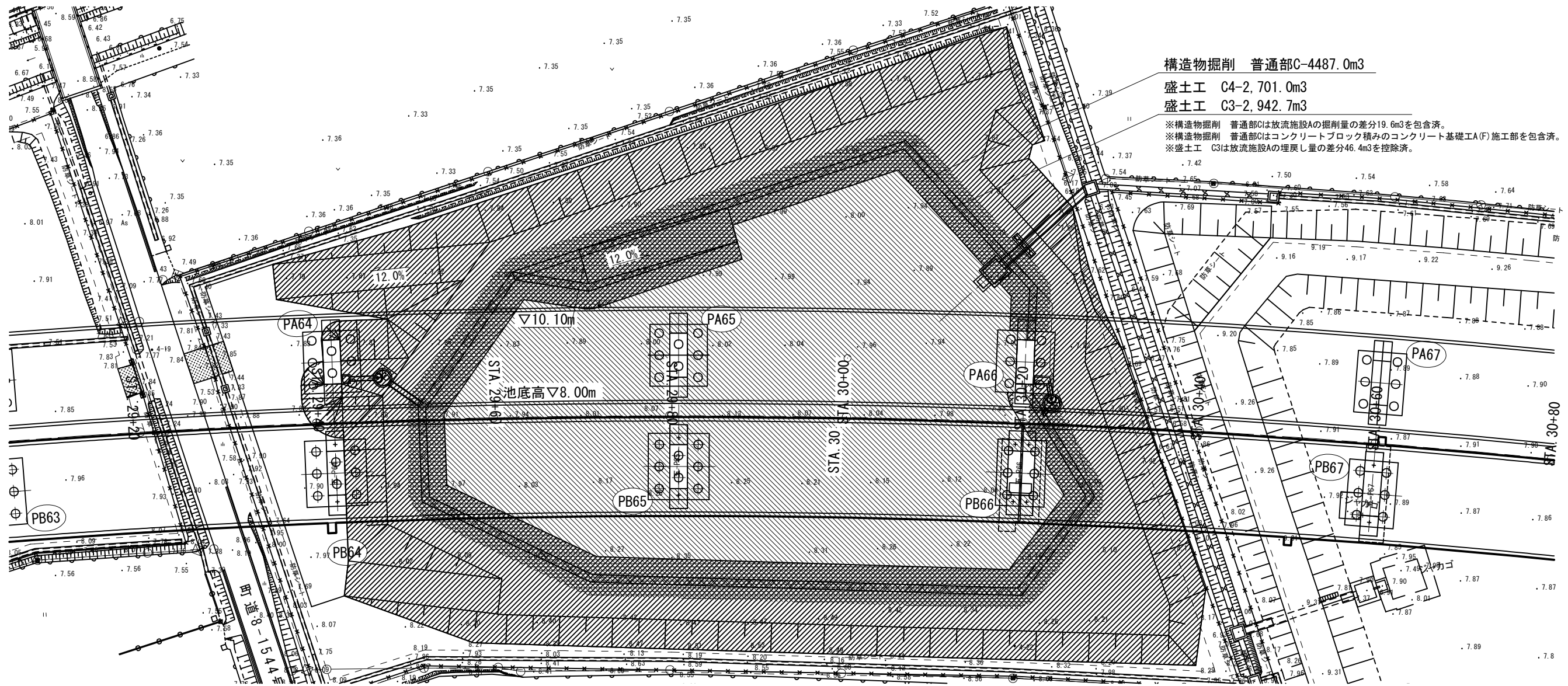
番号	X座標	Y座標
①	11824.5976	-6924.9154
②	11832.4600	-6926.3927
③	11870.8213	-6933.6005
④	11883.2908	-6915.1466
⑤	11882.2223	-6909.1879
⑥	11881.3490	-6904.2646
⑦	11881.1725	-6903.2804
⑧	11886.5009	-6890.7177
⑨	11876.8262	-6880.7482
⑩	11828.6465	-6888.9109
⑪	11810.9670	-6900.5068
⑫	11812.0180	-6911.2800

番号	X座標	Y座標
⑬	11822.5564	-6928.6018
⑭	11883.3962	-6940.0332
⑮	11884.1349	-6936.1020
⑯	11881.3708	-6935.5827
⑰	11878.6745	-6929.1228
⑱	11887.5763	-6915.9488
⑲	11888.5203	-6911.4848
⑳	11887.5275	-6905.9479
㉑	11893.2537	-6877.3822
㉒	11892.6815	-6874.0049
㉓	11817.7138	-6886.7061
㉔	11817.7274	-6886.7586
㉕	11818.7312	-6890.6307
㉖	11806.7511	-6898.4883
㉗	11808.1673	-6913.0052
㉘	11818.9791	-6924.7244

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 座標図		
縮 尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

11-2号調整池 盛土工・構造物掘削 一般図（その1）

平面図 S=1:500



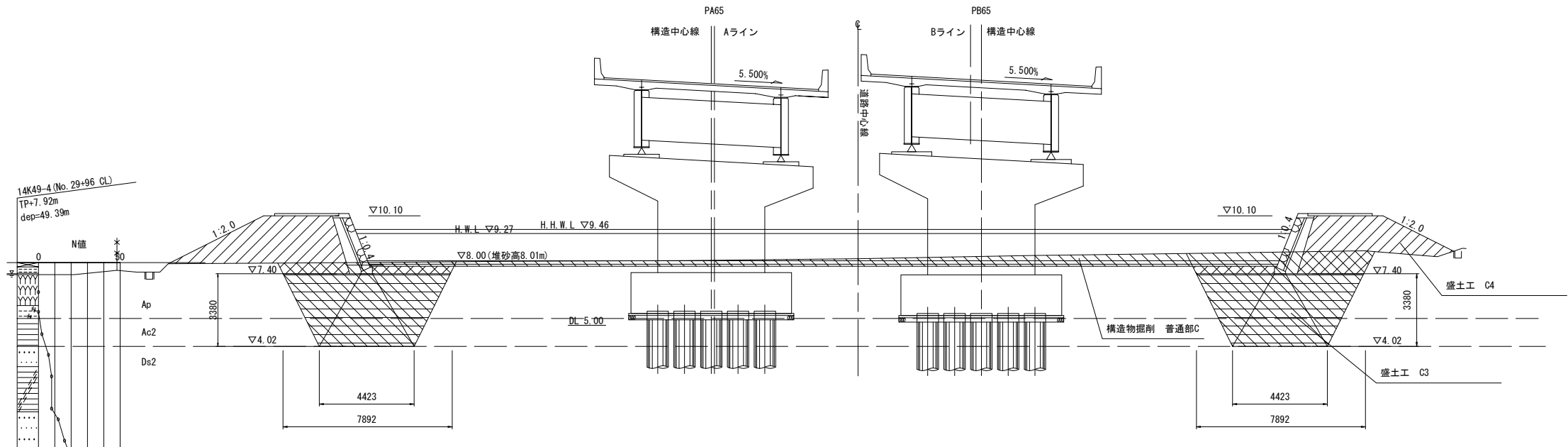
構造物掘削 普通部C-4487.0m3

盛土工 C4-2,701.0m3

盛土工 C3-2,942.7m3

※構造物掘削 普通部Cは放流施設Aの掘削量の差分19.6m3を包含済。
※構造物掘削 普通部Cはコンクリートブロック積みのコンクリート基礎工A(F)施工部を包含済。
※盛土工 C3は放流施設Aの埋戻し量の差分46.4m3を控除済。

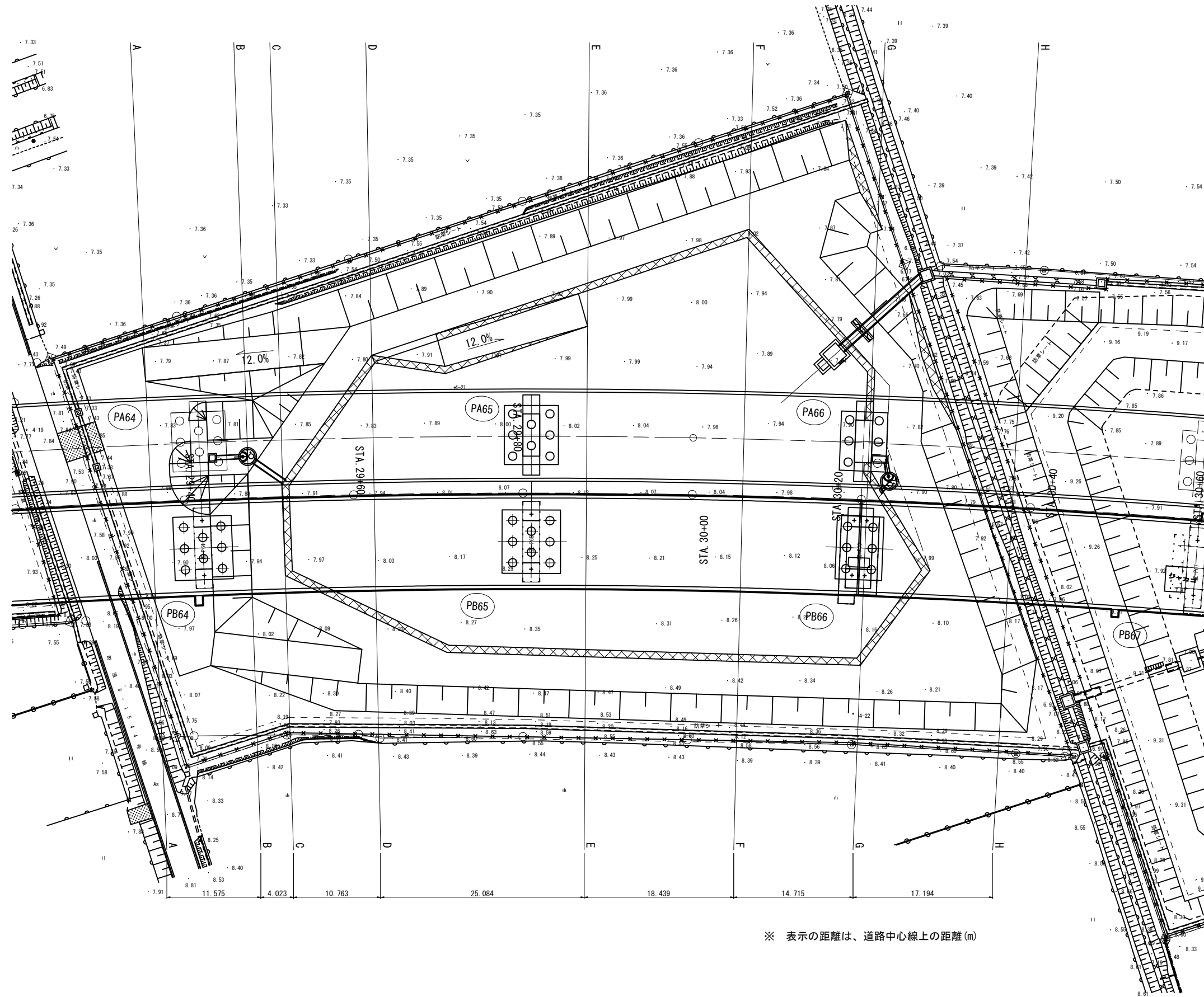
標準横断面図 S=1:250



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 盛土工・構造物掘削 一般図（その1）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

11-2号調整池 盛土工・構造物掘削 一般図（その2）

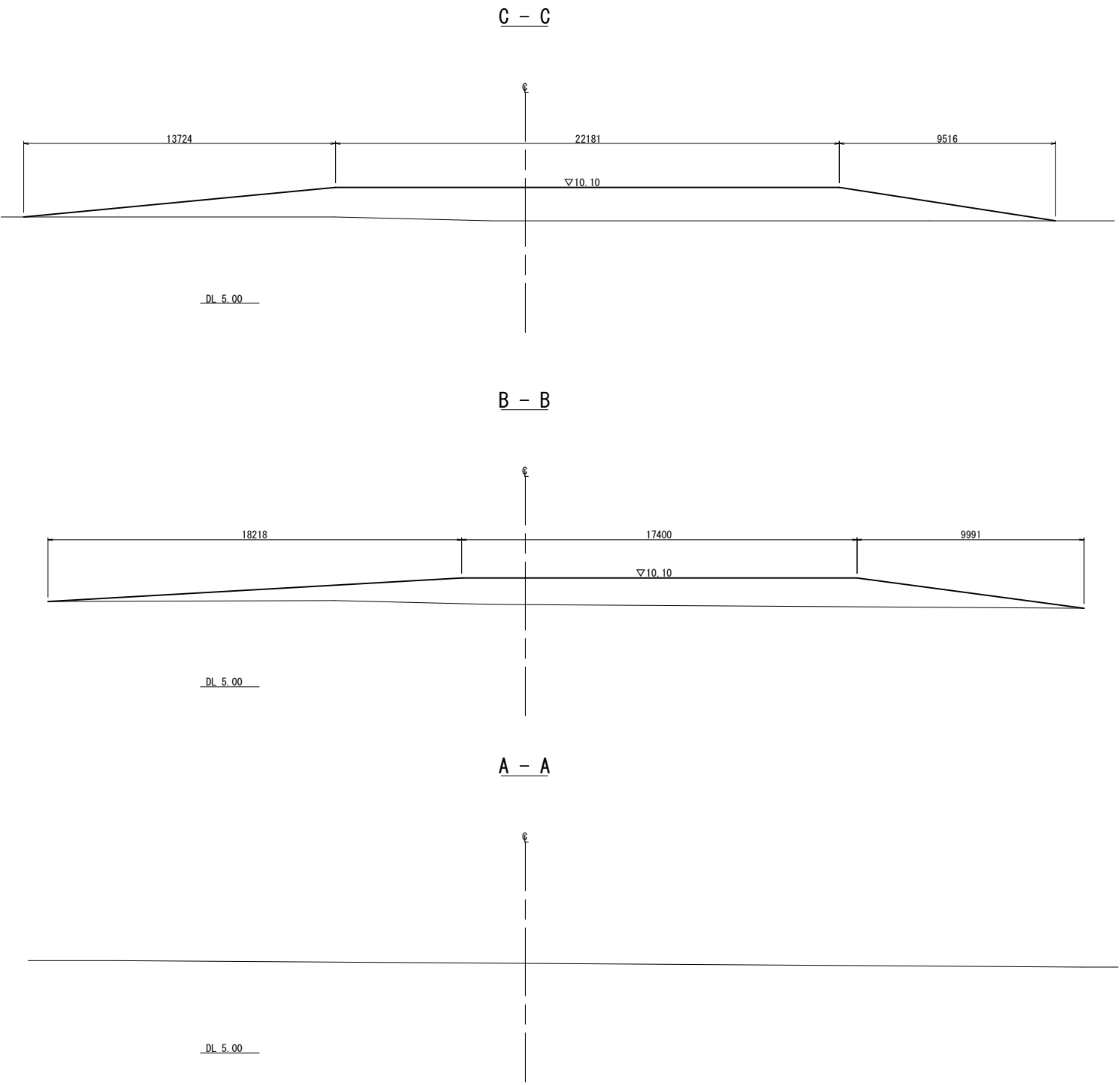
S=1:500



※ 表示の距離は、道路中心線上の距離 (m)

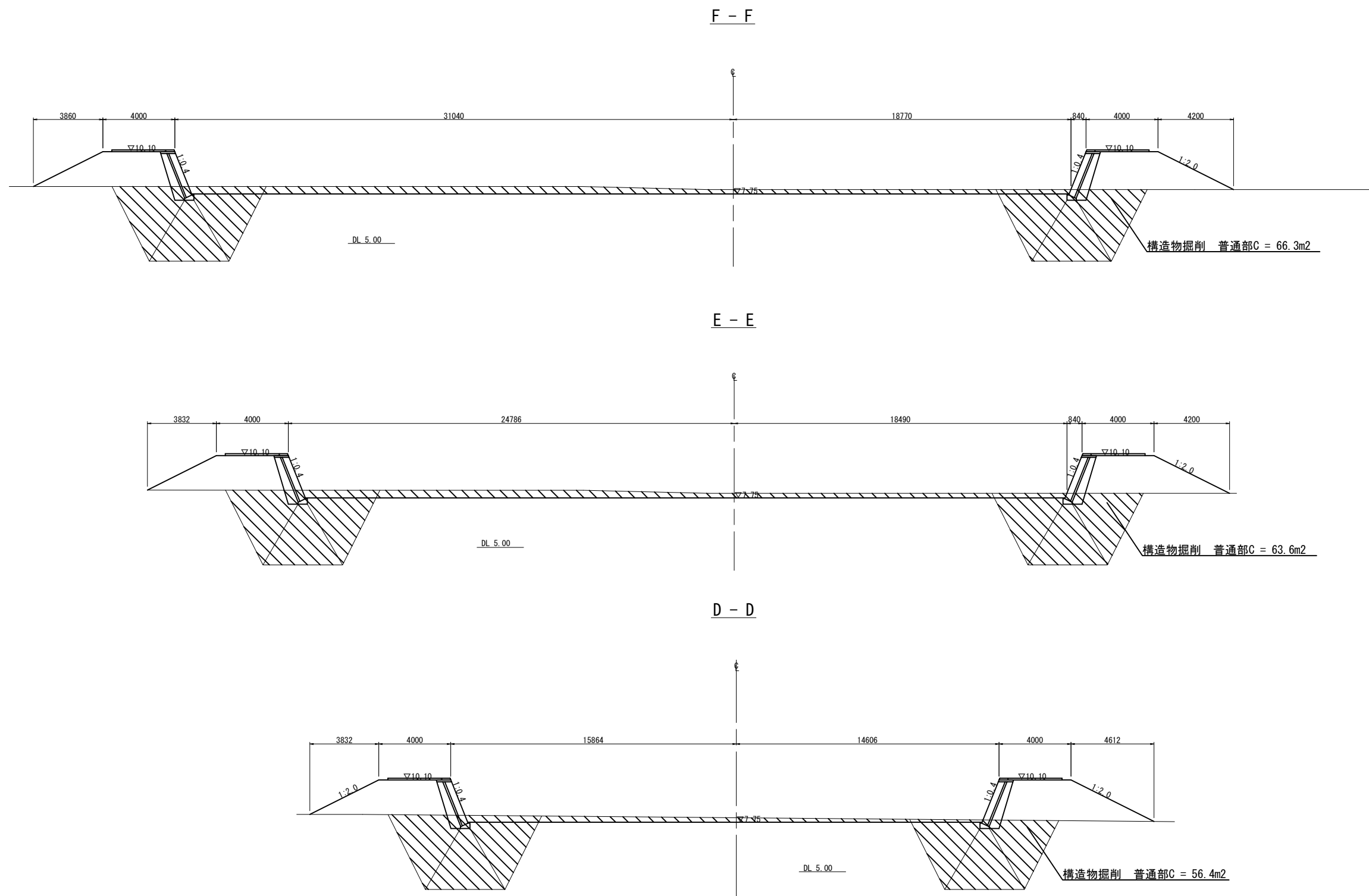
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 盛土工・構造物掘削 一般図（その2）		
縮 尺	1:500	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

1 1－2号調整池 構造物掘削 横断図（その1） S=1：250



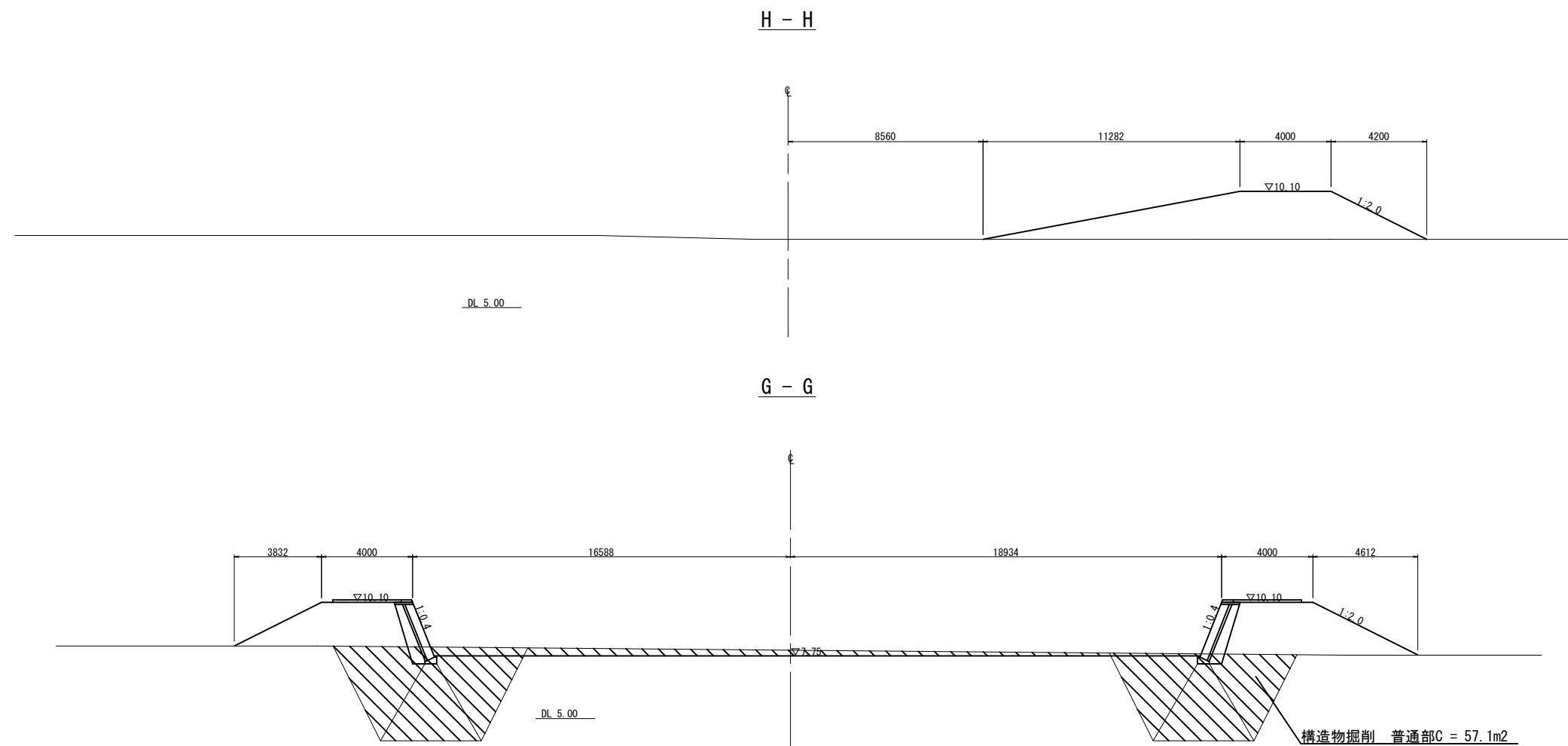
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 構造物掘削 横断図（その1）		
縮 尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

1 1－2号調整池 構造物掘削 横断図（その2） S=1：250



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 構造物掘削 横断図（その2）		
縮 尺	1:250	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

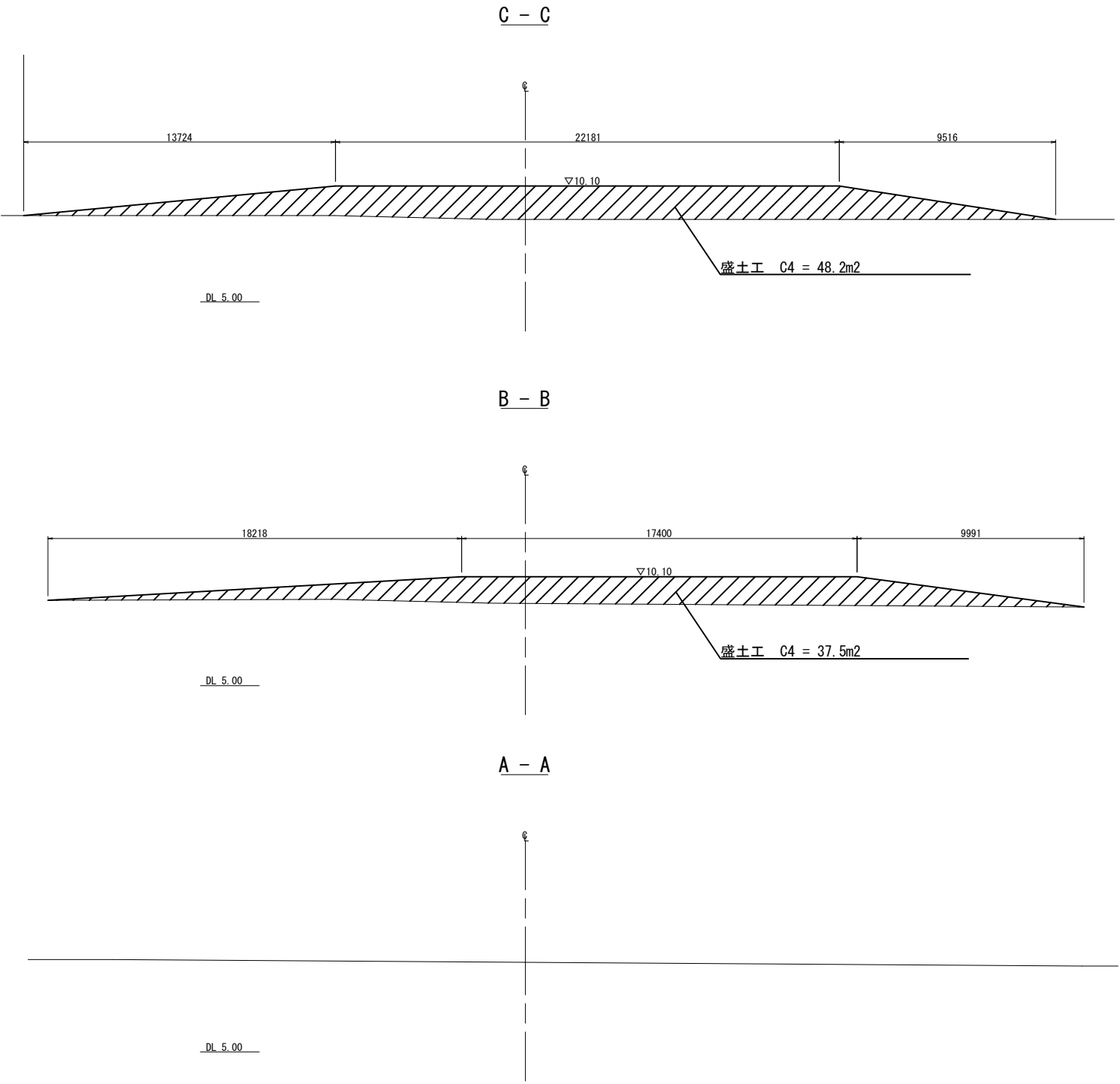
11-2号調整池 構造物掘削 横断図(その3) S=1:250



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 構造物掘削 横断面(その3)		
縮 尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

11-2号調整池 盛土工 横断図（その1）

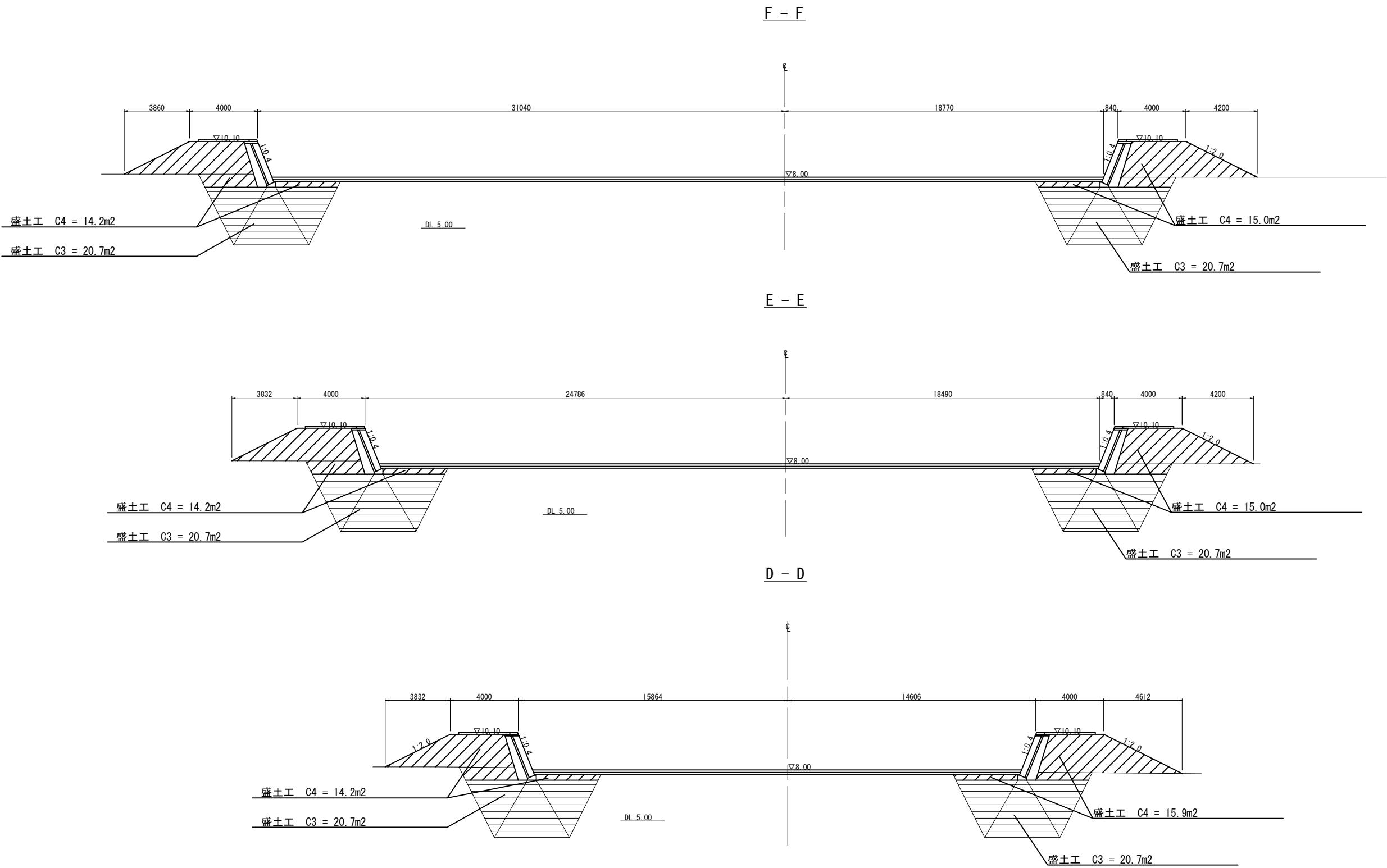
S=1:250



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 盛土工 横断図（その1）		
縮 尺	1:250	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

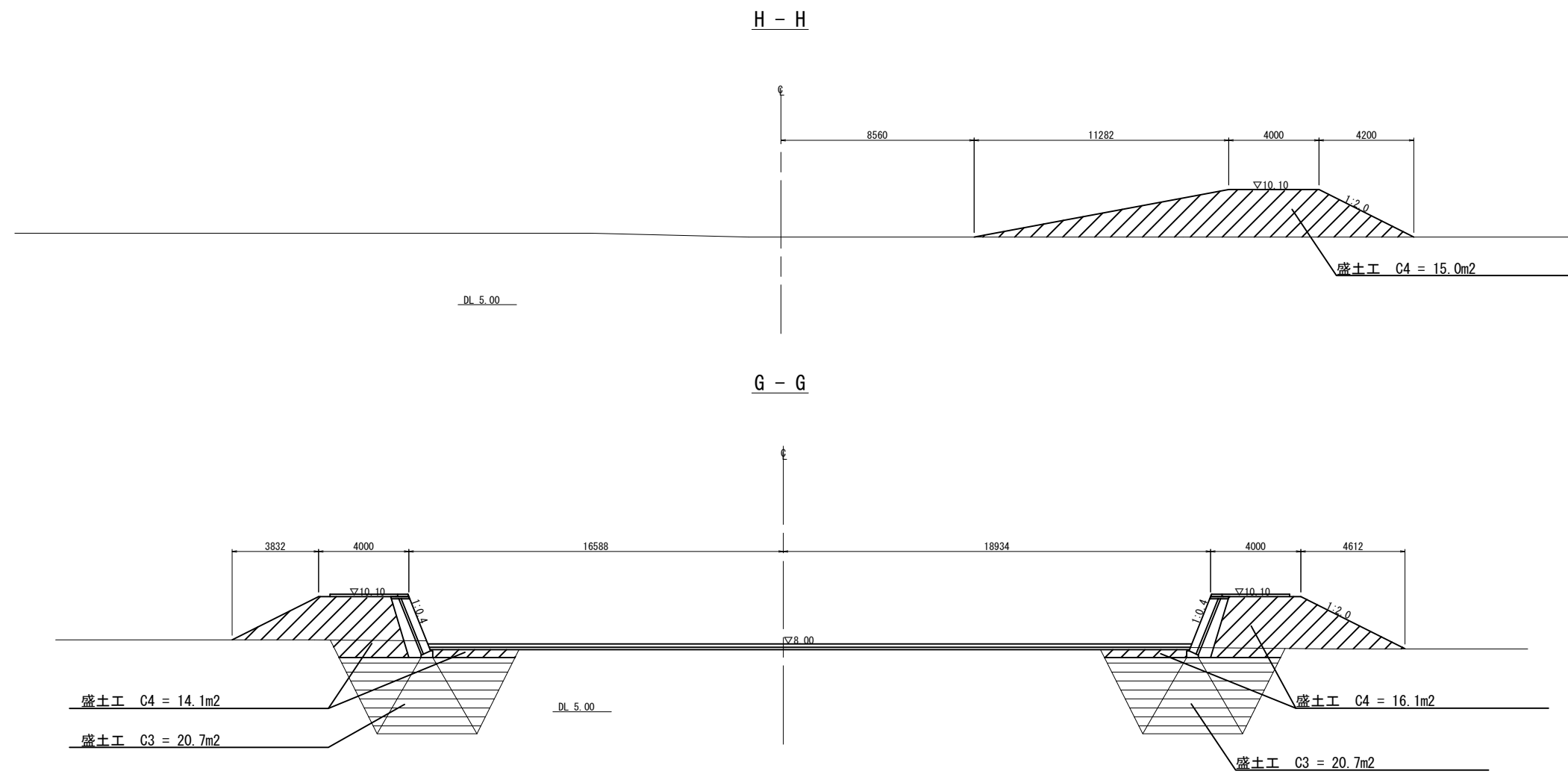
11-2号調整池 盛土工 横断図（その2）

S=1:250



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 盛土工 横断図（その2）		
縮 尺	1:250	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

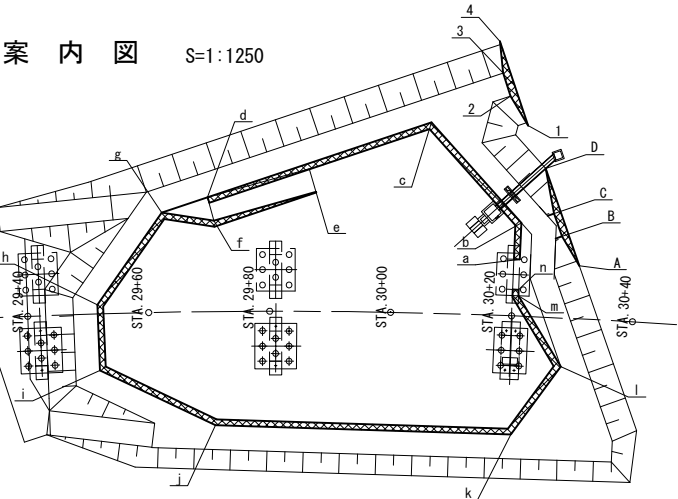
11-2号調整池 盛土工 横断図(その3) S=1:250



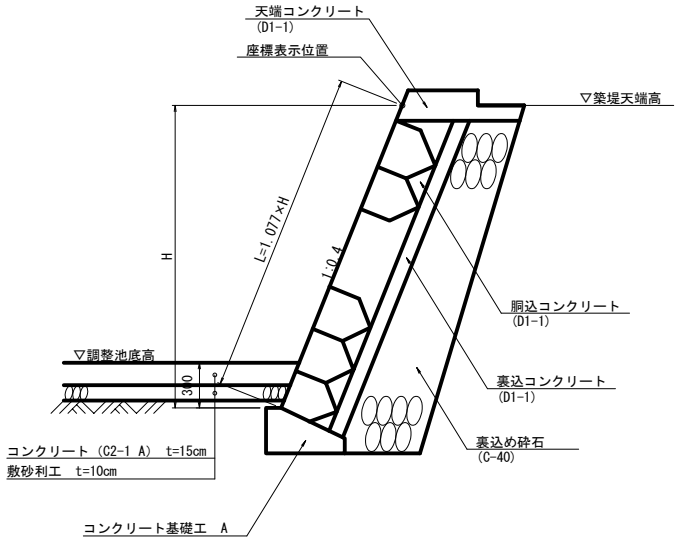
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-2号調整池 盛土工 横断面 (その3)		
縮 尺	1:250	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 有 限 公 司 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

11-2号調整池 コンクリートブロック積み 詳細図（その1）

1号ブロック積み展開図 SV=1:125 SH=1:500 ※括弧内数値は斜長を示す。



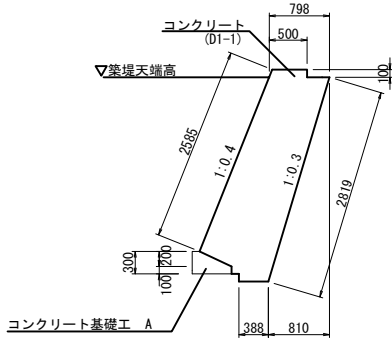
コンクリートブロック積み 詳細図（その1） S=1:50



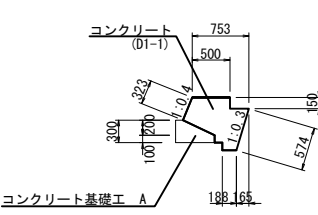
数量表				一式当り
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック積み	(線) 控35cm A	m2	520.0	1号ブロック積み
	(線) 控35cm A	m2	28.5	2号ブロック積み
	(線) 控35cm A	m2	31.2	3号ブロック積み
	(小計)	(線) 控35cm A	m2	579.7
裏込め砕石	C-40	m3	292.4	
コンクリート基礎工	A	m	213.4	
コンクリート基礎工	A(F)	m	31.8	
構造物掘削	普通部C	m3	63.6	土砂C

コンクリートブロック積み 材料表				
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要
コンクリートブロック積み コンクリート	(線) 控35cm A	m2	579.7	
	D1-1	m3	25.5	天端コンクリートA
	D1-1	m3	2.7	天端コンクリートB
	D1-1	m3	3.1	天端コンクリートC
	D1-1	m3	127.5	側込コンクリート
	D1-1	m3	57.9	裏込コンクリート
	D1-1	m3	0.7	隔壁工A
	D1-1	m3	0.1	隔壁工B
	D1-1	m3	0.5	隔壁工C
	(小計)	D1-1	m3	218.0
	型わく	D	m2	142.1
	D	m2	7.2	天端コンクリートB
	D	m2	19.5	天端コンクリートC
	D	m2	6.5	隔壁工A
	D	m2	1.2	隔壁工B
	D	m2	4.6	隔壁工C
(小計)	D	m2	181.1	
目地材	t=10mm	m	21.4	

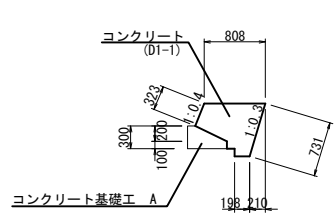
隔壁工A 詳細図 S=1:100



隔壁工B 詳細図 S=1:100



隔壁工C 詳細図 S=1:100



隔壁工A材料表					1箇所
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要	
コンクリート	D1-1	m3	0.7		
型わく	D	m2	6.5		

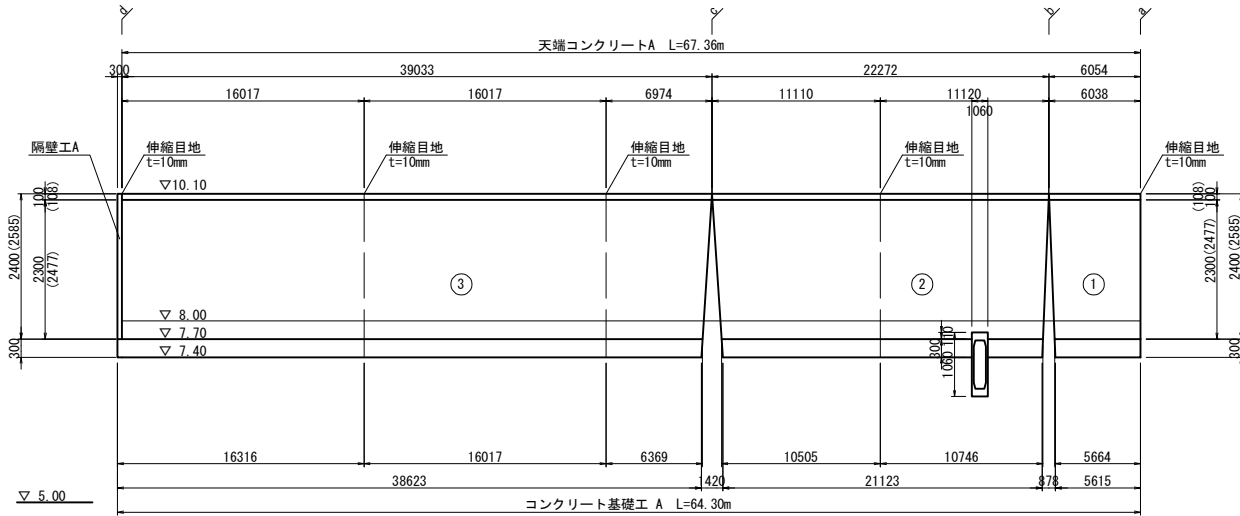
隔壁工B材料表					1箇所
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要	
コンクリート	D1-1	m3	0.1		
型わく	D	m2	1.2		

隔壁工C材料表					4箇所
項目	規格・寸法	単位	数量	摘要	
コンクリート	D1-1	m3	0.5		
型わく	D	m2	4.6		

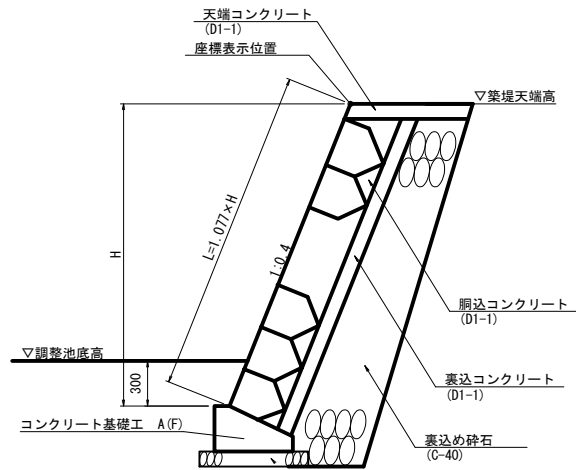
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 コンクリートブロック積み 詳細図(その1)		
	縮尺	図示	図面番号 /
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

11-2号調整池 コンクリートブロック積み 詳細図 (その2)

1号ブロック積み展開図 SV=1:125 SH=1:500 ※括弧内数値は斜長を示す。

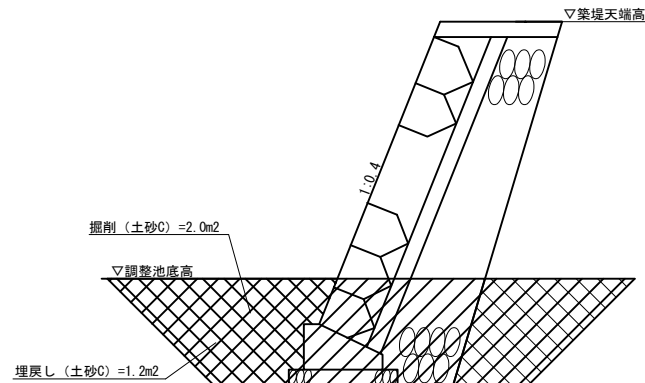


コンクリートブロック積み 詳細図 (その2) S=1:50

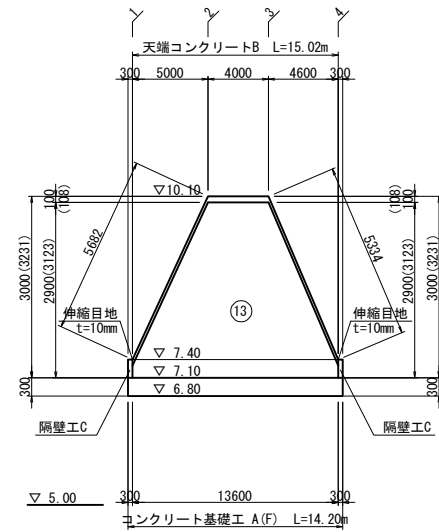


構造物掘削 標準断面図 S=1:50

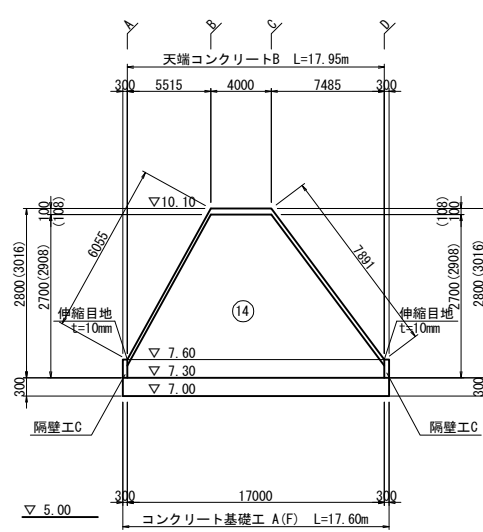
2号、3号ブロック積み



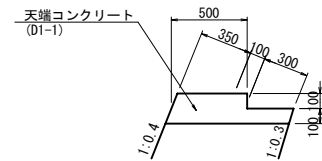
2号ブロック積み展開図 SV=1:125 SH=1:500



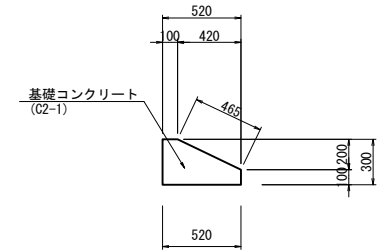
3号ブロック積み展開図 SV=1:125 SH=1:5



天端コンクリートA 詳細図 S=1:50



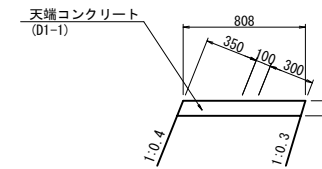
コンクリート基礎工 A 詳細図 S=1:50



コンクリート基礎工 A 材料表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1	m3	1.1	
型 枠	D	m2	8.7	

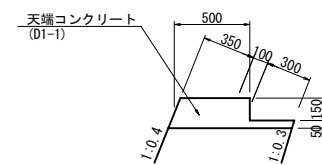
天端コンクリートB 詳細図 S=1:50



天端コンクリートB 材料表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
コンクリート	D1-1	m3	0.8	
型 枠	D	m2	2.2	

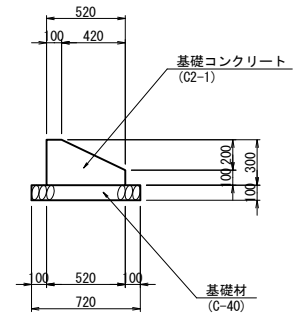
天端コンクリートC 詳細図 S=1:50



天端コンクリートC 材料表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
コンクリート	D1-1	m3	1.2	
型 枠	D	m2	7.4	

コンクリート基礎工 A(F) 詳細図 S=1:5



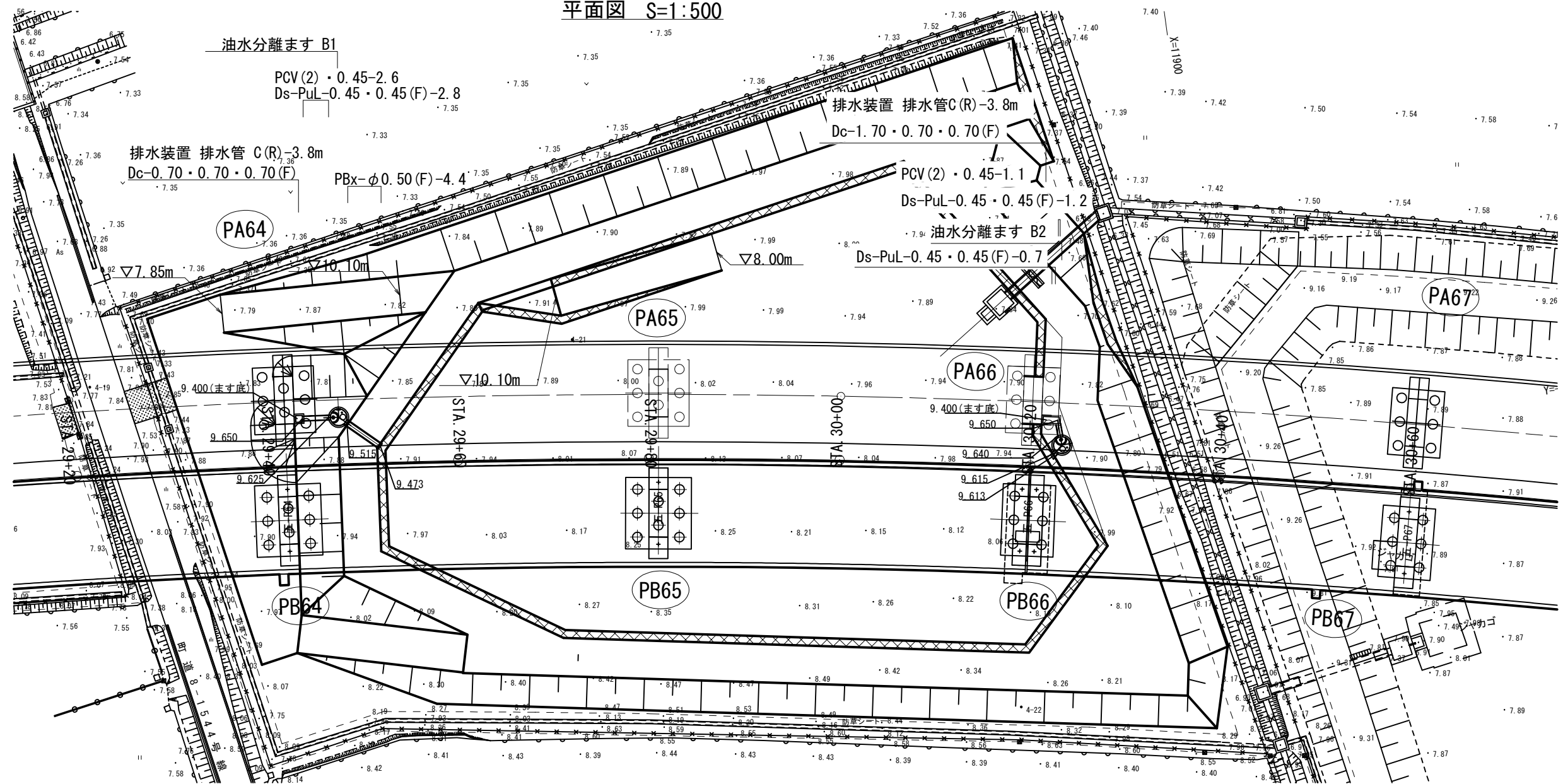
コンクリート基礎工 A(F) 材料表 10m当り

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1	m3	1.1	
型わく	D	m2	8.7	
基礎材	C-40	m3	0.7	

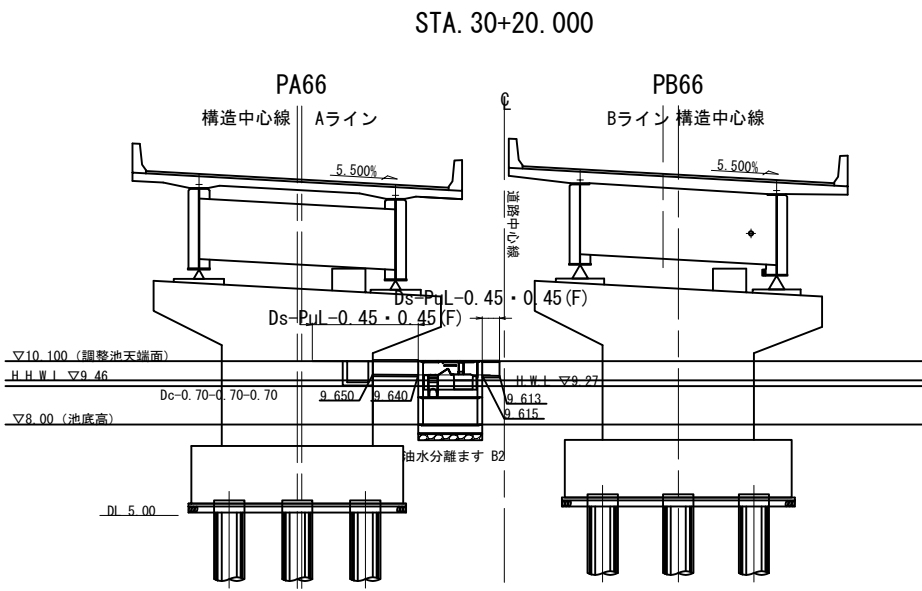
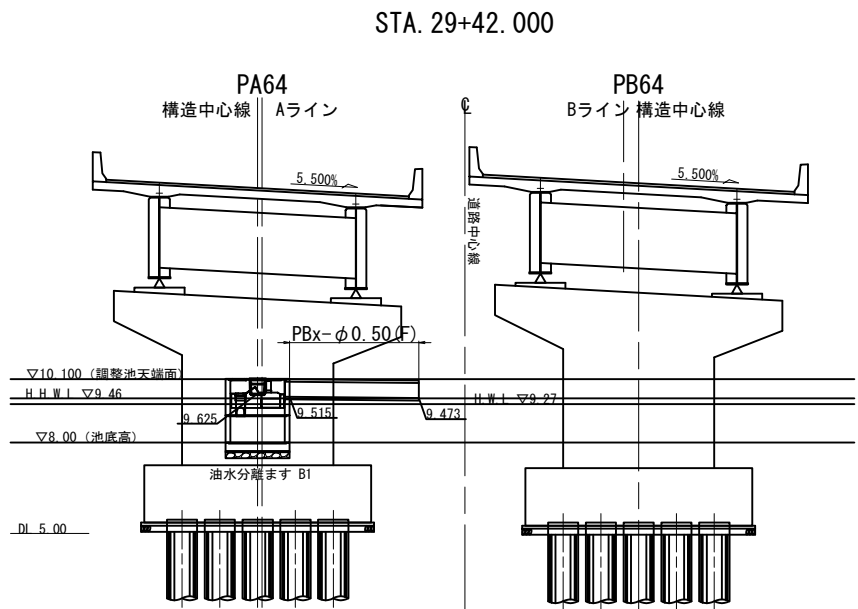
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 コンクリートブロック積み 詳細図(その2)		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

11-2号調整池 用排水構造物工 一般図

平面図 S=1:500



横断面 S=1:250

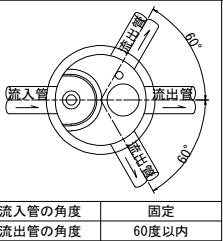


首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 用排水構造物工 一般図		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

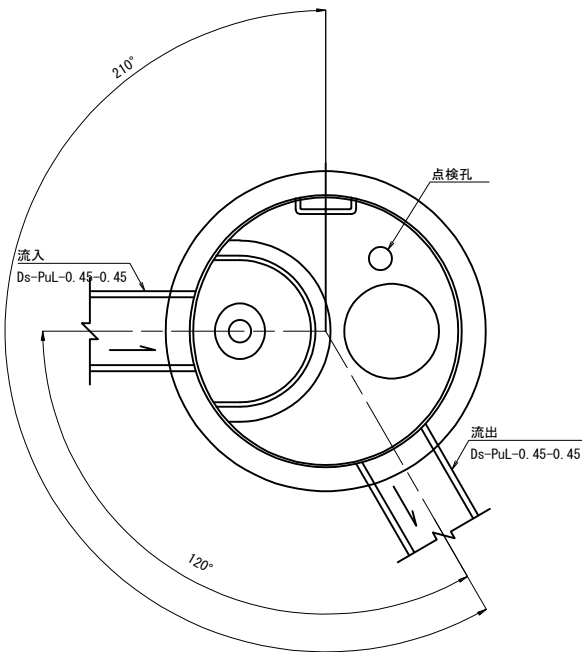
1 1－2号調整池 用排水構造物工 詳細図（その2）

油水分離ます B 2

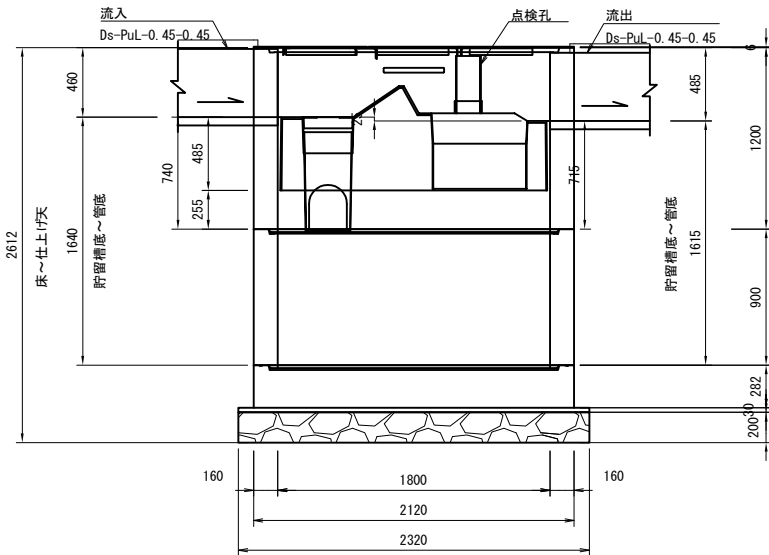
（上部仕上：縞鋼板）
（PA66）



平面図 S=1:50



断面図 S=1:50



縞鋼板
(Ch. PL-6溶融亜鉛メッキ)

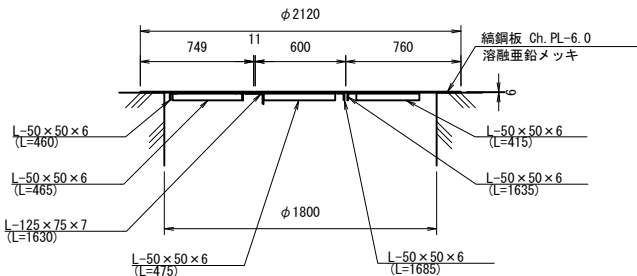
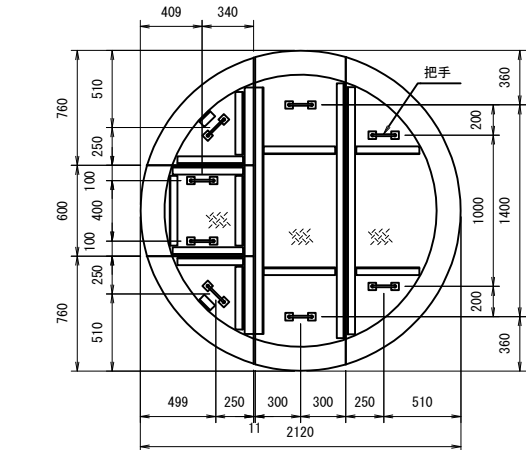
特殊部材付直壁
φ1800, h=1200

直壁
φ1800, h=900

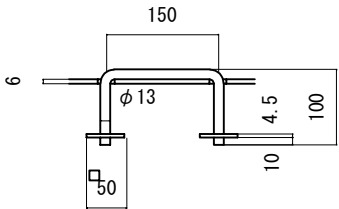
底板
φ2120, h=282

モルタル
基礎砕石 (C-40)

蓋部詳細図 S=1:50



把手詳細図 S=1:10



材料表

1箇所当り					
名称	種別	規格・寸法	単位	数量	備考
蓋	縞鋼板	φ1800用, t=6	組	1	溶融亜鉛メッキ HDZ177
躯体	特殊部材付直壁	φ1800, h=1200	個	1	FRP製デバイス付
	直壁	φ1800, h=900	個	1	
	底板	φ2120, h=282	個	1	
	穿孔	Ds-PuL-0.45・0.45用	箇所	2	
モルタル		1:3	m3	0.1	
基礎砕石		C-40	m3	0.8	
掘削	普通部		m3	33.9	土砂C相当
埋戻し	普通部		m3	24.5	土砂C相当

処理能力

処理能力		貯留槽				
最大処理流量 (ℓ/s)	集水面積 (㎡)	マンホールサイズ (mm)	最小貯留槽高 (mm)	油の貯留量 (ℓ)	堆積物の貯留量 (ℓ)	全貯留量 (ℓ)
18	7200	φ1800	1400	920	500	3180

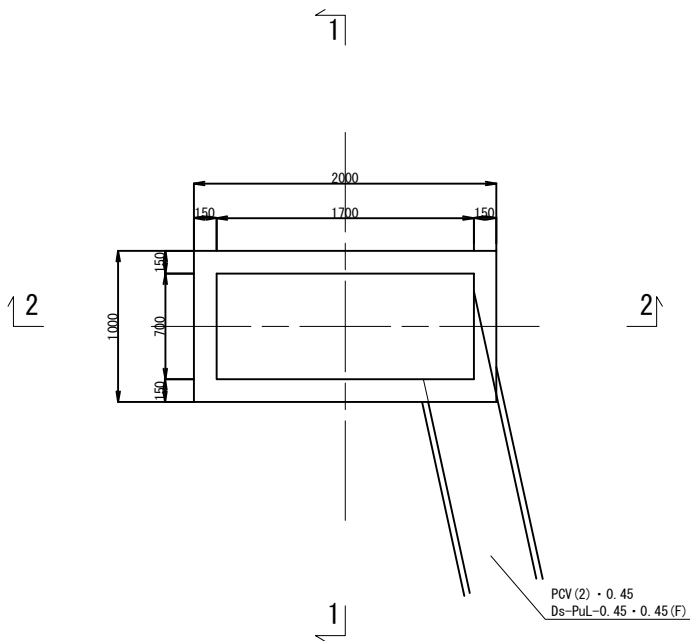
*1 貯留槽内で処理できる最大流量であり、この値を超えた流量分だけがオーバーフローするものとする。
*2 降雨強度10mm/hrの場合の集水面積。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 用排水構造物工 詳細図（その2）		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

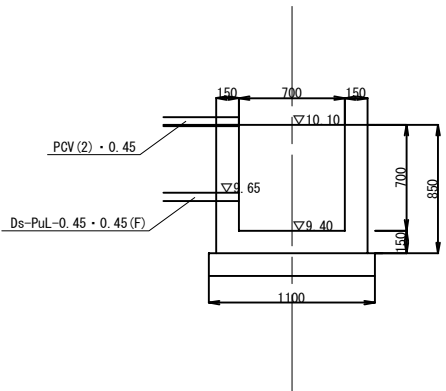
11-2号調整池 用排水構造物工 詳細図（その3）

Dc-1.70・0.70・0.70(F)

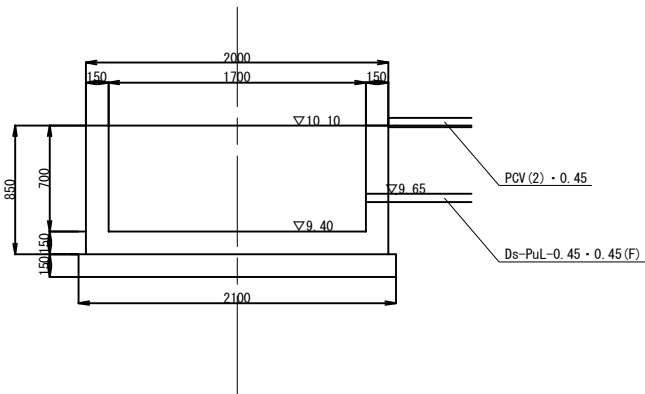
平面図



1 - 1



2 - 2



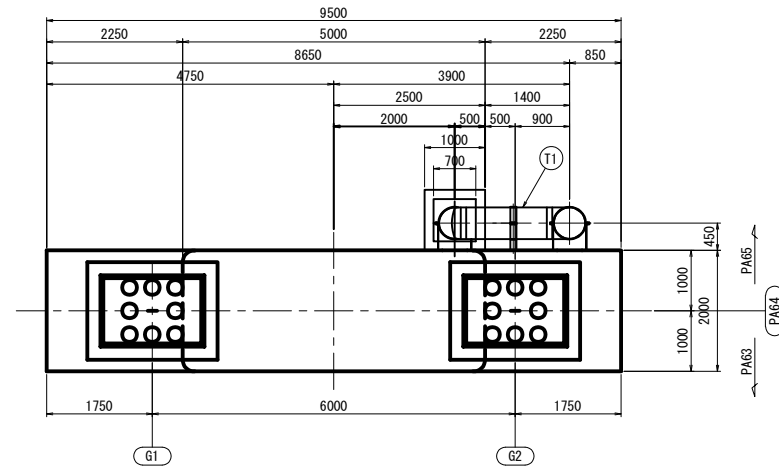
材料表 集水樹

材料表 集水樹				一箇所当り
項 目	規 格	単 位	数 量	摘 要
掘削	普通部	m3	4.8	土砂C相当
埋戻し	普通部	m3	2.7	土砂C相当
コンクリート	C1-1	m3	0.8	
型枠	D	m2	8.2	
基礎材	C-40	m3	0.3	

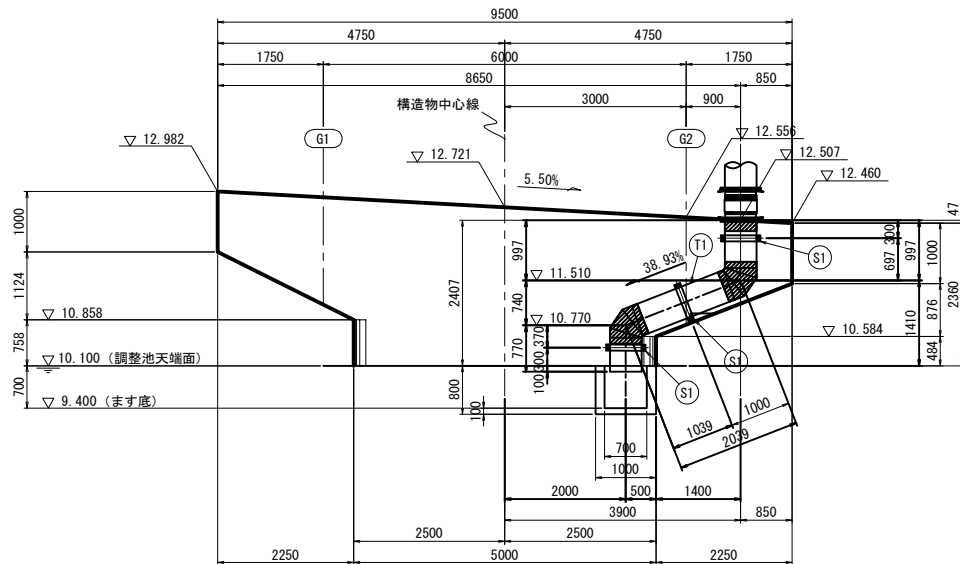
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 用排水構造物工 詳細図（その3）		
縮 尺	図 示	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

PA64橋脚

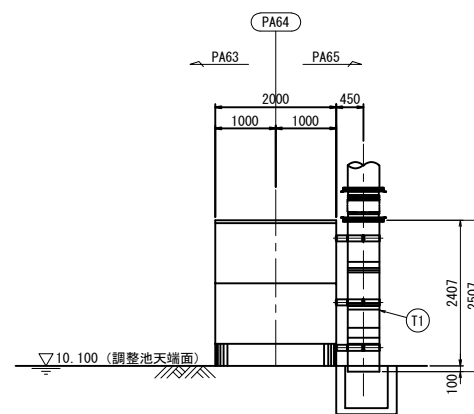
平面图



正面図

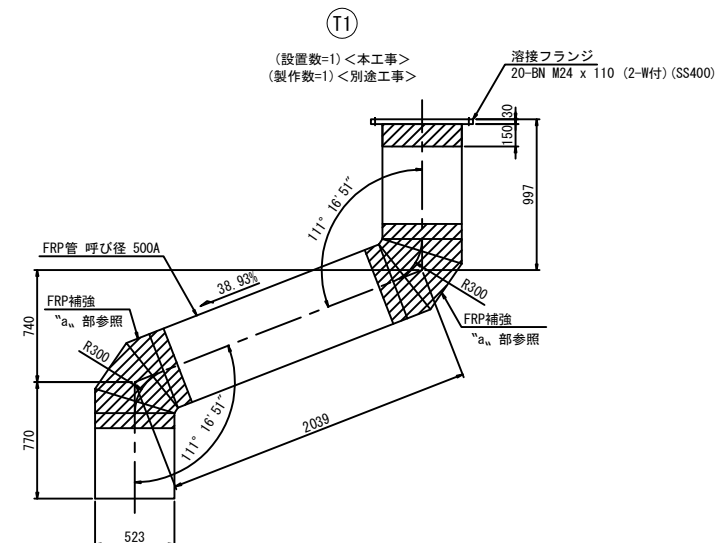


側面図



チーズ管 詳細 縮尺=1:50

FRPM500

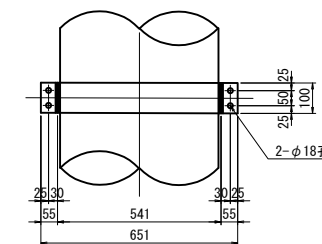
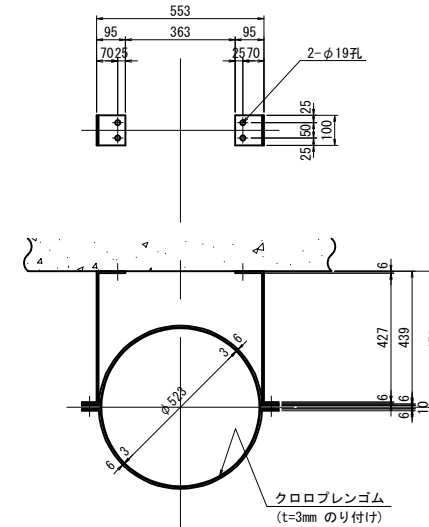


支持金具詳細 縮尺=1:25

S1

(設置数=3) <本工事>

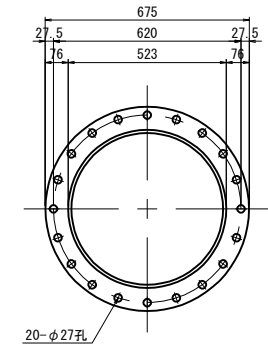
(製作数=3) <本工事>



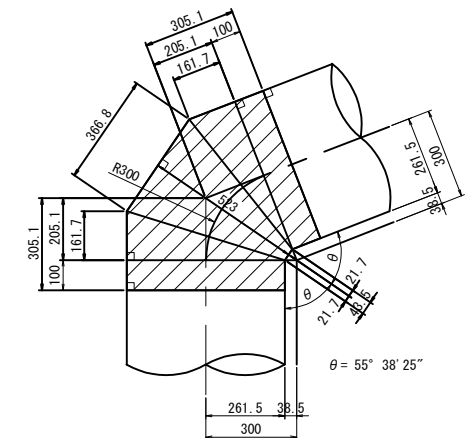
2-PL 100x6x940
2-PL 100x6x577
4-BN M16x55 (2-W, 1-Nut付)
4-スリープ打ち込み式アンカー M16x125 (1-W, 1-SW)〈別途工事〉
※ 2-GUM 100x3x830 (クロロブレンゴム)

溶接フランジ詳細 縮尺=1:25

FRPM500 用



"a、部 縮尺=1:25



- 注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
 2. ナットは全て締め込みナットを使用すること。
(※ 印外れの部材は全て不溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の厚膜は JIS H8441 HDZ1777 とする。
尚、ボルト・ナットおよび板厚 3.2 mm 未満の部材は HDZ49 とする。板厚 3.2 mm 以上 6 mm 未満の鋼材は、メッキ前にプラスト処理とする。)
 3. ボルト孔は、メッキ厚を考慮し、ボルト径 + 3 mm を標準とする。
 5. 下部工排水の流末処理は、現場状況を反映させる。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 下部工排水装置 詳細図(その1)		
縮 尺	1:125	図面番号	/
設計会社名	宮地エンジニアリング 株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

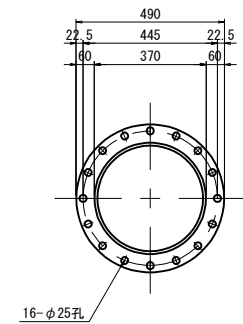
支持金具詳細 縮尺=1:25

縮尺=1:25

縮尺=1:25

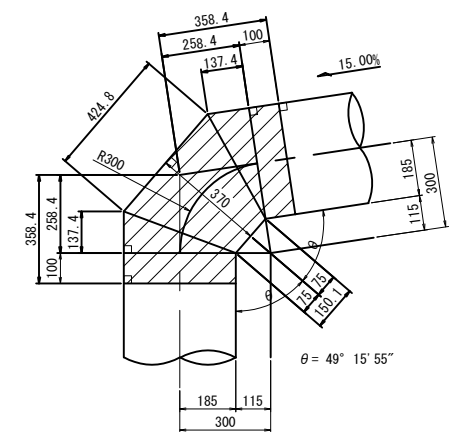
S1

(製作数=3) <本工事>



Technical drawing of the front view of a machine frame. The drawing includes the following dimensions (in mm):

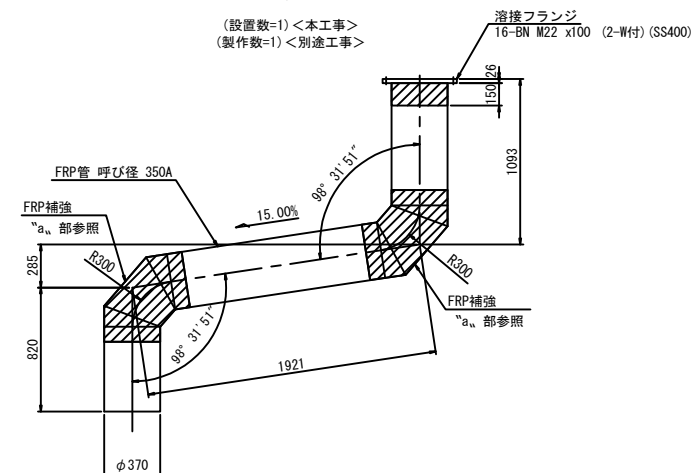
- Overall width: 9500
- Overall height: 2250
- Top horizontal offsets: 2250 (left), 5000 (center), 2250 (right)
- Left vertical offset: 4750
- Top horizontal offset from center: 8650
- Right vertical offset: 850
- Internal horizontal offsets: 2500, 2000, 3900, 1400, 500, 500, 900
- Internal vertical offsets: 500, 500
- Bottom horizontal offsets: 1750, 6000, 1750
- Bottom vertical offsets: 1000, 2000
- Right vertical offset: 350
- Callout 'T1' points to a feature on the right side.
- Labels 'G1' and 'G2' are located at the bottom of the frame.
- Labels 'PA67' and 'PA65' are located on the right side of the frame.



FRPM350

T1

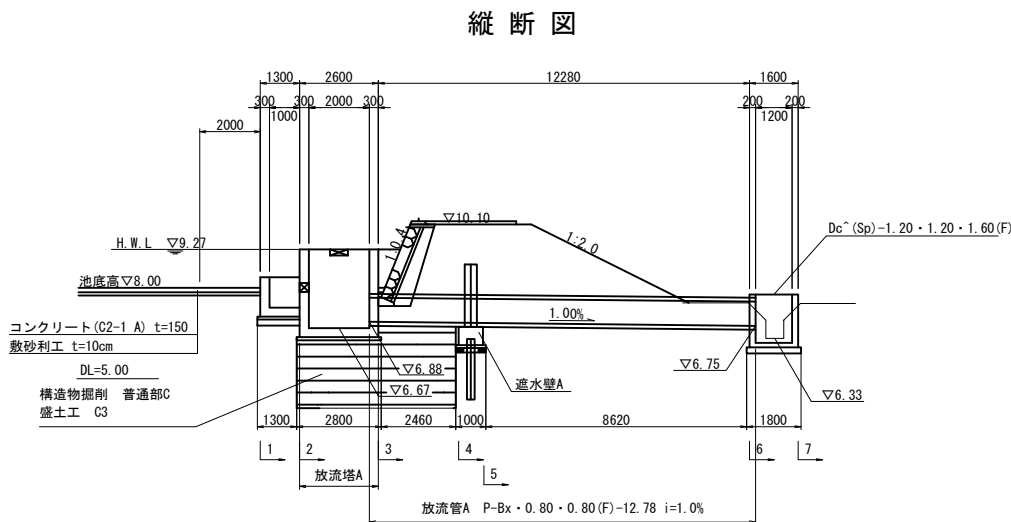
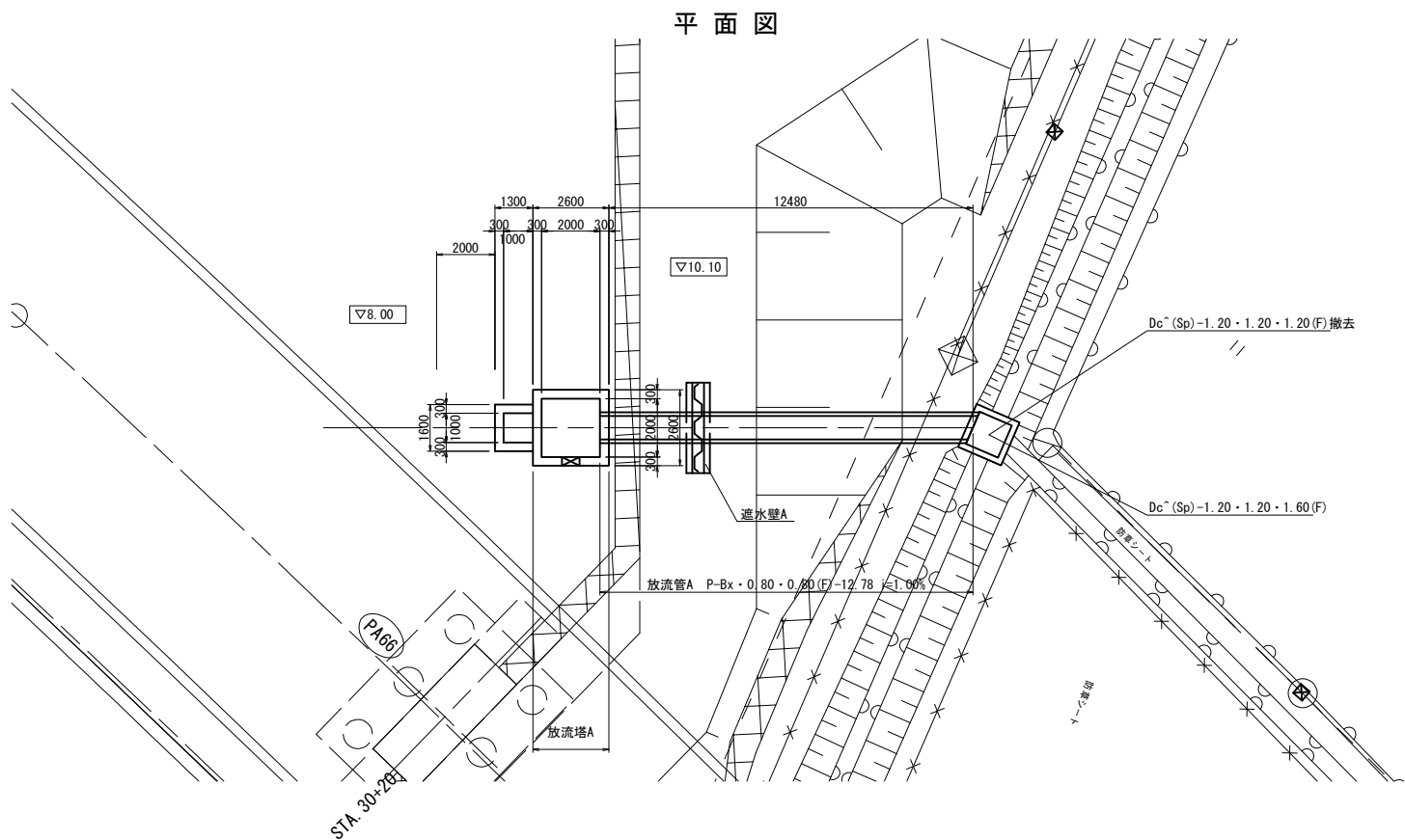
(設置数=1)＜本工事＞
(製作数=1)＜別途工事＞



- 注記
1. 特記なき材質は全てSS400とする。
 2. ナットは全て地肌目なナットを使用すること。
(※ 印以外の部材は全て全溶融亜鉛メッキとする。
亜鉛の厚膜は JIS H8641 HDZ777 とする。
尚、ボルト・ナットおよび板厚 3.2 mm 未満の部材は HDZ749 とする。板厚 3.2 mm 以上 6 mm 未満の鋼材は、メッキ前にプラスト処理とする。)
 3. ボルト孔は、メッキ厚膜を考慮し、ボルト径 + 3 mm を標準とする。
 5. 下部工排水の流末処理は、現場状況を反映させる。

首都圏中央連絡自動車道 五蔵地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 下部工体排水装置 詳細図(その2)		
縮 尺	1:125	図面番号	/
設計会社名	宮地エンジニアリング 株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事業務所		

1 1－2号調整池 放流施設A 一般図 S=1:250



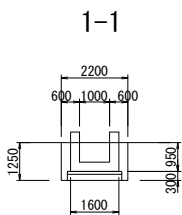
放流施設A 数量表

種 別	規 格 寸 法	単 位	数 量	摘 要
放流塔A		箇所	1	
放流管A	P-Bx・0.80・0.80(F)	箇所	1	12.8m
遮水壁A		箇所	1	
集水ます	Dc ⁺ (Sp)-1.20・1.20・1.60(F)	箇所	1	Type L(SP)

断 面 図

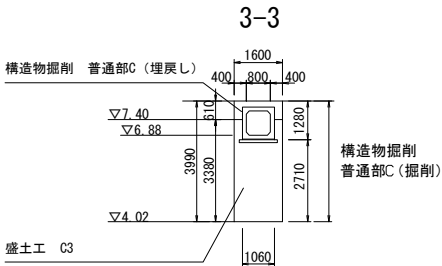
構造物掘削 普通部C

掘削 (m2)	2.8
埋戻し (m2)	0.7
盛土工 C3	
盛土 (m2)	0.0



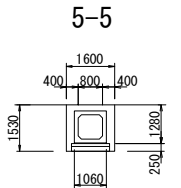
構造物掘削 普通部C

掘削 (m2)	6.4
埋戻し (m2)	0.5
盛土工 C3	
盛土 (m2)	4.6



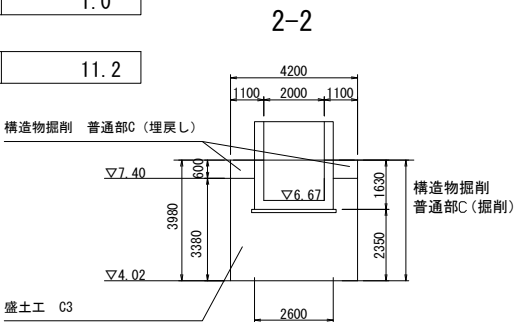
構造物掘削 普通部C

掘削 (m2)	2.5
埋戻し (m2)	1.0
盛土工 C3	
盛土 (m2)	0.0



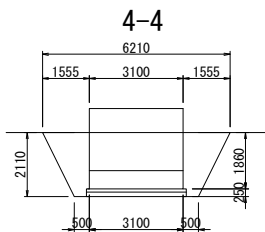
構造物掘削 普通部C

掘削 (m2)	16.7
埋戻し (m2)	1.0
盛土工 C3	
盛土 (m2)	11.2



構造物掘削 普通部C

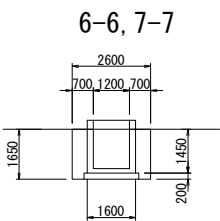
掘削 (m2)	10.9
埋戻し (m2)	4.3
盛土工 C3	
盛土 (m2)	0.0



構造物掘削 普通部C

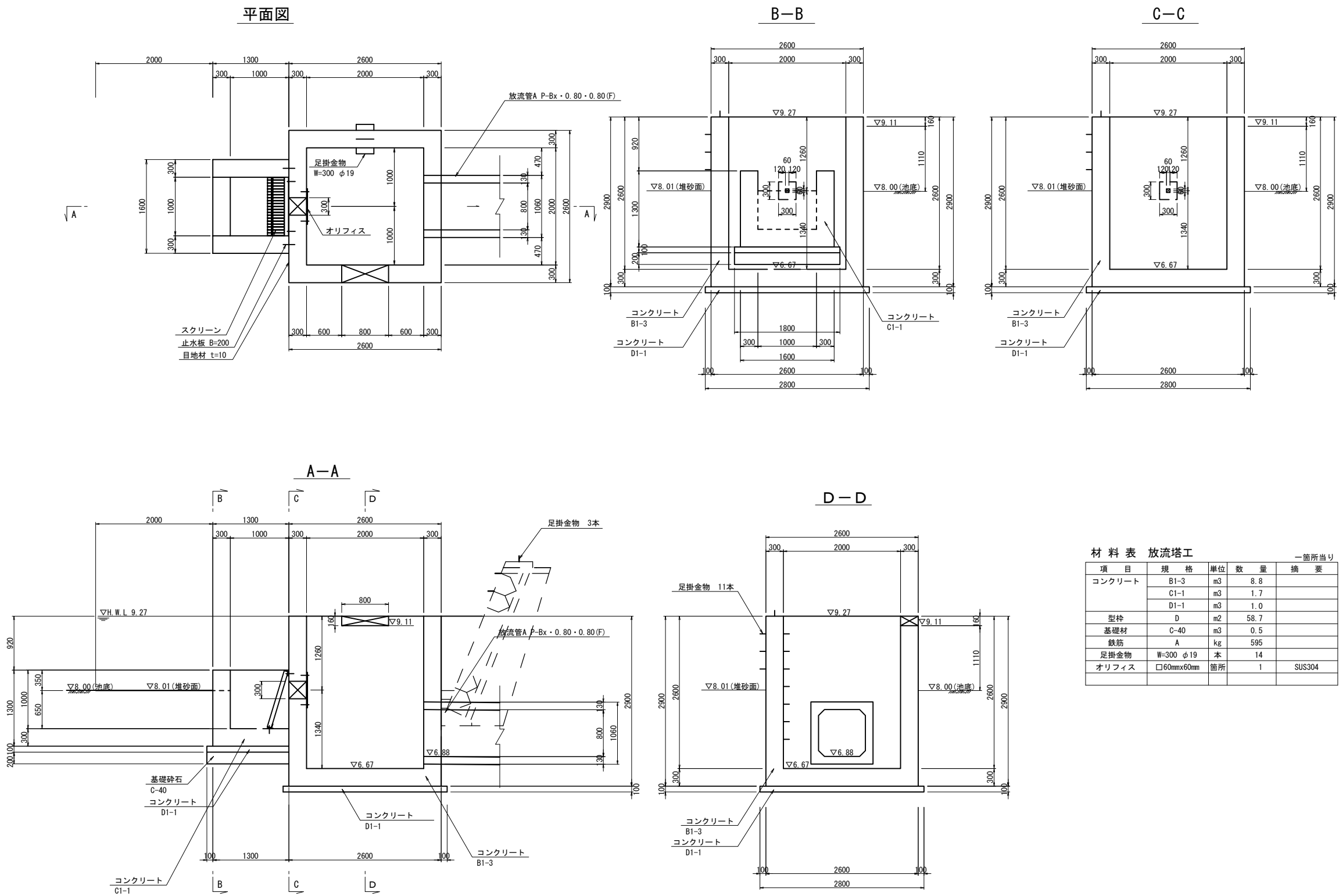
掘削 (m2) ※	4.3
埋戻し (m2)	1.6
盛土工 C3	
盛土 (m2)	0.0

※「構造物掘削 普通部C」の掘削は
土砂F 0.4m3を包含済。



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 放流施設A 一般図		
縮 尺	1:250	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

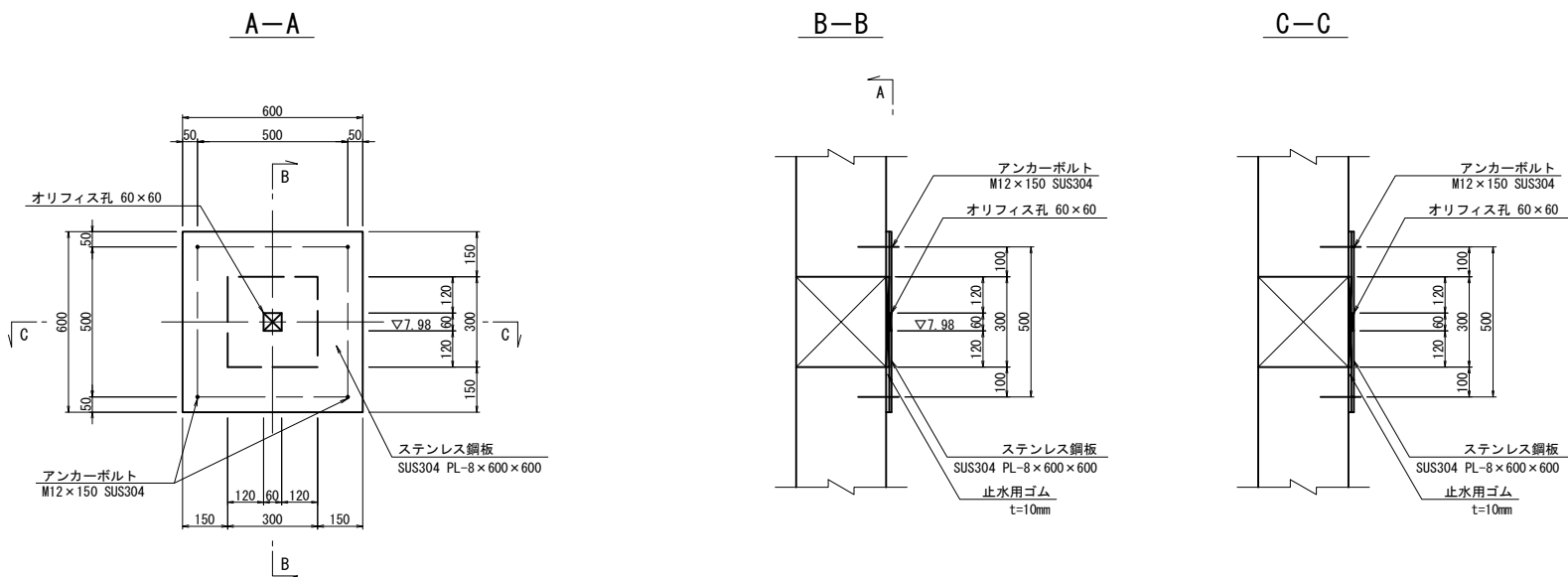
11-2号調整池 放流塔A 詳細図 S=1:75



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-2号調整池 放流塔A 詳細図		
縮 尺	1:75	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

11-2号調整池 放流塔A オリフィス部 詳細図 S=1:25

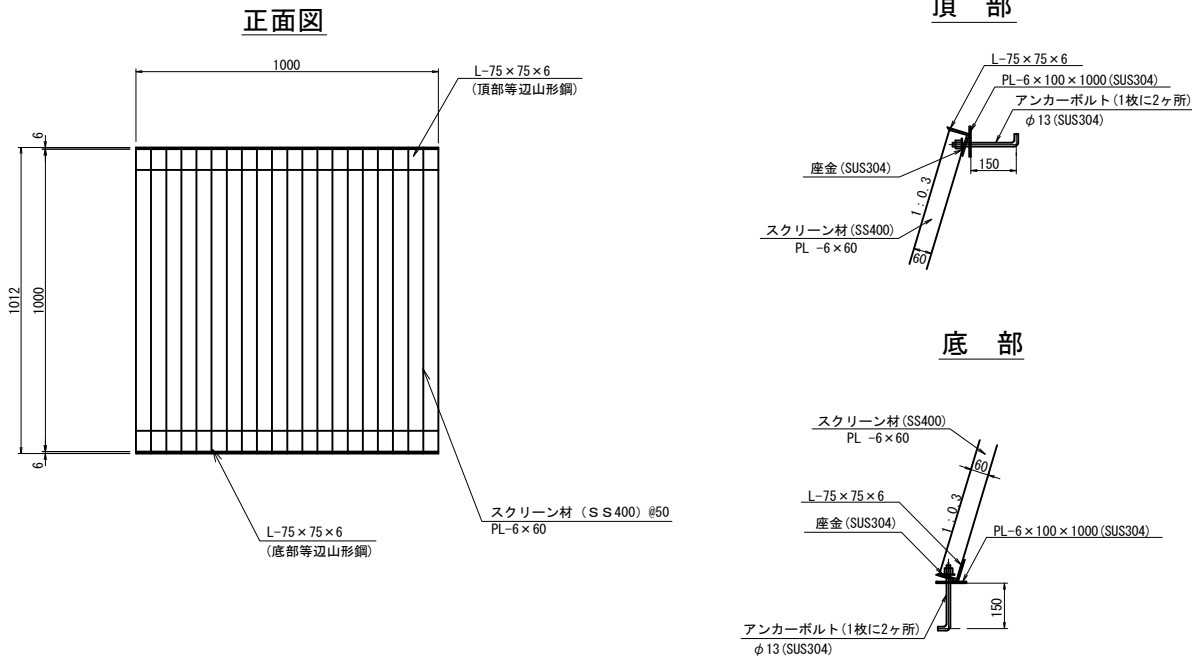
オリフィス詳細図



足掛金物詳細図

スクリーン詳細図

※塗装は溶融亜鉛メッキ HDZT77とする。



材料表 オリフィス

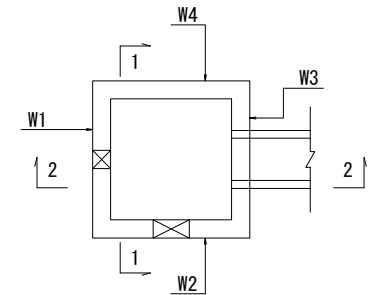
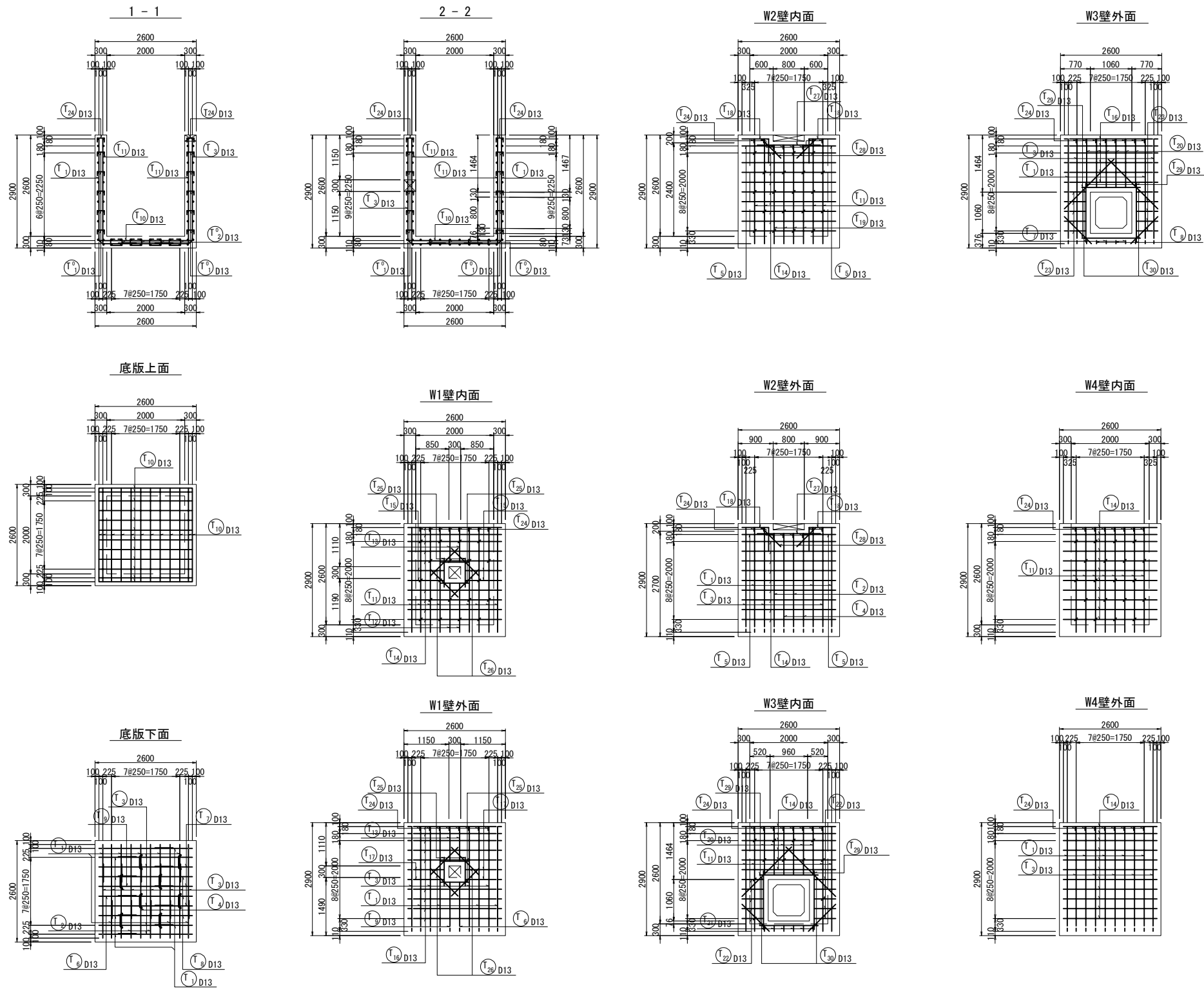
項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
ステンレス鋼板	PL-8×600×600 (SUS304)	枚	1	22.9 kg
止水用ゴム	600×600 t=10mm	枚	1	
アンカーボルト	M12×150 (SUS304)	本	4	

材料表 スクリーン

項 目	規格・寸法	単位	数 量	摘 要
スクリーン材	PL-6×60 (SS400)	枚	21	HDZT77
ステンレス鋼板	PL-6×100×1000 (SUS304)	枚	2	9.5 kg
アンカーボルト	φ13 (SUS304)	本	4	
等辺山形鋼	L-75×75×6	枚	2	13.7kg HDZT77
座金	SUS304	枚	42	

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 放流塔A オリフィス部 詳細図		
縮 尺	1:25	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

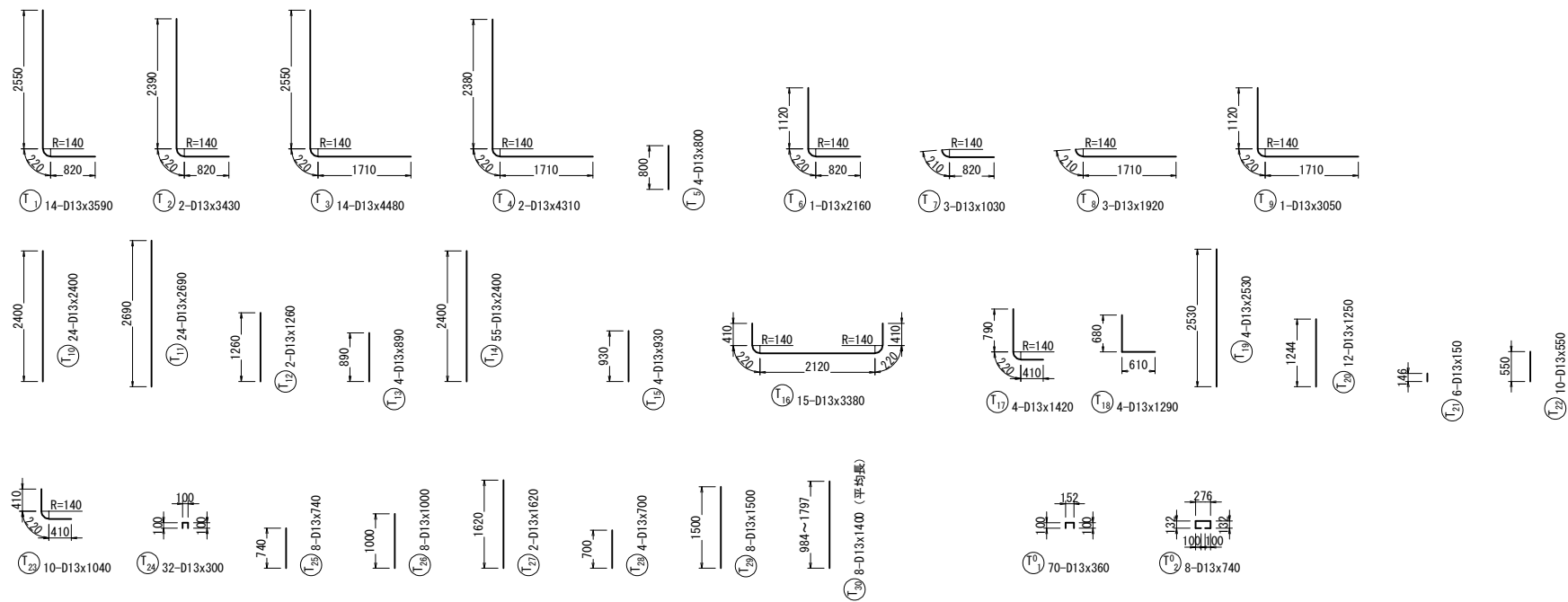
11-2号調整池 放流塔A 配筋図(その1) S=1:125



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-2号調整池 放流塔(配筋図(その1))		
縮 尺	1:125	図面番号	/
設計会社名	黒田監地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工事事務所		

1 1－2号調整池 放流塔A 配筋図（その2）

S=1:125

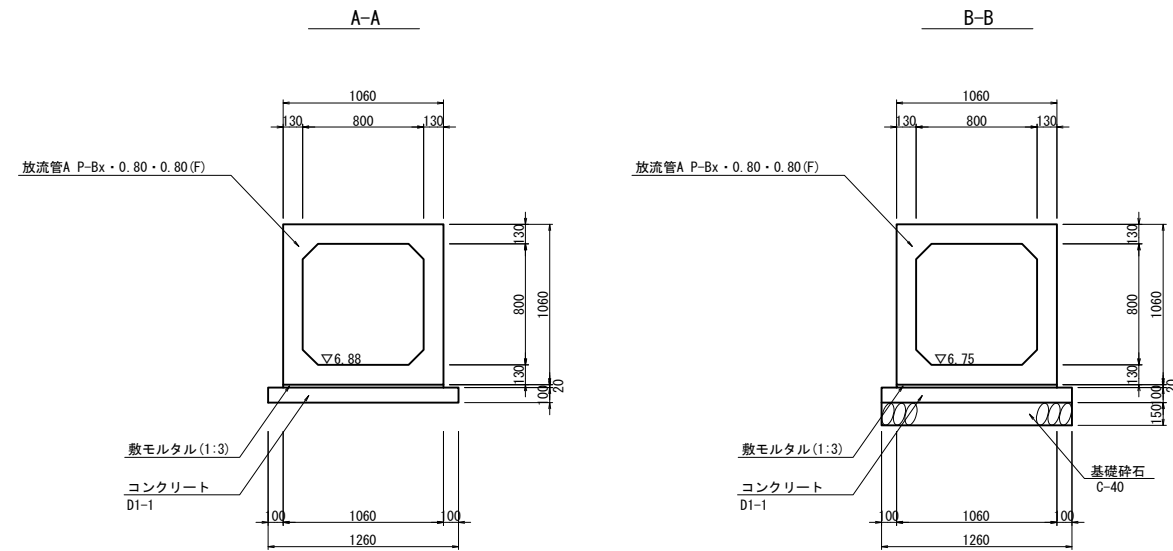


鉄筋表

記号	径	長さ (mm)	本数	単位質量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質量 (kg)	摘要
T1	D13	3590	14	0.995	3.57	50	└┐
T2	D13	3430	2	0.995	3.41	7	└┐
T3	D13	4480	14	0.995	4.46	62	└┐
T4	D13	4310	2	0.995	4.29	9	└┐
T5	D13	800	4	0.995	0.80	3	└┐
T6	D13	2160	1	0.995	2.15	2	└┐
T7	D13	1030	3	0.995	1.02	3	└┐
T8	D13	1920	3	0.995	1.91	6	└┐
T9	D13	3050	1	0.995	3.03	3	└┐
T10	D13	2400	24	0.995	2.39	57	
T11	D13	2690	24	0.995	2.68	64	
T12	D13	1260	2	0.995	1.25	3	
T13	D13	890	4	0.995	0.89	4	
T14	D13	2400	55	0.995	2.39	131	
T15	D13	930	4	0.995	0.93	4	
T16	D13	3380	15	0.995	3.36	50	└┐
T17	D13	1420	4	0.995	1.41	6	└┐
T18	D13	1290	4	0.995	1.28	5	└┐
T19	D13	2530	4	0.995	2.52	10	
T20	D13	1250	12	0.995	1.24	15	
T21	D13	150	6	0.995	0.15	1	
T22	D13	550	10	0.995	0.55	6	
T23	D13	1040	10	0.995	1.03	10	└┐
T24	D13	300	32	0.995	0.30	10	└┐
T25	D13	740	8	0.995	0.74	6	
T26	D13	1000	8	0.995	1.00	8	
T27	D13	1620	2	0.995	1.61	3	
T28	D13	700	4	0.995	0.70	3	
T29	D13	1500	8	0.995	1.49	12	
T30	D13	1400	8	0.995	1.39	11	(平均長)
T ⁰ 1	D13	360	70	0.995	0.36	25	└┐
T ⁰ 2	D13	740	8	0.995	0.74	6	└┐
D13						595 kg	
合計						595 kg	

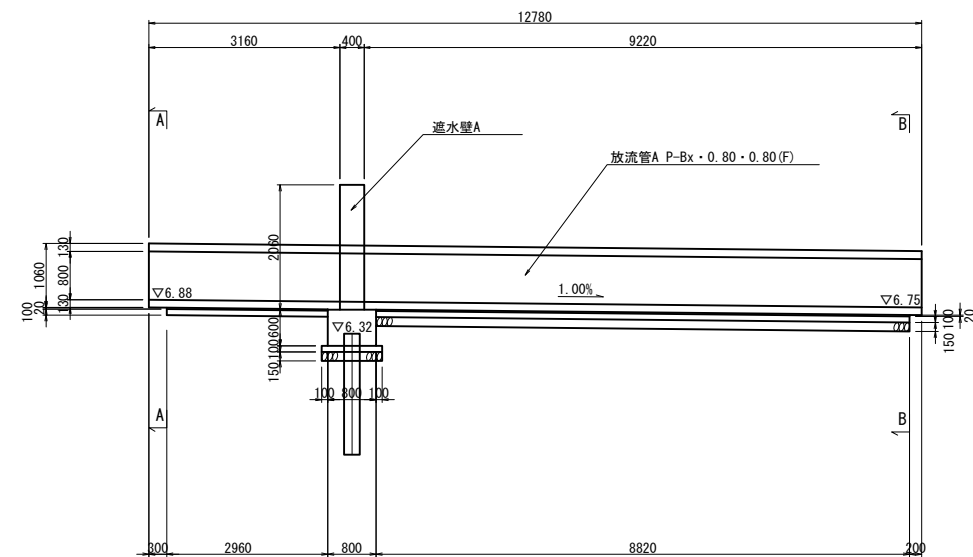
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 放流塔A 配筋図(その2)		
縮 尺	1:125	図面番号	/
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

断面图 S=1:50



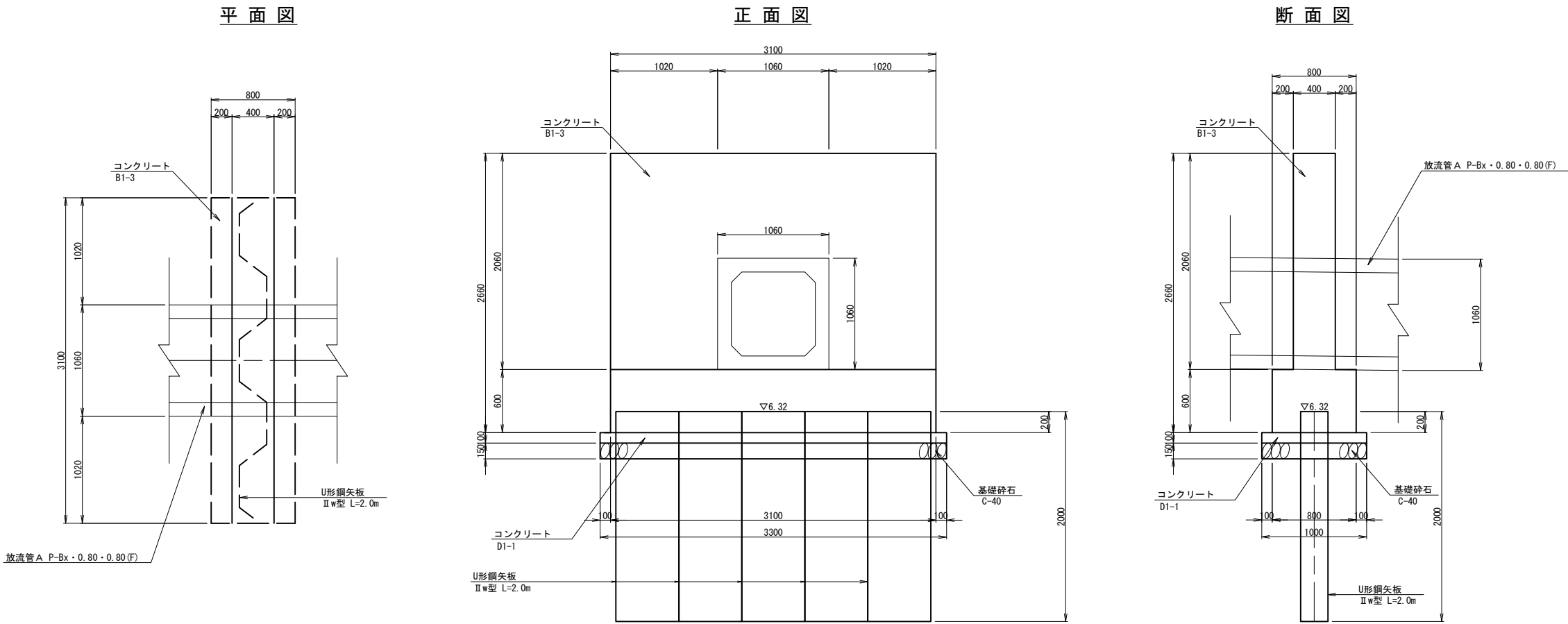
材料表 放流管A 一箇所当り

項 目	規 格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	D1-1	m ³	1.5	
型枠	D	m ²	2.4	
基礎材	C-40	m ³	1.7	
P-Bx	0.80x0.80	m	12.8	
敷モルタル	1 : 3	m ³	0.3	



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-2号調整池 放流管A 詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 有 限 公 司 関 東 支 社	さいたま工事事務所	

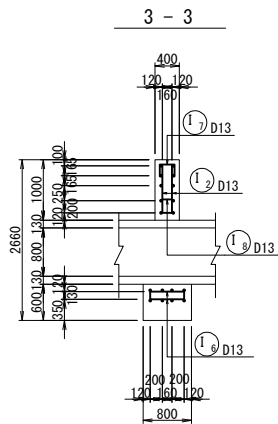
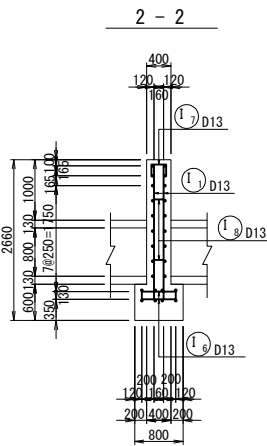
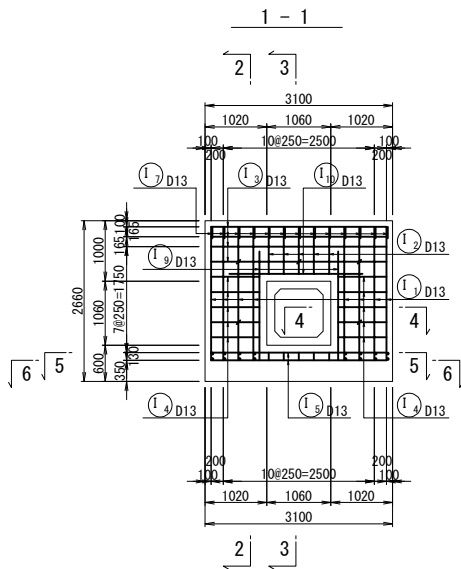
1 1－2号調整池 遮水壁A 詳細図 S=1:50



材料表 遮水壁A			一箇所当り	
項目	規格	単位	数量	摘要
コンクリート	B1-3	m3	3.6	
	D1-1	m3	0.3	
型枠	D	m2	17.8	
鉄筋	A	kg	159	SD345
鋼矢板	II w型	枚	5	L=2.0m 618kg
基礎材	C-40	m3	0.5	

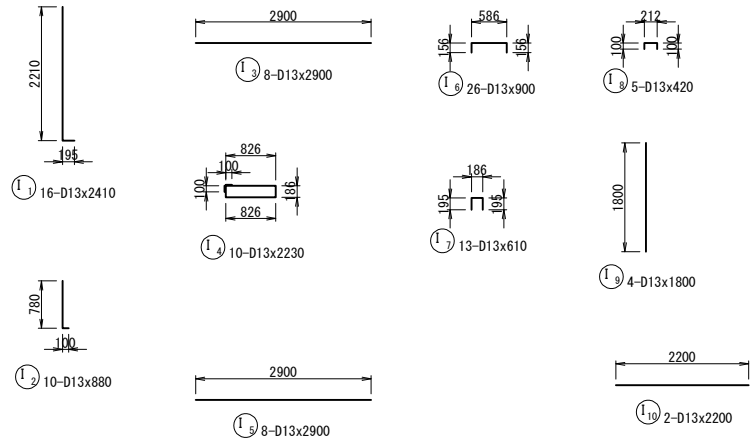
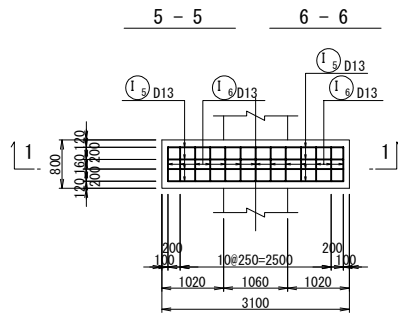
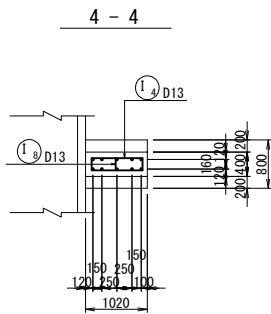
首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 遮水壁A 詳細図		
縮 尺	1:50	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

1 1－2号調整池 遮水壁A 配筋図 S=1:125



鉄筋表

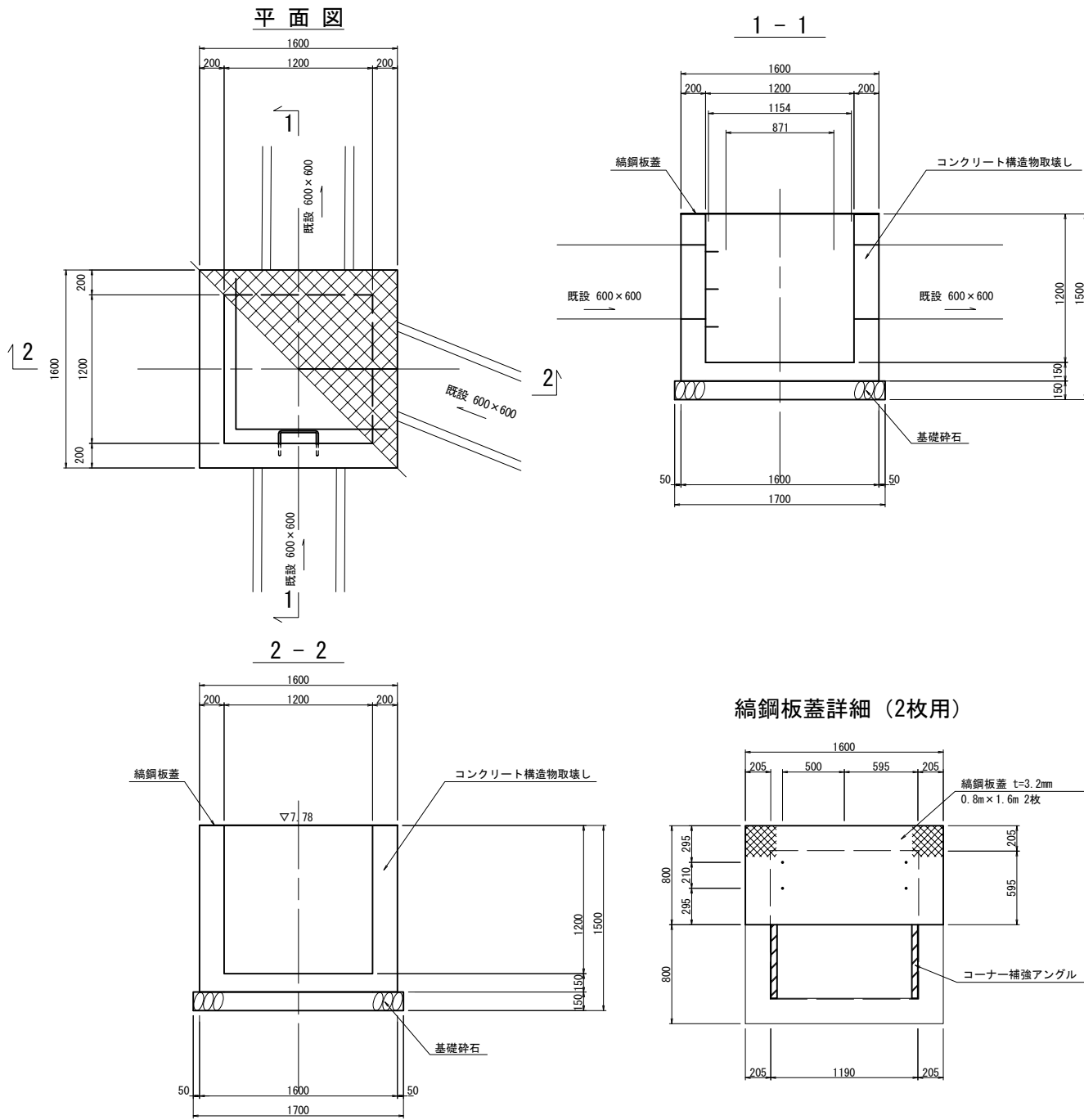
記 号	径	長 さ (mm)	本 数	単 位 質 量 (kg/m)	1本当り質量 (kg)	質 量 (kg)	摘 要
I1	D13	2410	16	0.995	2.40	38	L
I2	D13	880	10	0.995	0.88	9	L
I3	D13	2900	8	0.995	2.89	23	—
I4	D13	2230	10	0.995	2.22	22	□
I5	D13	2900	8	0.995	2.89	23	—
I6	D13	900	26	0.995	0.90	23	□
I7	D13	610	13	0.995	0.61	8	□
I8	D13	420	5	0.995	0.42	2	□
I9	D13	1800	4	0.995	1.79	7	I
I10	D13	2200	2	0.995	2.19	4	—
D13						159 kg	
合 計						159 kg	



首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 遮水壁A 配筋図		
縮 尺	1:125	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		

11-2号調整池 集水ます 詳細図

Dc[^](Sp)-1.20・1.20・1.20(F)撤去 S=1:50

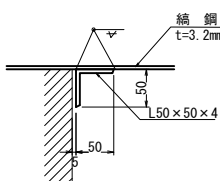


Dc[^](Sp)-1.20・1.20・1.20(F)撤去 材料表

項 目	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート構造物取壊し		m3	1.4	
基礎材	RC-40	m3	0.4	
鋼鋼板蓋	800×1600×t3.2	kg	68.6	Dc [^] (Sp)-1.20・1.20・1.60(F)で再利用
足掛金物	W=300 D19	本	3	
等辺山形鋼	L 50×50×4	kg	7.3	
つり金具		kg	2.3	
くさり		本	2	

一箇所当り

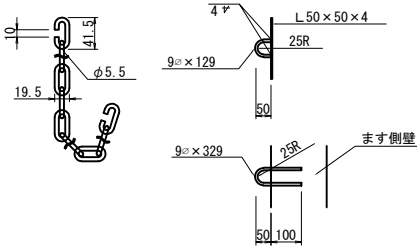
コーナー補強アングル S=1:10



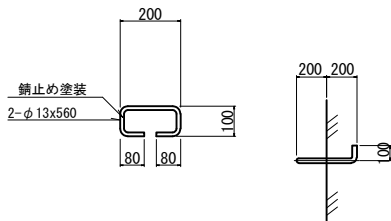
くさりの詳細図

くさりS=1:10

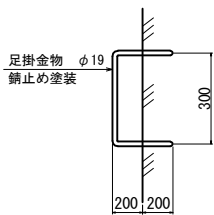
取付部 S=1:25



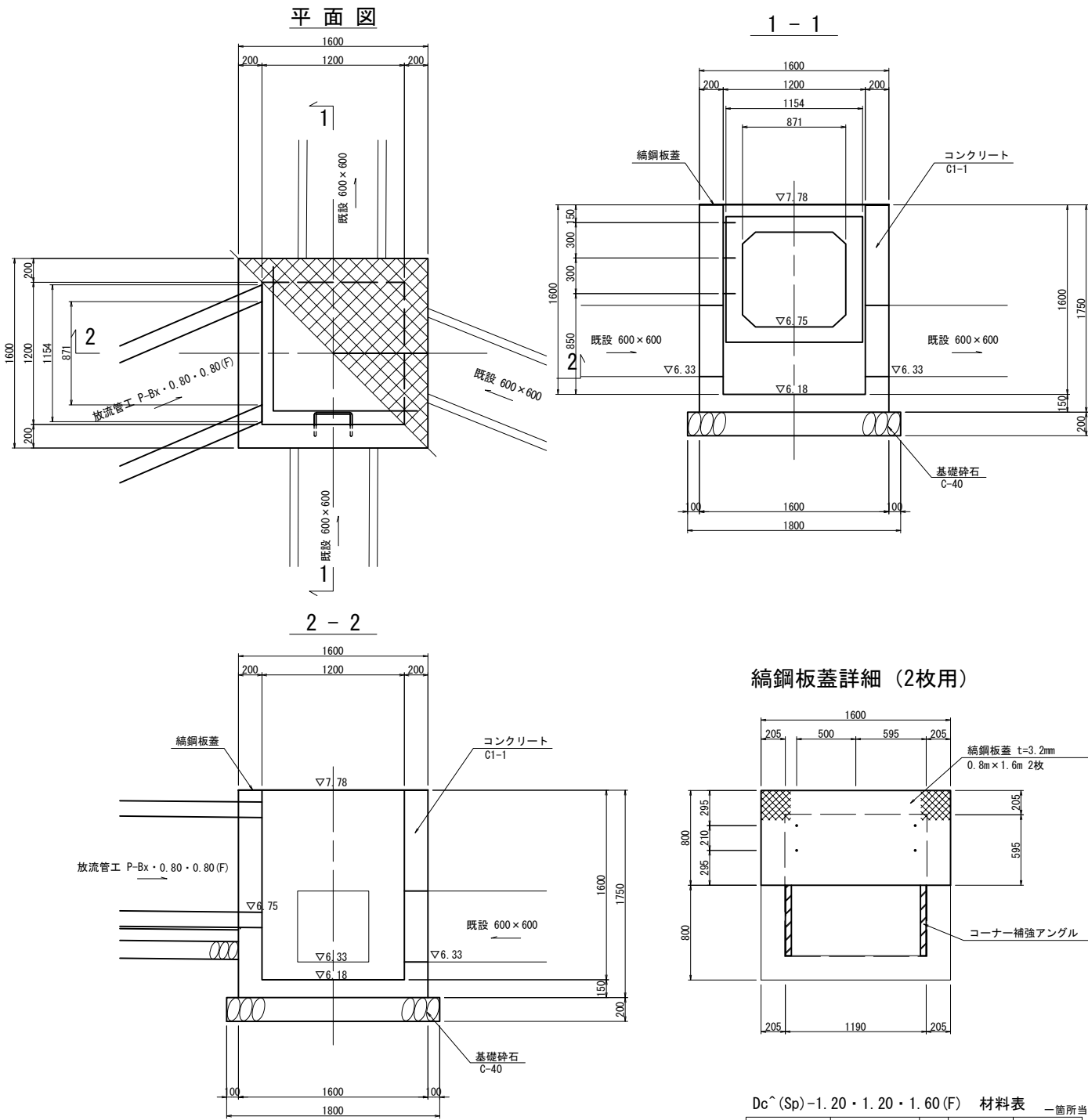
つり金具 S=1:25



足掛金物詳細図 S=1:50



Dc[^](Sp)-1.20・1.20・1.60(F) S=1:50



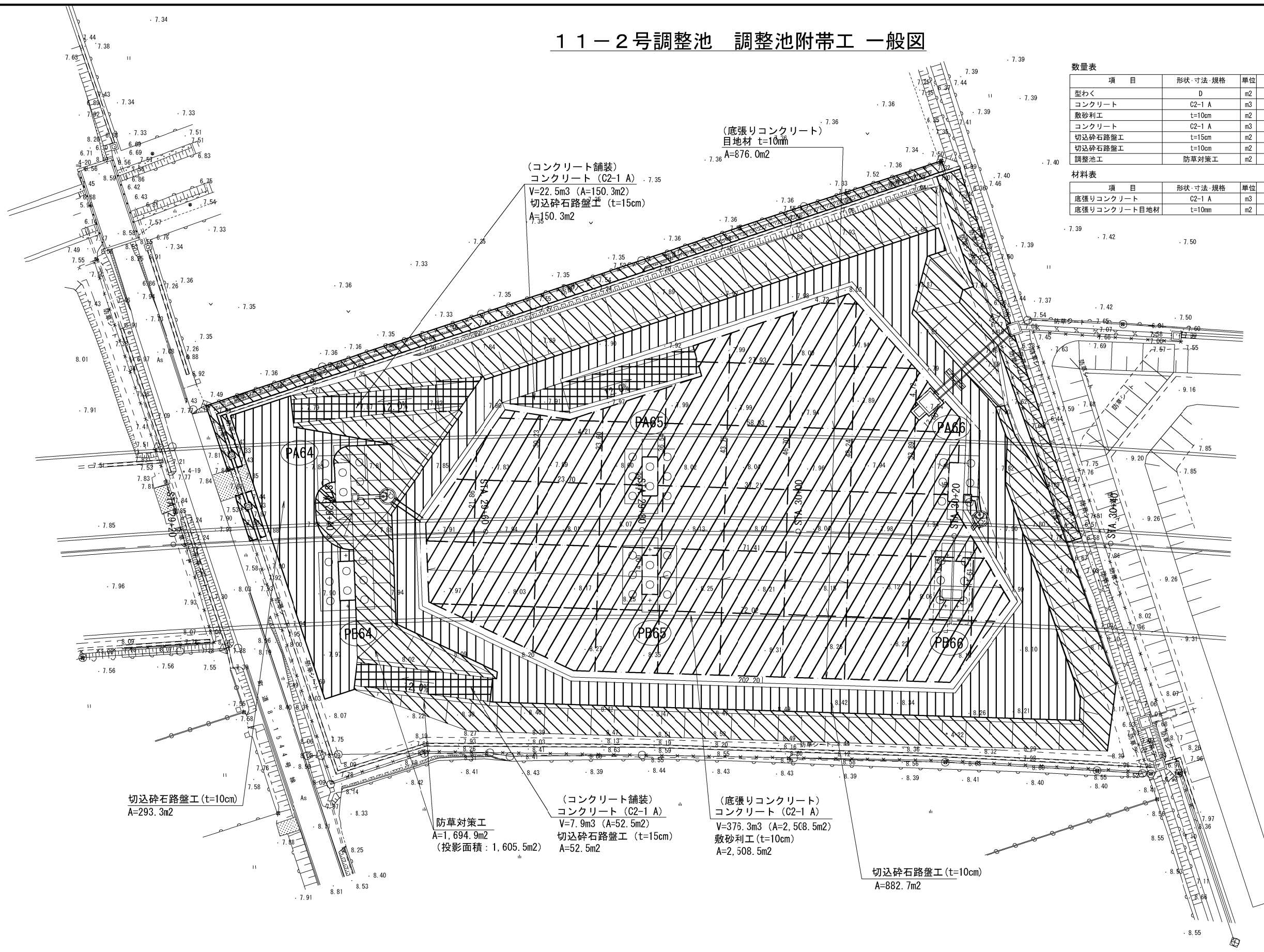
Dc[^](Sp)-1.20・1.20・1.60(F) 材料表

項 目	規 格	単 位	数 量	摘 要
コンクリート	C1-1	m3	1.6	
型枠	D	m2	16.9	
基礎材	C-40	m3	0.7	
鋼鋼板蓋	800×1600×t3.2	kg	68.6	
足掛金物	W=300 D19	本	3	錆止め塗装
等辺山形鋼	L 50×50×4	kg	7.3	
つり金具		kg	2.3	
くさり		本	2	

一箇所当り

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工事			
図面の種類	11-2号調整池 集水ます 詳細図		
縮 尺	図示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社 さいたま工務事務所		

1 1－2号調整池 調整池附帯工 一般図



数量表	項目	形状・寸法・規格	単位	数量	摘要	凡例
	型わく	D	m2	20.3		
	コンクリート	C2-1 A	m3	376.3	底張りコンクリート	
	敷砂利工	t=10cm	m2	2508.5	底張りコンクリート基礎材	
	コンクリート	C2-1 A	m3	30.4	コンクリート舗装	
	切込碎石路盤工	t=15cm	m2	202.8	コンクリート舗装基礎材	
	切込碎石路盤工	t=10cm	m2	1,176.0	C-40	
	調整池工	防草対策工	m2	1,694.9	防草シート	

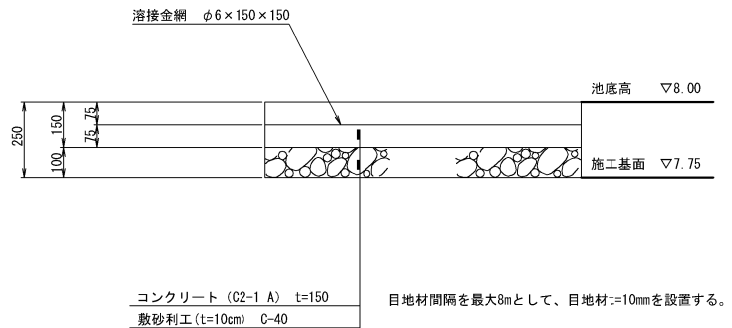
材料表	項目	形状・寸法・規格	単位	数量	摘要	凡例
	底張りコンクリート	C2-1 A	m3	376.3		
	底張りコンクリート目地材	t=10mm	m2	876.0		

※ 底張りコンクリートの目地材間隔は最大8mとする。

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-2号調整池 調整池附帯工 一般図		
縮尺	図示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東日本高速道路株式会社 関東支社	さいたま工事事務所	

1 1－2号調整池 調整池附帯工 詳細図

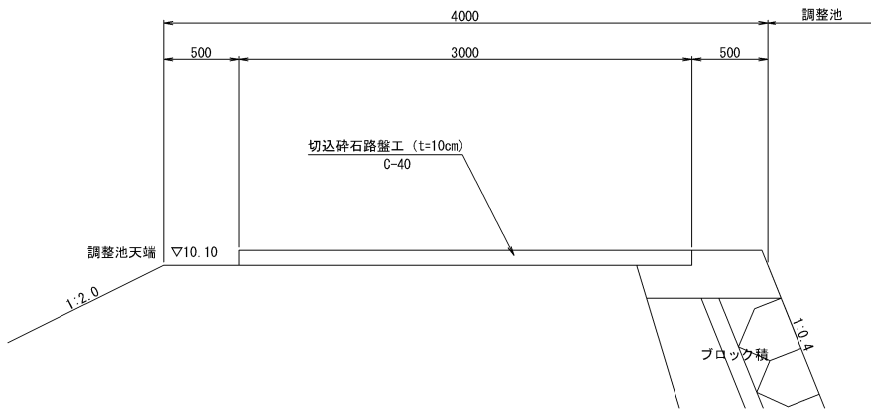
底張りコンクリート 詳細図 S=1:25



底張りコンクリート 材料表 10m2当り

項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1 A	m3	1. 5	
溶 接 金 網	φ 6x150x150	m2	10. 0	
敷砂利工	t=10cm	m2	10. 0	※敷砂利工で計上

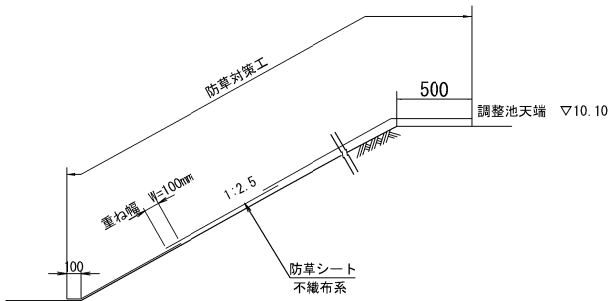
切込碎石路盤工 (t=10cm) 詳細図 S=1:50



切込碎石路盤工 (t=10cm) 材料表 10m2当り

項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
切込碎石路盤工	t=10cm	m3	1. 0	C-40

防草対策工 標準断面図 (参考図) S=1:50

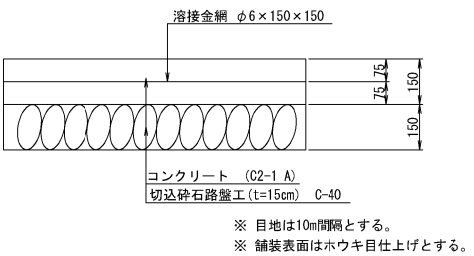


防草対策工 材料表

1. 0m2 当たり

項 目	厚さ (mm程度) 以上 未 満	引張強度 (N/5cm)	遮光率 (%)	防草シート の材質	摘 要
防草シート	3. 0~5. 0	392以上	95以上	不織布系	
種 別	規 格		単位	数 量	摘 要
固定ピン	φ 4×435		本	3. 0	42g/本

コンクリート舗装工 (t=15cm) 詳細図 S=1:25



コンクリート舗装工 材料表

10m2当り

項 目	形状・寸法・規格	単位	数 量	摘 要
コンクリート	C2-1 A	m3	1. 5	
型わく	D	m2	1. 0	※型わくDで計上
溶 接 金 網	φ 6x150x150	m2	10. 0	
切込碎石路盤工	t=15cm	m3	10. 0	※切込碎石路盤工で計上
目 地 材	t=10mm	m2	0. 2	

首都圏中央連絡自動車道 五霞地区附帯工工事			
図面の種類	11-2号調整池 調整池附帯工 詳細図		
縮 尺	図 示	図面番号	／
設計会社名	黒田整地開発株式会社		
施工会社名			
事務所名	東 日 本 高 速 道 路 株 式 会 社 関 東 支 社 さいたま工事事務所		